

令和8年版

消 防 年 報



※二次元コードから佐世保市消防局ホームページへアクセスできます。

佐世保市消防局

令和8年度 刊行

は し が き

この年報は、佐世保市及び佐世保地域広域圏（委託市町）の消防業務及び消防諸般の状況を収録して、消防行政の現況を広く一般に紹介し、今後の消防行政の合理的な運営の資料とするため編さんしたものであります。

統計資料は原則として令和7年中となりますが、必要によりそれぞれの統計表上部に、その時点での現況の収録期日を記載しています。

本年報により、佐世保市消防局の消防行政に対するご理解とご支援を賜りますとともに、地域防災の推進に活用していただければ幸いに存じます。

佐 世 保 市 消 防 局

目次

◆：数字で見る佐世保市消防局 掲載項目

数字で見る佐世保市消防局 5

《概要》

佐世保市の概要 9

佐世保市消防局管内図 10

佐世保市消防局管内各市町の
面積・人口・世帯数 11 ◆

佐世保地域広域圏内各市町の
消防団現勢 11

消防局重点施策 12

佐世保市消防局機構図 14

消防隊編成図 15

署・出張所の管轄区域 16

消防庁舎等の現況 18 ◆

令和7年中の主要行事 20

《佐世保市消防のあゆみ》

沿革 23

過去の主な災害記録 40

歴代消防長 43

《総務》

職員の定数及び実数 47 ◆

職員の年齢 48

職員の勤続年数 49

職員の居住状況 50

職員の免許・資格等取得状況 50

職員の任免状況 51

職員の表彰受賞状況 51

職員の教養研修等実施状況 52

救急救命士養成状況 54

階級別救急救命士数 54

公務災害発生状況 54

月別公務災害発生状況
及び年次比較表 54

市一般会計予算と消防予算
及び決算額比較表 55 ◆

市民1世帯及び1人当りの
消防費の決算額比較表 55

広域圏一般会計予算と消防予算
及び決算額比較表 56

広域圏1世帯及び1人当りの
消防費の決算額比較表 56

予算の概況（歳出） 57

《消防車両》

車両現有数 61 ◆

車両配置状況 62

車両経過年数 63

《警防》

消防水利現況（佐世保市内） 67

消防水利充足率（佐世保市内） 67

消防隊出動状況 68

消防相互応援協定等締結状況 69

《指令》

通信施設の現状 73

119番受付件数 74 ◆

多言語通訳通報状況 75

火災等案内電話利用件数 75

通信指令システムの構成 76

《予防》

消防法施行令防火対象物 81 ◆

防火対象物査察指導状況（佐世保市） 82

防火対象物査察指導状況（委託市町） 84

各種届出受理状況 86

用途別建築同意事務処理状況 87

危険物製造所等施設状況 88 ◆

危険物製造所等許認可処理状況 88

危険物製造所等届出処理状況 88

危険物施設査察指導状況 89

少年・幼年消防クラブ結成状況 90 ◆

女性防火防災クラブ結成状況 91 ◆

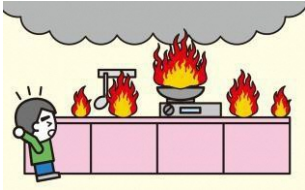
《火 災》			
令和 7 年中の火災概況	95	◆	
火災概況年次比較表	96		
年別火災発生件数及び損害額状況 . .	97		
年別火災発生状況及び損害額	97		
月別火災発生状況	98		
原因別火災発生状況	100		
管轄及び町別火災発生状況	101		
委託市町別火災発生状況	104		
各署別火災発生状況	104		
建物用途別火災発生状況	105		
時間別火災発生状況	106		
曜日別火災発生状況	106		
《救 急》			
令和 7 年中の救急概況	109	◆	
救急活動状況比較表	110		
年別救急活動の推移	110		
事故種別救急活動状況	111		
救急隊別救急活動状況	112		
市町別救急活動状況	113		
曜日別出場状況	114		
月別出場状況	114		
時間帯別出場状況	114		
年齢別搬送人員	115		
傷病程度別搬送人員	115		
救急活動における所要時間	116		
不搬送理由状況	117		
医療機関別搬送人員	118		
転送状況	118		
救命救急活動状況	119		
《救 助》			
令和 7 年中の救助概況	123	◆	
救助活動の推移	123		
事故種別救助活動状況と救助人員 . .	123		
署別救助活動状況	124		
市町別救助活動状況	125		
救助用資器材配備状況表	126		
N B C 資器材配備状況表	127		
《消 防 団》			
佐世保市消防団の組織	131	◆	
施設の概要	132		
車両配置状況	135		
消防団員年齢構成表	136	◆	
消防団員勤続年数表	136		
消防団員の処遇	137		
公務災害補償・表彰・教養等の実績 .	138		
《消 防 音 楽 隊》			
沿 革	141		
主な活動	141		
編成状況（隊員・楽器構成）	142		
編成状況（年齢構成・在籍年数） . .	143		
演奏出場・練習の推移	143		
月別演奏出場・練習	143		
演奏出場状況	144		
《所在地等一覧》	145		

◆ Numbers ◆ 数字で見る佐世保市消防局

			
面積・人口・世帯数	予算	消防職員	消防団員
面積 893.3 k m ² 人口 295,911 人 世帯数 132,131 世帯 令和 8 年 4 月 1 日現在	一般会計予算 (千円) 130,294,798 消防予算 (千円) 4,532,231 令和 7 年度当初予算	条例定数 372 名 実員 379 名 (女性) 15 名 (派遣職員 6 名は含まない。) 令和 8 年 4 月 1 日現在	条例定数 1,609 名 実員 1,348 名 (女性) 64 名 令和 8 年 4 月 1 日現在

民間防災組織	防火対象物	危険物施設
幼年消防クラブ 2,932 名 少年消防クラブ 593 名 女性防火防災クラブ 10,489 名 令和 8 年 4 月 1 日現在	合 計 9,695 棟 特定用途防火対象物 2,616 棟 非特定用途防火対象物 7,079 棟 令和 8 年 4 月 1 日現在	合 計 877 施設 製造所 0 施設 貯蔵所 565 対象 取扱所 312 対象 令和 8 年 4 月 1 日現在

		大型化学車 1 台 津波・大規模風水害対策車 1 台 支援車 1 台 資機材搬送車 1 台 小型動力ポンプ付き水槽車 1 台 指揮車 3 台 指令車 1 台 調査広報車 6 台 高規格救急車 21(4)台
消防庁舎	消防車両等	
消防局 1 局 消防署 3 署 出張所 13 出張所 令和 8 年 4 月 1 日現在	ポンプ車 13 台 タンク車 (保有水 1.5t 以上) 6(1)台 はしご車 3 台 化学車 1 台 救助工作車 3 台 ※()内は非常用の内数	令和 8 年 4 月 1 日現在

				
火災	出火原因	救急	救助	119番通報
合計 90 件 建物 38 件 林野 1 件 車両 7 件 船舶 2 件 その他 42 件 令和7年中	1位 たき火 26 件 2位 こんろ 5 件 3位 放火 3 件 たばこ 3 件 令和7年中	出動件数 19,256 件 搬送人員 15,935 人 令和7年中	出動件数 120 件 活動件数 83 件 救助人員 87 人 令和7年中	合計 26,076 件 火災 157 件 救急 18,102 件 救助 71 件 その他 7,746 件 令和7年中

概 要

- 佐世保市の概要
- 佐世保市消防局管内図
- 佐世保市消防局管内各市町の面積・人口・世帯数
- 佐世保地域広域圏内各市町の消防団現勢
- 消防局重点施策
- 機 構 図
- 消防隊編成図
- 署・出張所の管轄区域
- 消防庁舎等の現況
- 令和 7 年中の主要行事

佐世保市の概要

佐世保市は、長崎県北及び西九州北部地域の拠点都市として、圏域全体の発展をけん引する中心的な役割を果たすため、平成28年4月1日に県内2番目の中核市となりました。

本市の歴史をひもとくと、ここに人々が暮らすようになったのは、今から約3万年以上も昔のことで、これは市内に残る洞穴遺跡類の発掘調査等から立証され、肥前国風土記等の古文書の記述からも窺い知ることが出来ます。

佐世保地方の開拓が始まったのは平安時代の半ば頃で、やがて豪族の時代から武士の時代と移り、長い戦国時代を経て佐世保は平戸藩に属することとなりました。

慶長14年には、藩主であった松浦鎮信がオランダとの交易を開き、平戸が日本唯一の開港場として繁栄を極めていたことから、佐世保付近は海上交通の要衝であったと想像されますが、佐世保が実際に脚光を浴びるようになるのは、明治19年に海軍佐世保鎮守府と軍港の設置が決まってからのことです。

明治初期まで人口4千人程の半農半漁の一寒村に過ぎなかった佐世保は、港として大変理想的な地勢に恵まれていることを見出され、かくして歴史上に運命の第一歩を踏み出しました。以後、多くの人々が往来し、人口が飛躍的に増加して一挙に都市化し、明治35年4月1日には村から町制を飛び越えて一躍市制を施行しました。

その後、東洋第一を誇る軍港までに発展し、昭和19年には人口約30万になり、九州第4位の都市となりましたが、昭和20年6月の佐世保大空襲によって街は焦土と化し、壊滅的な打撃を被りました。

終戦後の佐世保市は、平和産業港湾都市の建設に立ち上がりました。しかし昭和25年に朝鮮戦争が起こり、佐世保は連合軍の前線基地としての色を濃くしますが、皮肉にも思わぬ特需景気に沸くことになり、これが市の復興を早めることとなったのでした。

現在の佐世保市は、長崎県北地域の行政、商業、文化及び交通等の中心都市です。

平成30年度に世界文化遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産である黒島をはじめとして、「西海国立公園」のリアス式海岸と「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟認定された大小200余りの島からなる「九十九島」の景勝はすばらしく、海と空の蒼に映える美しい島々の姿、また沈む夕日に浮かび上がる島影の荘厳な美しさは訪れる観光客を魅了し続けています。

また、国内最大級の滞在型テーマパーク「ハウステンボス」は、国内外から多くの観光客が訪れ賑わいを見せています。

令和8年度は、市が掲げる「つながる想い ともに創る ^{ミライ}SASEBO」の実現に向け、市民、関係機関及び地域との共創を基盤として、消防・救急体制の充実と地域防災力の向上に取り組む、安全・安心なまちづくりを推進していきます。

佐世保市消防局管内図

1 管轄区域

佐世保市消防局は、佐世保市内のほか、隣接する 1 市 5 町を管轄しています。

当該区域は、長崎県の中央部から北部にかけて約 8 9 3 K m²の面積を持ち、県全域の 2 1 . 6 %を占めています。

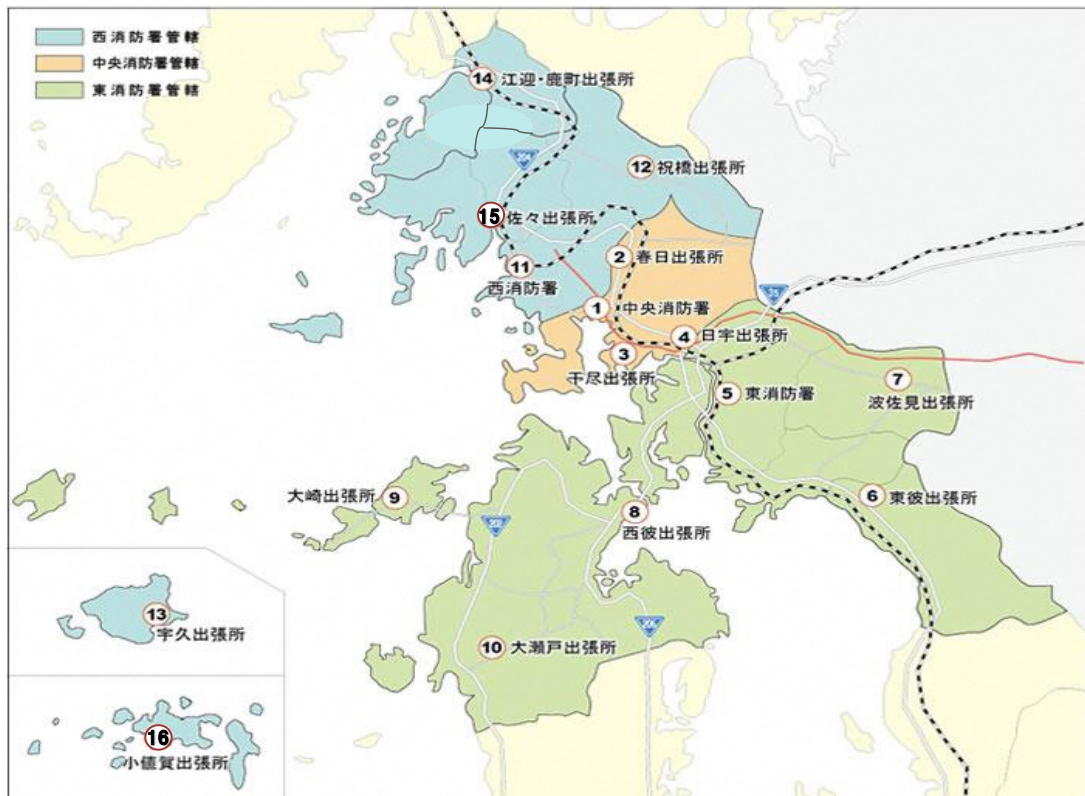
北部は松浦市、平戸市、東部は国見、多良山系を境として佐賀県の伊万里市・西松浦郡有田町及び嬉野市に接しています。また南部については、大村湾を囲んで東彼地区は大村市に接し、西彼地区は長崎市に接しています。

2 消防事務の委託と市町村合併

昭和 4 7 年、佐世保市とその隣接地域である東彼杵町・川棚町・波佐見町・西彼町・西海町・大島町・崎戸町・佐々町・小佐々町・吉井町・世知原町・宇久町・小値賀町は、日常生活圏域として 1 市 1 3 町からなる佐世保地域広域市町村圏協議会を設立して電算業務等の分野で共同事業を開始したことに伴い、消防・救急業務については佐世保市消防局が事務の委託を受けることとなりました。

平成 1 7 年 4 月に吉井町、世知原町が本市と合併し、西彼半島北部の西彼町、西海町、大島町、崎戸町が、大瀬戸町を加えて 5 町で合併し西海市が誕生したことによりその枠組みは 2 市 7 町へと変わり、また平成 1 8 年 3 月に小佐々町・宇久町が本市と合併したことから、協議会は解散されましたが、消防業務の委託は継続されており、現在では 2 市 5 町の枠組みに変わっています。

また平成 2 2 年 3 月、江迎町・鹿町町が本市と合併したことから、松浦地区消防組合消防本部の出張所であった江迎・鹿町出張所を西消防署へ編入し、消防業務を行っています。



佐世保市消防局管内各市町の面積・人口・世帯数

令和8年4月1日現在

町 名	面積(Km ²)	人口 (人)	世帯数(世帯)
合 計	893.3	295,911	132,131
佐 世 保 市	426.02	223,998	101,774
西 海 市	241.98	23,273	10,760
東 彼 杵 町	74.29	7,186	2,651
川 棚 町	37.25	12,148	5,098
波 佐 見 町	56.00	13,641	5,330
小 値 賀 町	25.50	1,977	1,012
佐 々 町	32.26	13,688	5,506

※人口、世帯数は令和8年4月1日現在の長崎県推計人口を使用

※面積は、令和8年1月1日現在の全国都道府県市区町村別面積調を使用

佐世保地域広域圏内各市町の消防団現勢

令和8年4月1日現在

	団	分団数	団員条例数	団員実数	ポンプ車	小型動力 ポンプ付 積 載 車	小型動力 ポンプ数 (積載車分を除く)
合 計	6	95	2,740	2,110	30	109	26
西 海 市	1	55	1,420	1,052	5	73	18
東 彼 杵 町	1	8	342	297	2	14	0
川 棚 町	1	8	290	229	6	6	1
波 佐 見 町	1	9	330	247	4	12	0
小 値 賀 町	1	8	156	133	6	4	0
佐 々 町	1	7	202	152	7	0	7

消防局重点施策

市における常備消防は、消防局のもとに、中央消防署、東消防署、西消防署の3消防署と13出張所で編成され、火災の予防、警戒、鎮圧、救急、救助その他各種災害の防止や被害の軽減を図ることを目的として、佐世保市内及び広域1市5町（西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町）の消防行政を推進している。

さらに、佐世保市域における防災体制を確立するため、防災危機管理局等と連携し、市民の防災意識の向上と大規模災害や緊急事態に即応できる体制整備を目指している。

一方、佐世保市消防団は、1団6中隊59分団で組織されており、常備消防と一体となって地域における消防の中核的な役割を担い、市民生活の安全確保に貢献している。

重点施策

○施策1：火災や自然災害対策の推進

・消防車両等及び消防水利の整備

消防車や救急車を計画的に更新整備するとともに、適正に維持管理し、火災や同時多発的な救急要請並びに大規模自然災害に即応できるよう体制の充実を図る。

また、関係機関や自治会等との調整を図りつつ、防火水槽の設置促進に努める。

・通信指令システムの効果的な活用

通信指令システムの老朽化によるシステム停止を防止するため、中間整備（更新）に向けた既存システムの維持管理と運用に努めるとともに、システムの機能を活用してより効果的な災害対応を図る。また、通報時の心肺停止事案に対し口頭指導及び、救命処置を動画で配信するなど、バイスタンダーの効果的な救命処置の実施を図り、救命率の向上に努める。

・消防庁舎の整備

地域の安全・安心を図るため、消防庁舎の安全性の確保は重要なものであり、適切な維持管理を行うことで災害時の迅速・安全な出動につながり、消防隊の初動時間の短縮が図られる。

狭隘で老朽化した庁舎の整備を進めるため、建設事業に順次着手し、消防活動拠点として消防機能の強化に努める。

○施策２：救急・救助の高度化

・救急救助体制の整備

中核市として期待される救助体制づくりを推進するとともに、隊員の教育訓練を充実させる。

また、救急出動件数は前年に比べ増加となり、高齢者人口の推移や各種感染症に係る救急需要の状況を注視し、今後も医療機関と緊密に連携しつつ高度な救命処置が可能な救急救命士を養成するとともに、市民に対してＡＥＤを使用した応急手当の講習会を広く行い傷病者の生存率の向上を図る。

○施策３：火災予防対策の推進

・火災予防体制の整備

火災による被害を低減するため、住宅用火災警報器の設置促進及び適切な維持管理を積極的に呼びかけるとともに、地域の防火組織である女性防火防災クラブ、少年幼年消防クラブ及び各町内会等の住民に対する各種防火研修や訓練指導などを通じて、初期消火方法や１１９番通報要領などを習得させ、地域における防火意識を高め、高齢者宅をはじめとする一般住宅の火災予防に努める。

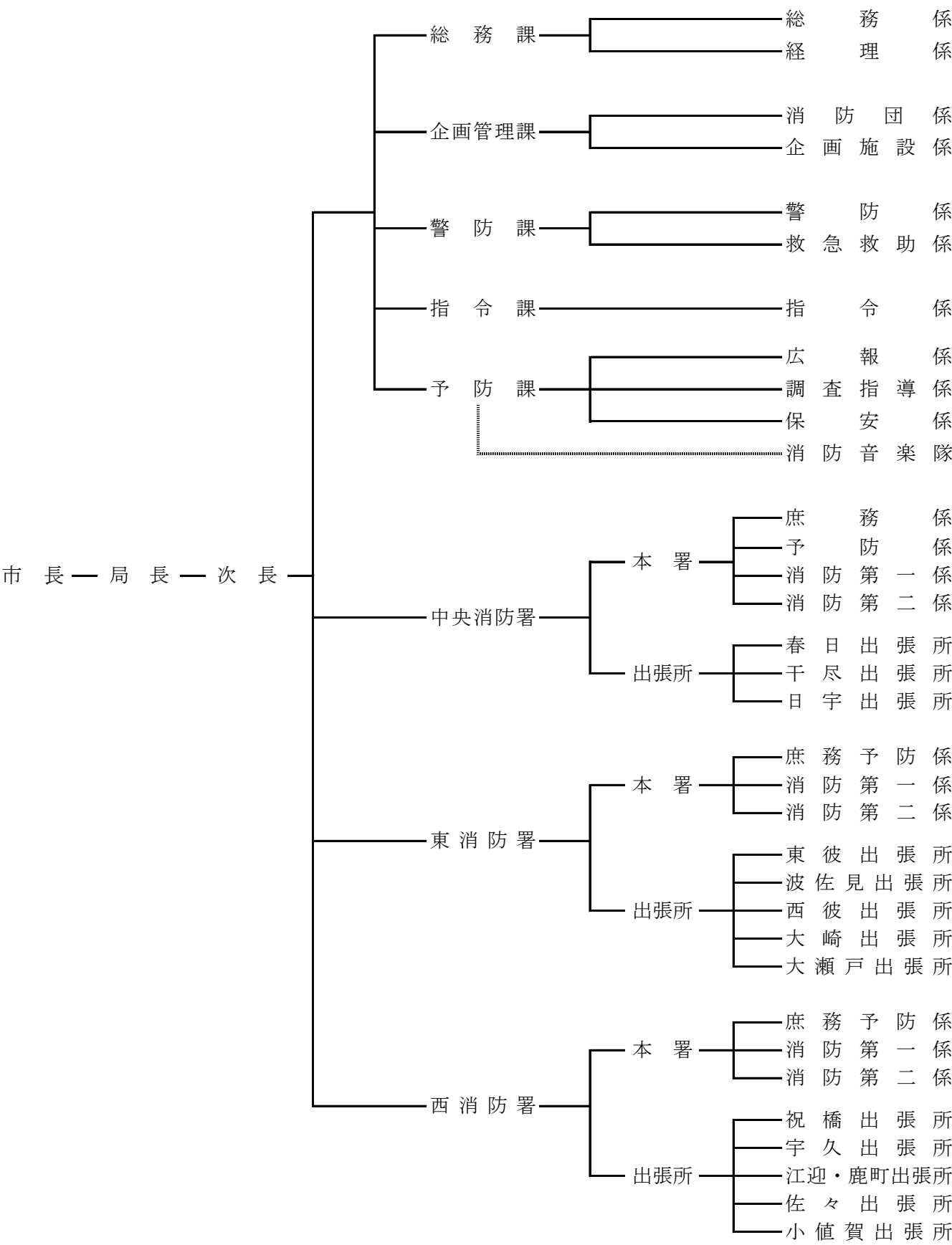
事業所における火災の予防については、災害弱者や不特定多数の人が利用するため、災害発生時に大きな人的被害が予想される社会福祉施設、病院、大型商業施設などに対して、消防用設備等の適正な維持管理と防火・防災管理の指導を行い、安全を確保する。

また、石油類等を貯蔵し取り扱う危険物施設についても、施設の適正な維持管理と法令遵守に関する指導を徹底し、保安意識の高揚を図り災害危険の低減を目指す。

さらに、佐世保地区防災協議会や佐世保市危険物安全協会等の防火協力団体と連携し、火災予防に関する協力体制の構築を図るとともに、報道機関、ＳＮＳ、消防音楽隊の活動を通じて火災予防広報を実施し、防火意識の向上に努める。

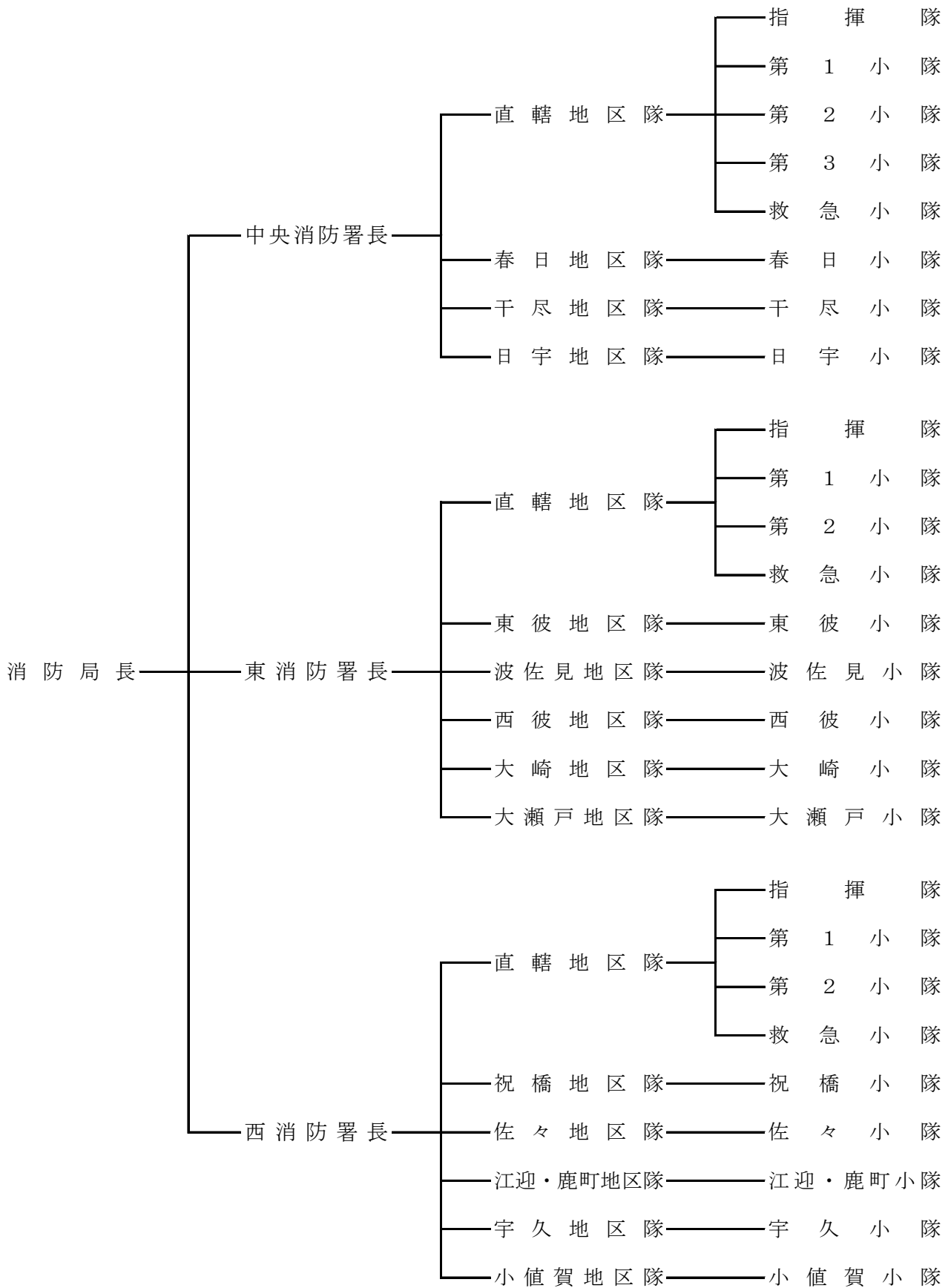
佐世保市消防局機構図

令和8年4月1日現在



消防隊編成図

令和8年4月1日現在



署・出張所の管轄区域

署	署・出張所	町名
中央消防署	本署 (70ヶ町)	山祇町、須田尾町、白南風町、三浦町、戸尾町、塩浜町、山県町、島地町、万津町、新港町、白木町、高梨町、須佐町、峰坂町、小佐世保町、勝富町、松川町、高天町、宮崎町、光月町、祇園町、京坪町、上京町、下京町、本島町、島瀬町、栄町、湊町、常盤町、松浦町、宮地町、熊野町、名切町、花園町、山手町、谷郷町、浜田町、相生町、天満町、高砂町、八幡町、城山町、石坂町、清水町、福田町、万徳町、木場田町、比良町、元町、上町、長尾町、園田町、泉町、西大久保町、東大久保町、矢岳町、今福町、金比良町、御船町、鵜渡越町、神島町、小島町、赤崎町、庵浦町、立神町、平瀬町、船越町、下船越町、野崎町、俵ヶ浦町
	春日出張所 (37ヶ町)	宮田町、俵町、折橋町、松山町、梅田町、横尾町、春日町、桜木町、赤木町、田代町、烏帽子町、保立町、中通町、原分町、田原町、瀬戸越町、瀬戸越一丁目、瀬戸越二丁目、瀬戸越三丁目、瀬戸越四丁目、大野町、松瀬町、知見寺町、松原町、矢峰町、楠木町の一部、柚木元町、小舟町、筒井町、柚木町、上柚木町、潜木町、高花町、戸ヶ倉町、里美町、川谷町、下宇戸町
	千尽出張所 (18ヶ町)	天神一丁目、天神二丁目、天神三丁目、天神四丁目、天神五丁目、天神町、木風町、大宮町、東山町、大黒町、藤原町、稲荷町、若葉町、福石町、潮見町、前畑町、崎辺町、千尽町
	日宇出張所 (12ヶ町)	東浜町、十郎新町、大塔町、卸本町、大岳台町、大和町、黒髪町、もみじが丘町、日宇町、白岳町、沖新町、ひうみ町
東消防署	本署 (54ヶ町)	平松町、上原町、花高一丁目、花高二丁目、花高三丁目、花高四丁目、早苗町、陣の内町、若竹台町、田の浦町、勝海町、早岐一丁目、早岐二丁目、早岐三丁目、権常寺町、権常寺一丁目、広田町、広田一丁目、広田二丁目、広田三丁目、広田四丁目、中原町、重尾町、浦川内町、崎岡町、口の尾町、桑木場町、吉福町、木原町、江永町、新行江町、三川内本町、塩浸町、新替町、下の原町、三川内町、三川内新町、横手町、心野町、針尾東町、針尾中町、針尾西町、針尾北町、指方町、有福町、江上町、ハウステンボス町、南風崎町、城間町、瀬道町、萩坂町、奥山町、宮津町、長畑町
	東彼出張所 (2ヶ町)	東彼杵郡東彼杵町、東彼杵郡川棚町
	波佐見出張所 (1ヶ町)	東彼杵郡波佐見町
	西彼出張所 (2ヶ町)	西海市西海町、西海市西彼町
	大崎出張所 (2ヶ町)	西海市大島町、西海市崎戸町
	大瀬戸出張所 (1ヶ町)	西海市大瀬戸町
西消防署	本署 (34ヶ町)	長坂町、鹿子前町、上相浦町、木宮町、高島町、光町、棚方町、相浦町、愛宕町、竹辺町、新田町、小野町、川下町、大潟町、母ヶ浦町、椎木町、日野町、星和台町、下本山町、八の久保町、岳野町、踊石町、牧の地町、皆瀬町、上本山町、中里町、吉岡町、野中町、十文野町、白仁田町、小川内町、菰田町、楠木町（一部を除く）、黒島町
	祝橋出張所 (2ヶ町)	吉井町草ノ尾、吉井町福井、吉井町板樋、吉井町梶木場、吉井町直谷、吉井町立石、吉井町大渡、吉井町前岳、吉井町春明、吉井町踊瀬、吉井町橋川内、吉井町橋口、吉井町上吉田、吉井町田原、吉井町吉元、吉井町下原、吉井町乙石尾、吉井町高峰、世知原町開作、世知原町上野原、世知原町槍巻、世知原町北川内、世知原町赤木場、世知原町中通、世知原町長田代、世知原町太田、世知原町木浦原、世知原町箭瀬、世知原町岩谷口、世知原町栗迎、世知原町矢櫃、世知原町西ノ岳
	宇久出張所 (1ヶ町)	宇久町平、宇久町野方、宇久町太田江、宇久町木場、宇久町大久保、宇久町小浜、宇久町神浦、宇久町飯良、宇久町本飯良、宇久町寺島
	江迎・鹿町出張所 (2ヶ町)	江迎町梶ノ村、江迎町北田、江迎町根引、江迎町飯良坂、江迎町栗越、江迎町簸尾、江迎町中尾、江迎町奥川内、江迎町北平、江迎町小川内、江迎町赤坂、江迎町乱橋、江迎町三浦、江迎町長坂、江迎町上川内、江迎町猪調、江迎町志戸氏、江迎町七腕、江迎町田ノ元、江迎町末橋、江迎町埋立、鹿町町大屋、鹿町町上歌ヶ浦、鹿町町九十九島、鹿町町口ノ里、鹿町町鹿町、鹿町町下歌ヶ浦、鹿町町新深江、鹿町町土肥ノ浦、鹿町町中野、鹿町町長串、鹿町町深江、鹿町町深江潟、鹿町町船ノ村
	佐々出張所 (3ヶ町)	浅子町、小佐々町黒石、小佐々町小坂、小佐々町臼の浦、小佐々町田原、小佐々町平原、小佐々町岳ノ木場、小佐々町西川内、小佐々町楠泊、小佐々町矢岳、小佐々町葛籠、北松浦郡佐々町
	小値賀出張所 (1ヶ町)	北松浦郡小値賀町

消防庁舎等の現況

署・所等名		所在地	延べ面積
消 防 局			
中 央 消 防 署	中央消防署（本署）	佐世保市平瀬町 9 番地 2	8, 526. 16 m ²
	春日出張所	佐世保市春日町 3 7 番 2 号	236. 23 m ²
	千尽出張所	佐世保市稲荷町 2 番 5 8 号	438. 80 m ²
	日宇出張所	佐世保市ひうみ町 1 番 2 6 2	401. 61 m ²
東 消 防 署	東消防署（本署）	佐世保市広田 1 丁目 1 5 番 2 0 号	2, 134. 92 m ²
	東彼出張所	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷 1 8 7 番地 1	372. 65 m ²
	波佐見出張所	東彼杵郡波佐見町宿郷 3 3 8 番 3	332. 56 m ²
	西彼出張所	西海市西彼町小迎郷 3 0 9 8 番地 3	404. 88 m ²
	大崎出張所	西海市大島町 3 3 8 4 番 1 1	356. 60 m ²
	大瀬戸出張所	西海市大瀬戸町瀬戸檜浦郷 1 6 6 2 番地 1	374. 30 m ²
西 消 防 署	西消防署（本署）	佐世保市川下町 6 2 1 番地	674. 91 m ²
	祝橋出張所	佐世保市吉井町橋川内 6 1 7 番地の 1	152. 95 m ²
	宇久出張所	佐世保市宇久町平 3 0 9 5 番地 3	141. 02 m ²
	江迎・鹿町出張所	佐世保市鹿町町深江潟 9 6 番地	423. 69 m ²
	佐々出張所	北松浦郡佐々町小浦免 4 1 番地 1 7	421. 45 m ²
	小値賀出張所	北松浦郡小値賀町笛吹郷 2 4 1 6 番 1	409. 02 m ²
	宇久出張所 待機宿舎 A	佐世保市宇久町平 2 2 0 9 番地先	136. 00 m ²
	宇久出張所 待機宿舎 B	佐世保市宇久町平 2 2 0 9 番地先	118. 76 m ²
	宇久出張所 待機宿舎 C	佐世保市宇久町平 2 2 0 3 番地 3	65. 50 m ²
	宇久出張所 待機宿舎 D	佐世保市宇久町平 2 2 0 3 番地 3	65. 50 m ²
	宇久出張所 待機宿舎 E	佐世保市宇久町平 2 2 0 3 番地 3	65. 50 m ²
	小値賀出張所 待機宿舎 A	北松浦郡小値賀町笛吹郷 1 3 3 8 番地 1	136. 00 m ²
	小値賀出張所 待機宿舎 B	北松浦郡小値賀町笛吹郷 1 3 4 2 番地 1	118. 76 m ²
	小値賀出張所 待機宿舎 C	北松浦郡小値賀町笛吹郷 1 9 7 6 番地 3	65. 50 m ²
	小値賀出張所 待機宿舎 D	北松浦郡小値賀町笛吹郷 1 9 7 6 番地 3	65. 50 m ²
	小値賀出張所 待機宿舎 E	北松浦郡小値賀町笛吹郷 1 0 4 1 番地 2	65. 50 m ²

敷地面積	職員定数	車両台数		建築構造	建築年月日
		消 防 自動車	救 急 自動車		
4,891.82 m ²	51 名	15 台	4 台	鉄筋コンクリート造 3 階建	平成元年3月16日
	61 名				
195.42 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造 2 階建	平成5年3月25日
600.00 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造 2 階建	平成4年3月19日
1,083.09 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造 2 階建	令和8年3月11日
3,386.33 m ²	41 名	7 台	2 台	鉄筋コンクリート造 4 階建	平成28年3月15日
956.00 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造 2 階建	平成11年3月31日
932.04 m ²	10 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造 2 階建	平成6年3月29日
1,762.00 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造 2 階建	平成15年4月25日
1,264.82 m ²	10 名	2 台	1 台	鉄骨造 2 階建	平成10年3月31日
818.90 m ²	10 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造 2 階建	平成17年8月25日
959.00 m ²	41 名	5 台	2 台	鉄筋コンクリート及び鉄骨造 2 階建	昭和47年3月31日
936.90 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート平屋建	昭和49年3月30日
590.00 m ²	9 名	1 台	1 台	鉄骨造平屋建	昭和49年3月11日
1,396.70 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造 2 階建	令和3年3月16日
2,000.00 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造 2 階建	令和2年3月16日
1,071.46 m ²	9 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造 2 階建	令和8年3月11日
354.92 m ²				コンクリートブロック造平屋建	昭和53年3月30日
				鉄筋コンクリート造 2 階建	昭和56年2月4日
604.00 m ²				木造平屋建	平成9年3月15日
				木造平屋建	平成9年3月15日
				木造平屋建	平成9年3月15日
286.00 m ²				コンクリートブロック造平屋建	昭和53年3月30日
321.85 m ²				鉄筋コンクリート造 2 階建	昭和57年3月8日
873.58 m ²				木造平屋建	平成9年3月12日
				木造平屋建	平成9年3月12日
193.34 m ²				木造平屋建	平成9年3月12日

令和 7 年中の主要行事

月	日	行 事
1	6	令和 7 年佐世保市消防出初式
	7	仕事始め式
	—	文化財火災防ぎょ訓練 (針尾中町「楠本端山旧邸」・城間町「梅が枝酒造」・江迎町「山下家のもと蔵(潜龍酒造)」)
	—	文化財火災防ぎょ訓練 (黒島町「黒島天主堂」・竹辺町「大宮姫神社本殿」・世知原町「世知原炭鉱資料館」)
	2 2 ～ 2 4	国際消防救助隊連携訓練 (福岡県)
2	1 2	県北地域メディカルコントロール協議会
4	1	辞令交付式
	1 0 ・ 1 1	長崎県消防長会春季総会・県下消防職員意見発表会 (対馬市)
	2 2	佐世保市少年消防クラブ連絡協議会総会
	2 4	佐世保地区防災協議会総会
	2 3	第 7 9 回全国消防長会九州支部総会 (佐賀県佐賀市)
	2 4	第 4 8 回九州地区消防職員意見発表会 (佐賀県佐賀市)
5	1 5	第 4 1 回全国消防長会警防防災委員会 (千葉県成田市)
	1 9	佐世保市女性防火防災クラブ連絡協議会総会
	2 3	第 4 1 回長崎県消防救助技術指導大会 (消防学校)
	2 6	市長災害危険箇所視察
	2 9 ・ 3 0	第 7 7 回全国消防長会総会・第 4 8 回全国消防職員意見発表会 (広島県広島市)
6	6	佐世保市消防設備士会総会
7	1 0	佐世保市危険物安全協会総会
	1 8	第 5 3 回九州地区消防救助技術指導会 (沖縄県中頭郡)
8	5	県北地域メディカルコントロール協議会症例検討会
	1 5	精霊流し警備
	2 8	長崎県消防長会消防署長会議 (諫早市)
	3 0	第 5 3 回全国消防救助技術大会 (兵庫県三木市)
	3 0	佐世保市総合防災訓練
9	2 6	長崎県消防長会秋季総会 (島原市)
10	5	長崎県原子力防災訓練
	2 8	佐世保市消防局国際消防救助隊合同訓練
	3 1	全国消防長会役員会 (静岡県静岡市)
11	1 3	第 4 2 回全国消防長会警防防災委員会 (島根県浜田市)
	8 ・ 9	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練 (大分県)
	9 ・ 1 0	九州地区国際消防救助隊合同訓練 (大分県)
	1 8	全国消防長会九州支部消防長研修会 (宮崎県宮崎市)
12	1 5	歳末消防特別警戒 (第一期)
	2 6	歳末消防特別警戒 (第二期)、歳末消防特別警戒巡視 (市長他)
	2 6	仕事納め式

佐世保市消防のあゆみ

- 沿 革
- 過去の主な災害記録
- 歴代消防長

沿革

佐世保市の消防は、明治27年勅令第15号によって消防3組、約120人で創設されました。

この消防組は昭和14年4月に警防団へと組織替えされ、さらに戦時下の防空防災体制の確立を目的として、昭和18年には勅令により警察の統括下における官設（常備）消防制度が設けられて、佐世保消防署が設置されました。しかし、太平洋戦争末期の昭和20年6月29日には大空襲をうけ、市街地の大半を焼失する大惨事を被り、消防施設の大半が壊滅的な打撃を受けました。

戦後の昭和23年3月、消防組織法をはじめとして消防法令が施行され、消防は警察から分離独立し、自治体消防として発足することになりました。この時の陣容は、1署4派出所（198人）、消防団6団（1,430人）で、本市における各種災害の防除体制が整いました。

昭和47年4月には佐世保地域市町村圏協議会（1市13カ町）が発足し、広域行政の根幹事業として圏域内消防の常備化を図ることとなり、昭和48年4月に佐世保市と隣接する13カ町の消防業務を開始しました。

その後、平成の市町村合併により、1市13カ町から2市5カ町との業務に変わりました。

現在の佐世保市消防局の消防体制は、消防局（本部）を中心に、中央消防署、東消防署、西消防署の3署からなり、市内に3消防署6出張所、広域受託市町に7出張所を配置し、条例定数372名、消防車両41台、救急自動車21台を有しています。

また非常備（佐世保市消防団）は、1団6中隊59分団、条例定数1,609名からなり、消防局と連携協力して各種災害活動に取り組んでいます。

明治19年5月	第3海軍区佐世保鎮守府設置
22年4月	町村制の施行により佐世保村となる
27年11月	勅令第15号により消防組3組を創設、約120名
34年4月	元町にて大火が発生し、家屋57戸を焼失。これを契機に消防の強化を図り7組約300名に増員
35年4月	村から町制をこえ一挙に市制を施行（人口5万人）
36年2月	市制施行に伴い消防組を改組、佐世保市消防組として7組359名で新発足
38年11月	市制の拡大に伴い8組419名に増員
40年9月	矢岳町にペスト発生、消防組の手で町内の家屋（167棟）を焼却
41年12月	消防組内部組織を部制に改編、9部419名とする
大正7年5月	消火栓の増設、機械器具の改善により51名減員368名とする
11年9月	はじめて手引ガソリンポンプを購入、動力ポンプ時代に入る
昭和2年4月	日宇、佐世村を佐世保市に編入したことに伴い3部127名を増員、計12部495名となる
13年4月	相浦町合併
13年9月	ポンプ自動車6台、手引ガソリンポンプ2台を購入し機械力を強化
14年4月	消防組を解散、警防団を組織する

昭和16年12月	時局の要請により常備消防部を設置
17年 5 月	早岐町、大野町、中里村、皆瀬村合併
18年 1 月	佐世保消防署発足、常設消防時代に入る
20年 6 月	大空襲により市街の大半が焼失、消防施設も壊滅的打撃を受けた ・市街の焼損面積 1 7 8 万㎡ ・戦災家屋 1 2, 0 0 0 余戸 ・死 者 1, 2 0 0 余名
20年 8 月	終戦
22年 1 月	島ノ瀬台地に望楼新設、木造 2 階建 4 坪
22年 4 月	警防団を消防団に改組
22年 7 月	米国占領軍命令により、米軍宿舎警備のため 1 ヶ小隊（1 4 名）特別派遣
23年 3 月	消防組織法の施行により、自治体消防発足 1 署 4 派出所 1 9 8 名 6 団（佐世保、早岐、相浦、中里、皆瀬、大野）1, 4 3 0 名
23年12月	大野出張所開設（位置松瀬岡免字池野）
24年11月	早岐出張所開設
25年 3 月	佐世保市消防本部と佐世保海上保安部間に在泊船舶に対する消防協定締結
26年 8 月	下京派出所を廃止し本署直轄に 1 ヶ小隊増強、相浦出張所を開設
27年 4 月	機械化により少数精鋭主義を目指し消防団を整理統合、3 団 2 0 分団 8 5 3 名となる
27年 9 月	大野出張所を田原町に移転
28年11月	在日米陸軍及び米海軍との消防相互応援協定締結
29年 4 月	柚木村、黒島村合併消防団 1 分団 4 7 名を増員、3 団 2 1 分団 9 0 0 名となる
29年 5 月	消防本部（署）庁舎改築竣工
29年11月	全国都市消防長連絡協議会九州支部総会を佐世保市消防本部で開催
29年11月	佐世保市消防音楽隊発足（隊員 2 1 名）
29年12月	消防本部の機構改革により課制を敷き、2 課 5 係とする
30年 4 月	消防職員定数条例改正、条例定数 2 0 0 名となる（2 名増員）
30年 4 月	折尾瀬村、江上村、崎針尾村が佐世保市に合併、消防団は 3 分団 1 1 1 名を増員、3 団 2 4 分団 1, 0 1 1 名となる
30年 4 月	消防署の幹部当直制を廃止し、隊長制を敷く
31年11月	本署望楼改築完工（鉄筋コンクリート造、高さ 8. 5 4 m、敷地標高 3 2 m）
32年 8 月	俵派出所を梅田町に新築移転、梅田出張所と改称
33年 2 月	早岐出張所望楼完工（鉄骨とし、サイレン移設）
33年 8 月	宮村が佐世保市に合併したことに伴い、消防団 1 分団 6 0 名を増員、3 団 2 5 分団 1, 0 7 1 名となる
34年 7 月	第 2 回都市等級調査
34年10月	法改正に伴い警察共済組合を脱退、市職員健康保険組合および共済組合に加入
34年12月	消防本部の付属整備車庫（1 3 9 ㎡）新築完工
35年 3 月	優良消防機関（消防本部、消防団）として国家消防本部長から表彰を受ける（表彰旗）
35年 3 月	消防通信の強化を図り、佐世保市消防無線基地局および移動局を設置
35年 4 月	相浦および大野出張所を相浦分遣隊、早岐出張所を早岐分遣隊として、それぞれ分遣隊長（消防司令補）を置く

昭和37年 3月	金比良出張所を神島町に新築移転、神島出張所と改称する (コンクリートブロック造 113.71㎡)
37年 8月	本部及び署の機構改革 本部と署を分離して消防課を廃止、予防課(指導係、危険物係)を新設、 警防業務を全面的に署の所管とする
38年 2月	屈折はしご付消防ポンプ自動車(15m級)を導入し、消防力の強化を図る
39年 3月	在日米陸軍および米海軍との消防相互応援協定改訂締結
39年 4月	消防職員定数条例改正、条例定数205名となる (救急業務の法制化(義務化)に伴い5名増員)
39年 4月	救急業務の法制化に伴い救急隊編成
39年 4月	市内周辺地域の自警団を公設消防団に編入し、併せて防災の完璧を期するため 消防団を整理統合、3団30分団1,010名となる
39年11月	米原子力潜水艦シードラゴン号の入港に伴い特別警備救急隊編成
39年12月	救急車購入
40年 7月	佐世保市消防局として7月22日発足
40年 8月	消防局の発足による機構改革 署の消防係を廃止し、警防課(警防企画係、消防係)を新設するほか、総務課 庶務係を総務係と経理係に分離して4係とし、3課(総務、予防、警防)8係 (総務係、経理係、機械係、消防団係、指導係、危険物係、警防企画係、消防係) とする
41年 2月	消防組織法第21条に基づき、佐世保市と佐賀県有田町間の消防相互応援協定締結
41年 3月	早岐消防庁舎新築竣工(鉄筋コンクリートブロック造2階建、延337.35㎡)
41年 5月	第18回全国消防長会人事委員会会議開催
41年 8月	消防組織法第21条に基づき佐世保市と県内隣接15市町村(県北地区、松浦 市等8市町、東彼地区、大村市等4市町、西彼杵地区西海村等2村)間に消防 相互応援協定締結
42年 3月	化学消防ポンプ自動車購入、化学消防力の強化を図る
42年 4月	隣接市町村消防相互応援協定事務連絡会発足
42年 5月	特別救助隊を創設、大村陸上自衛隊において委託訓練を実施(参加職員数10名)
42年 5月	第20回長崎県消防団大会を佐世保市民会館で開催
42年 9月 ～ 11月	異常渇水対策として無蓋水槽(40t)7基、及び水槽車(5t)1台を新規 配備
43年 1月	原子力艦艇エンタープライズ等佐世保寄港の阻止闘争に対し、安全対策のため 消防特別警備救急対策部を設置 (学生、警官等の負傷者519名のうち入院した者71名)
43年 1月	救急車購入〔国庫補助でトヨタFS4SV型(2B型)〕
43年 4月	第2回長崎県消防長会総会を当市で開催
43年 4月	春日出張所新築竣工(鉄筋コンクリート造一部2階建、延162.1㎡) 大野出張所を廃止
43年 5月	消防局機構改革 梅田出張所を廃止して署に庶務予防係をおき、総務課機械係を警防課に移し、 警防課の消防係、警防企画係を改めて警防係、通信係、機械係の3係とし、 総務課の総務係を庶務人事係に改める

昭和43年 5月	長崎県総合防災訓練を相浦地区において実施
44年 2月	無線中継局完工 (烏帽子岳中腹標高462m、ブロック造平家建10.24㎡、出力10W)
44年 2月	「市民防火の日」(毎月15日)を設定し火災予防の普及徹底をはかる
44年 4月	消防職員定数条例改正、条例定数208名となる(3名増員) (救急業務拡充と梯子車要員の充実を図る)
44年 4月	直轄名切分駐所開設(熊野町49番地7)
44年 8月	救急車購入〔交通安全対策特別交付金でトヨタFS55V型(2B型)〕
44年 9月	はしご付消防ポンプ自動車(30m級)を購入、高層建築物に対する消防体制の確立を図る
44年 9月 ～ 10月	第24回長崎国体の開催にあたり、消防警備本部を設置、行幸啓警備、会場警備等の重要任務を遂行した
44年10月	消防副士長制度採用、職員の処遇改善を図る
45年 4月	第4回長崎県消防長会総会を当市で開催
45年 8月	大和出張所を日宇総合庁舎へ移転、日宇出張所に改称する
45年 9月	第25回全国消防長会九州支部役員会を当市で開催
46年 2月	救急指令装置完工、通信施設の整備強化を図る
46年 3月	婦人防火クラブ制度発足
46年 3月	特殊救急業務計画を樹立、関係機関の協議会を開催し協力体制の確立を図る
46年 8月	救急車購入〔交通安全対策特別交付金でニッサン(マイクロ型)GC240型(3B型)〕
46年 8月	早岐出張所に救急車配置、救急業務を開始する
46年 9月	直轄名切分駐所を廃止し、本署に統合する
47年 3月	相浦出張所、相浦消防団本部、合同庁舎新設竣工 (鉄筋コンクリート造2階建車庫、鉄骨造平家建、延459.11㎡)
47年 7月	佐世保地域広域圏消防事務委託協定を締結調印する
47年12月	山内製薬株式会社より救急車寄贈を受ける
48年 3月	高発泡化学車を購入、消防体制の強化を図る
48年 3月	48年4月より広域消防業務開始に伴い、広域関係消防庁舎新設竣工
48年 3月	48年4月広域消防業務開始に伴う職員30名を臨時に採用し、消防訓練所において1ヶ月間の教養訓練を行う
48年 4月	消防職員定数条例改正、条例定数268名となる (広域要因、3月臨時採用30名を含む60名増員)
48年 4月	消防職員30名採用
48年 4月	広域消防業務の開始に伴い機構改革を実施し、消防署を中央消防署、東消防署に分轄し、消防体制の強化を図ると共に、広域圏内4出張所に救急車を配置する
49年 2月	米海軍佐世保基地司令官と消防相互応援協定実施細目締結
49年 3月	広域圏内4出張所新築竣工(祝橋出張所、波佐見出張所、宇久出張所、小値賀出張所)
49年 3月	広域圏内各出張所に消防車配置
49年 3月	佐世保地域広域圏消防通信施設が完成し、各種災害に対処する合理的な消防通信施設の近代化を図るシステムが完成した

昭和49年 3 月	日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける
49年 4 月	消防職員定数条例改正、条例定数 3 0 0 名となる（3 2 名増員）
49年 4 月	消防職員 1 6 人採用
49年 5 月	中央消防署 3 出張所（日宇、神島、春日）をロック制に改め省力化を図り、各 1 名（6 名）を中央消防署予防係員に配転し、その充実を図る
49年 8 月	消防職員を 1 6 名採用し、広域要員 9 0 名の陣容整う（消防局 5 名、東署 7 名、東彼 1 4 名、波佐見 1 0 名、西彼 1 3 名、大崎 7 名、佐々 1 3 名、祝橋 7 名、宇久 7 名、小値賀 7 名配置）
49年10月	第 1 回市民防火の集い開催（佐世保市民会館）
49年11月	第 4 回全国消防操法大会優勝（相浦消防団第 1 分団）
50年 3 月	日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける
50年 4 月	消防職員 8 名採用
50年 4 月	第一生命保険会社から救急訓練用人体模型の寄贈を受ける
50年 5 月	局庁舎狭隘のため、隣接建物（鉄筋コンクリート 3 階建 6 3 3 . 4 m ² 、佐世保タクシー株式会社所有）を借用、局事務部局を移転した
50年 6 月	第 2 8 回長崎県消防団大会を佐世保市立体育館で開催
50年 7 月	宇久町、小値賀町から救急車の寄贈を受け救急業務開始
50年11月	第 2 回市民防火の集い開催（市民会館）
51年 2 月	第 4 回県下八市消防団長会議を佐世保市内の万松楼にて開催
51年 4 月	吉井町から救急車の寄贈を受け救急業務開始
51年 4 月	消防職員 1 0 名採用、技術員 1 名転任
51年 4 月	第 1 0 回長崎県消防長会総会を佐世保市内の万松楼にて開催
51年 4 月	長崎県広域消防相互応援協定締結
51年 4 月	中央消防署祝橋出張所庁舎増築（2 6 . 2 5 m ² ）
51年 5 月	住友生命保険会社から救急車の寄贈を受ける
51年 7 月	圏内県北地域の消防の充実強化をはかるため、中央消防署相浦出張所を西消防署に昇格し、佐々、祝橋、宇久、小値賀出張所を含めた 1 署 4 出張所体制として業務を開始する
51年 7 月	総務課内事務を合理化、職員 2 名（指令車担当、消防団係）を中央消防署へ配転、消防隊の補強を図る
51年 7 月	波佐見町から救急車の寄贈を受け救急業務開始
51年 7 月	佐世保市農業協同組合から救急車の寄贈を受ける
52年 2 月	技術吏員（通信技術） 1 名採用
52年 3 月	望楼勤務を廃止
52年 4 月	消防職員 9 名採用
52年10月	総務課経理事務を合理化、職員 1 名を中央消防署へ配転、消防隊の補強を図る
52年11月	予防特別機動調査隊発足（隊長以下 1 5 名）
53年 3 月	石油コンビナート等特別防災区域の指定により、大型高所放水車購入
53年 3 月	消防吏員待機宿舎完成（宇久町、小値賀町）各 1 棟 2 戸
53年 4 月	消防職員定数条例を改正、条例定数 3 0 2 名となる （広域要員 2 名増員、大崎出張所の屈折はしご車要員として配置）
53年 4 月	消防職員 1 2 名採用
53年 4 月	東消防署大崎出張所庁舎増築（2 9 . 8 0 m ² ）
53年 4 月	大島町から屈折はしご付消防ポンプ自動車を受託し東消防署大崎出張所に配置

昭和53年 5月	佐世保市内 3 消防団（佐世保、早岐、相浦）を 1 団に統合し、佐世保市消防団として発足
53年 7月	原子力船「むつ」入港に伴う、消防特別警備対策本部を設置（中央消防署赤崎分駐所を臨時開設）
53年 8月	西消防署庁舎増築（6 4 m ² ）
53年 9月	中央消防署春日出張所庁舎増築（1 5 . 7 6 m ² ）
53年10月	佐世保市婦人防火クラブ連絡協議会発足
53年10月	予防課隔日勤務体制（火災原因調査担当）を廃止、職員 2 名を中央消防署へ配転して消防隊の補強を図る
53年10月	佐世保市婦人防火クラブ連絡協議会から防火広報車の寄贈を受ける
53年11月	第 1 0 回九州地区消防剣道大会を当市で開催
54年 2月	日本消防協会長から竿頭綬を授与（佐世保市消防団）
54年 2月	東京海上火災保険株式会社から予防広報車の寄贈を受ける
54年 2月	石油コンビナート等特別防災区域の指定により大型化学車、泡原液搬送車購入
54年 3月	救助工作車購入
54年 3月	近藤タツ氏から消防広報用器材の寄贈を受ける （オーバーヘッドプロジェクター 1 台、1 6 mm カラー防火映画フィルム 1 本）
54年 3月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（三川内、宮、中里、皆瀬）
54年 4月	消防職員 1 5 名採用
54年 5月	消防団長指令車購入
54年 7月	消防職員定数条例改正、条例定数 3 1 2 名となる （西消防署 3 点セット要員 4 名、救急要員 2 名、東署庶務予防係、祝橋、宇久、小値賀出張所へ各 1 名配置、計 1 0 名増員）
54年10月	第 6 回長崎県消防長会剣道大会を当市で開催
54年11月	救急医療情報通信装置を県北地区用として消防局に設置（長崎県）
55年 1月	救急医療情報通信装置運用開始
55年 2月	屈折はしご付消防ポンプ自動車を東署へ新規配置
55年 3月	中央消防署神島出張所庁舎増築（1 6 . 5 2 m ² ）
55年 4月	消防職員 8 名採用
55年 5月	東消防署庁舎増築（1 8 0 . 3 2 m ² ）
55年 5月	西消防署庁舎増築（1 5 1 . 8 0 m ² ）
55年10月	予防課及び警防課内の事務を合理化、職員 2 名を中央消防署へ配転、消防隊の補強を図る
55年10月	中央消防署の 3 出張所（春日、神島、日宇）に出張所長を置き、消防体制の充実強化を図る
56年 1月	屈折はしご付消防ポンプ自動車を中央消防署へ更新配置
56年 1月	宇久町消防吏員待機宿舎完成（1 棟 4 戸 単身用）
56年 2月	優良消防団として日本消防協会から表彰を受ける（佐世保市消防団）
56年 2月	優良団体として日本消防協会から表彰を受ける（大塔住宅婦人防火クラブ）
56年 3月	日本消防協会長から表彰旗授与（佐世保市消防団）
56年 3月	緊急情報現示システム装置運用開始
56年 3月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（相浦、大宮、針尾）
56年 3月	日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける

昭和56年 4月	消防職員定数条例改正、条例定数 3 1 6 名となる (東彼、波佐見、佐々、祝橋出張所へ各 1 名配置、計 4 名増員)
56年 4月	消防職員 1 0 名採用
56年 9月	消防庁通達(消防予第 1 1 1 号)に基づき、旅館、ホテル等宿泊施設をはじめとする特定防火対象物にかかる表示、公表制度を発足する
56年10月	日本消防協会から軽可搬消防ポンプ 2 台の寄贈を受け、東浜町及び高島町婦人防火クラブに配置する
56年11月	第 3 回市民防火の集い開催(日本防火協会会長笹川良一氏出席 佐世保市民会館)
57年 3月	小型動力ポンプ付水そう車(5 t)を中央消防署へ更新配置
57年 3月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始(日野、金比、指方)
57年 3月	小値賀町消防吏員待機宿舍完成(1 棟 4 戸 単身用)
57年 4月	市政施行 8 0 周年
57年 4月	消防職員 2 3 名採用
57年 4月	警防課機械係事務を合理化(消防機器修理部門の外注化)し、職員 2 名を同課通信係へ配転して補強を図る
57年 7月	7. 2 3 長崎(市)大水害に対し、2 6 日から 3 1 日まで 2 班に分け職員 6 名及び水そう車(5 t)を応援派遣し、被災地での給水活動にあたる
57年 7月	「救急の日」及び「救急医療週間」を制定
57年10月	消防職員定数条例改正、条例定数 3 2 0 名となる (東彼、西彼、大崎、佐々出張所へ各 1 名配置、計 4 名増員)
57年10月	消防職員 4 名採用
57年10月	防火管理推進協議会発足(会員 1 0 5 事業所)
57年10月	第 1 回佐世保地区少年、幼年消防クラブ大会開催 (6 5 0 名集う、労働福祉センター)
57年11月	通信指令室事務処理の効率化を期すため、テレビカメラを導入運用開始
57年11月	日本消防協会から軽可搬消防ポンプ 2 台の寄贈を受け、下の原町及び木原町婦人防火クラブに配置する
57年12月	照明電源車、中央消防署へ新規配置
57年12月	調査広報車、東消防署へ新規配置
58年 3月	日本損害保険協会から救急車の寄贈を受け、中央消防署へ新規配置
58年 3月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始(相浦町飯盛神社)
58年 3月	原子力艦艇エンタープライズ等佐世保寄港に伴う阻止闘争に対し、安全対策のため消防特別警備、救急対策部設置
58年 4月	昭和 5 7 年 7 月 2 3 日長崎大水害応援派遣に対し、長崎市長から感謝状を授与される
58年 4月	総務課庶務人事係女子事務吏員 1 名を市長部局へ配転(条例定数 1 名減)し、警防課女子事務吏員 1 名(市長部局配転)を消防吏員に切替え、東消防署消防隊の補強を図る
58年 4月	消防職員 5 名採用
58年 8月	教養監察員制度を廃止し、総務課に教養監察担当補佐を置き、総務課の庶務人事係を総務教養係に改める
58年 8月	消防職員定数条例改正、条例定数 3 2 4 名となる (西彼、大崎、佐々、宇久、小値賀出張所へ各 1 名配置、計 5 名増員)

昭和58年 8 月	消防職員 6 名採用
58年 9 月	調査広報車を西消防署へ新規配置
58年 9 月	日本消防協会から軽可搬消防ポンプ 2 台の寄贈を受け、黒島町及び江上町大島 婦人防火クラブに配置する
58年10月	原子力艦艇カールビンソン等佐世保寄港に伴う阻止闘争に対し、安全対策のため 消防特別警備、救急対策部設置
58年11月	全国離島振興協議会から小型動力ポンプの寄贈を受け、消防団西部 7 分団へ 配置する
59年 3 月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（柚木）
59年 3 月	財団法人長崎県救急医療財団から救急教材（人体模型）の寄贈を受け、中央消防署 及び東消防署へ配置する
59年 4 月	市職員の職種変更試験により一般職から消防職へ転任 4 名
59年 5 月	第 3 7 回長崎県消防団大会を本市で開催（体育文化館）
59年 9 月	日本消防協会及び自治総合センターから軽可搬消防ポンプ 2 台の寄贈を受け、 浅子町及び針尾西町鯛の浦婦人防火クラブに配置する
59年10月	全国離島振興協議会から小型動力ポンプの寄贈を受け、消防団西部 8 分団に 配置する
60年 3 月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（高島町、船越町）
60年 3 月	化学消防車、中央消防署へ更新配置（昭和 5 9 年度電源立地促進対策交付金事業）
60年 4 月	消防職員 8 名採用
60年 6 月	長崎県防災行政無線端末機設置、ファクシミリ装置運用開始
60年 9 月	（財）日本消防協会から軽可搬消防ポンプ 2 台の寄贈を受け、宮津町及び柚木町 追分婦人防火クラブに配置
60年 9 月	消防職員 6 名採用
60年 9 月	第 1 8 回長崎県消防ポンプ操法大会優勝（佐世保市消防団西部第 2 分団）
60年10月	全国消防長会九州支部予防行政代表者会議を市内シティホテルにて開催
60年10月	中央消防署日宇出張所が新規に救急業務を開始する（2 B 型救急車購入）
60年11月	米海軍佐世保基地司令官との消防相互応援協定を全面的見直し、新協定締結
60年12月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（浅子）
61年 2 月	自治省消防庁の国際消防救助隊編入に伴い、参加を決定する
61年 2 月	優良婦人消防隊として日本消防協会から表彰旗を受ける（下の原婦人消防隊）
61年 3 月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（俵ヶ浦）
61年 4 月	消防職員定数条例改正、条例定数 3 1 9 名となる（5 名減員）
61年 4 月	消防職員 9 名採用
61年 4 月	国際消防救助隊発足（隊長以下 2 4 名）自治省消防庁より隊旗を受ける
61年 8 月	戦艦ニュージャージー号佐世保寄港に伴う阻止闘争に対し、安全対策のため 消防特別警備、救急対策部設置
61年 8 月	佐世保卸団地協同組合から救急自動車（2 B 型）の寄贈を受け、東消防署へ配置
61年 9 月	第 1 回自衛消防操法大会開催（干尽町消防訓練場）
61年10月	第 1 0 回全国消防団ポンプ操法大会準優勝（佐世保市消防団西部第 2 分団）
61年10月	市民防火のつどい開催（佐世保市民会館）
62年 2 月	第 1 3 回旧軍港市国有財産処理審議会において消防庁舎建設用地の払下げ決定 （4, 8 9 1. 8 2 m ² ）

昭和62年 3月	消防庁舎建設用地払下げ決定により大蔵省と契約調印
62年 3月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（下本山、小川内）
62年 4月	消防職員 9名採用
62年 4月	中央消防署の直轄地区隊に専任救助隊（第1小隊）を設置
62年 8月	日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ車の寄贈を受け、中央消防署へ配置する
62年 9月	第19回長崎県下消防団ポンプ操法大会において東部第9分団優勝（自動車の部）
62年10月	消防職員 3名採用
62年11月	第2回長崎県下婦人防火クラブ交流会を当市で開催 （市民文化ホールに200名集う）
63年 3月	自治体消防発足40周年記念式典（体育文化館600名参加）
63年 3月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（黒島）
63年 3月	日本損害保険協会から救急車（2B型）の寄贈を受け、東消防署西彼出張所へ配置
63年 3月	新消防庁舎起工式（平瀬町）
63年 4月	消防職員定数条例改正、条例定数318名となる（1名減員）
63年 4月	消防職員 8名採用
63年 9月	第3回自衛消防操法大会開催（干尽町消防訓練場）
63年10月	消防職員 1名採用
平成元年 3月	佐世保市新消防庁舎新築竣工（3月15日） ・鉄筋コンクリート造3階建（一部4階） ・敷地面積4,891.82㎡ ・建築面積2,770.86㎡ ・延面積7,795.97㎡ ・総事業費1,674,456千円
元年 3月	佐世保市新消防庁舎落成式（3月25日）
元年 4月	佐世保市新消防庁舎開庁 所在地 佐世保市平瀬町9番地2 消防緊急情報システム（2ヶ年事業）を導入し通信業務の迅速、確実かつ合理的 で実効ある業務運用を図る
元年 4月	消防職員 4名採用
元年 9月	第4回自衛消防操法大会開催（干尽町消防訓練場）
元年10月	消防職員定数条例改正、条例定数317名となる（1名減員）
元年10月	消防職員 1名採用
元年10月	緊急通報システム（老人福祉）を通信指令室に設置し、業務運用を開始
元年11月	第15回九州地区消防駅伝大会を、川下町佐世保市総合グラウンドにて開催する （参加消防本部数47本部）
元年11月	西九州自動車道（武雄佐世保道路）開通に伴い、杵藤地区広域市町村圏組合と 消防に関する相互応援協定締結
2年 1月	長崎自動車道全線開通に伴い、多久市、杵藤地区広域市町村圏組合及び県央地域 広域市町村圏組合と高速自動車道における消防相互応援協定締結
2年 3月	現場指揮の充実強化を図るため、中央消防署に無線指揮車配備
2年 3月	救助工作車（Ⅱ型）を中央消防署へ更新配置
2年 3月	救助隊設立に伴い、東消防署へ救助工作車を配備
2年 4月	消防職員 2名採用

平成 2 年 4 月 東消防署の直轄地区隊に専任救助隊（第 1 小隊）を設置し、増員により消防隊の充実を図る

2 年 8 月 消防職員定数条例改正、条例定数 3 1 5 名となる（2 名減員）

3 年 2 月 日本消防協会長から特別表彰「まとい」を受章（佐世保市消防団）

3 年 3 月 消防無線（基地、固定局）設備の更新及び全国波基地局、烏帽子基地局の増設を図る

3 年 4 月 消防職員 4 名採用

3 年 6 月 6 月 3 日に発生した雲仙普賢岳噴火（火砕流）災害に職員を派遣

3 年 11 月 梯子付消防ポンプ自動車（4 0 メートル級）を、中央消防署へ更新配置

4 年 3 月 中央消防署干尽出張所落成

4 年 3 月 安田生命相互保険会社から救急車の寄贈を受ける

4 年 4 月 消防職員定数条例改正、条例定数 3 2 1 名となる
（ハウステンボス開業（3 月 2 5 日）に伴い、東消防署救急隊増強のため 6 名増員）

4 年 4 月 消防職員 9 名採用

4 年 4 月 中央消防署干尽出張所を開庁（佐世保市稲荷町 2 番 5 8 号）、中央消防署神島出張所を廃止

4 年 4 月 消防局機構改革
消防訓練所を設置し、総務教養係は総務係に改め、通信指令第一係及び通信第二係をそれぞれ通信指令室第一係及び通信指令室第二係に改め、通信指令室長を設置した。また、各課署に主査を配置し、東消防署及び西消防署の消防隊長（署長補佐）を 2 名体制とした

4 年 10 月 第 2 4 回九州地区消防剣道大会を当市で開催
（1 0 月 1 6 日 佐世保市体育文化館）

5 年 2 月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（日宇出張所）

5 年 3 月 中央消防署春日出張所新築落成（佐世保市春日町 3 7 番 2 号）

5 年 3 月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（春日出張所）

5 年 3 月 長崎オランダ村（ハウステンボス）から救急車の寄贈を受け、東消防署へ配置する

5 年 4 月 消防職員 3 名採用

5 年 6 月 広域消防発足 2 0 周年記念式典（6 月 6 日 コミュニティーセンターホール）

5 年 10 月 消防職員定数条例改正、条例定数 3 3 0 名となる（9 名増員）

5 年 10 月 完全週休 2 日制実施（1 0 月 1 日 隔日勤務者 8 週 1 6 休制）

5 年 10 月 消防職員 3 名採用

5 年 11 月 女性消防団員 1 0 名採用（定数 2 0 名）

6 年 2 月 佐世保中央ライオンズクラブから救急車の寄贈を受け、中央消防署へ配置する

6 年 3 月 東消防署波佐見出張所落成（東彼杵郡波佐見町宿郷 3 3 8 番地 3）

6 年 3 月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（西署本署）

6 年 3 月 化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を中央消防署へ新規配置する

6 年 4 月 消防職員 1 6 名採用

6 年 8 月 未曾有の大洪水に見舞われる

～ 7 年 4 月 （8 月 1 日～翌年 4 月 2 5 日、南部 2 6 9 日、北部 2 3 3 日）

6 年 10 月 消防出張所の受付勤務廃止

7 年 1 月 1 月 1 7 日発生した阪神・淡路大震災に、消防庁からの災害救助応援要請に基づき神戸市へ救助隊員 6 名派遣（1 月 2 0 日～ 2 5 日）

平成 7 年 2 月 佐世保市消防音楽隊創設 4 0 周年記念 “さわやかふれあいコンサート”
(2 月 2 5 日 佐世保市民会館)

7 年 4 月 消防職員 5 名採用

7 年 4 月 佐世保市消防団の分団名称を方面隊毎の連番呼称から、3 0 ケ分団の一連呼称へ改めた

7 年 10 月 緊急消防援助隊に登録

8 年 3 月 高規格救急車購入

8 年 4 月 高規格救急車の運用を開始する (中央消防署)

8 年 4 月 消防職員 2 名採用

8 年 4 月 消防職員応急手当普及啓発活動開始

8 年 5 月 機構改革に伴い、指令課の新設を図る

8 年 8 月 日本消防協会から軽可搬消防ポンプ (D - I 級) の寄贈を受ける
(消防団本部へ配置)

8 年 9 月 佐世保市消防音楽隊 “ファミリーコンサート”
(9 月 2 8 日 佐世保市民文化ホール)

8 年 10 月 第 6 回九州地区国際消防救助隊合同訓練を当市で開催

8 年 10 月 全国消防長会九州支部秋季役員会を市内ハウステンボスで開催

8 年 10 月 第 1 2 回全国婦人消防操法大会において、当市婦人消防隊が優良賞受賞

8 年 11 月 日本損害保険協会から小型動力ポンプ (B - 3 級) の寄贈を受ける
(第 2 9 分団へ配置)

9 年 3 月 消防吏員待機宿舎新築 (宇久町、小値賀町) 各 3 棟

9 年 4 月 消防職員 4 名採用

9 年 7 月 当市において第 2 6 回九州地区消防救助大会を開催する
(陸上自衛隊相浦駐屯地 総合グラウンドプール)

9 年 10 月 消防職員 1 名採用

9 年 12 月 第 2 3 回九州地区消防駅伝大会 (大濠公園開催) 当局初優勝

10 年 2 月 自治体消防 5 0 周年記念式典 (2 月 2 6 日 佐世保市民文化ホール)

10 年 2 月 高規格救急車購入

10 年 3 月 高規格救急車の運用を開始する (東消防署)

10 年 3 月 東消防署大崎出張所落成 (西彼杵郡大島町 3 3 8 4 番 1 1)

10 年 4 月 消防職員 2 名採用

10 年 6 月 第 5 1 回長崎県消防団大会を本市で開催 (佐世保市民会館)

10 年 10 月 消防職員 1 名採用

10 年 12 月 第 2 4 回九州地区消防駅伝大会 (諫早市開催) 当局準優勝

11 年 3 月 東消防署東彼出張所落成 (東彼杵郡東彼杵町大音琴郷 1 8 7 番地 1)

11 年 4 月 消防職員 1 名採用

11 年 4 月 佐世保市財務会計システム運用開始

11 年 4 月 音声による緊急通報が困難な方々に対応するため F A X 1 1 9 を導入

11 年 8 月 消防職員 2 名採用

11 年 9 月 9 月 2 1 日に発生した台湾地震へ国際消防救助隊として職員 2 名を派遣

12 年 3 月 高規格救急車の運用を開始する (西消防署)

12 年 4 月 消防職員定数条例を改正、条例定数 3 3 5 名となる
(西消防署高規格救急車導入に伴い 6 名増員、財務会計システム運用開始に伴い
市長部局からの出向者 1 名減員、計 5 名増員)

平成12年 4 月	消防職員 5 名採用
12年 4 月	佐賀地区広域市町村圏組合発足に伴い、同組合、杵藤地区広域市町村圏組合及び県央地域広域市町村圏組合と高速自動車道における消防相互応援協定を再締結
12年 6 月	大島大橋の開通に伴い、西彼町、西海町、大島町、崎戸町並びに佐世保市間において消防相互応援協定を再締結
12年10月	平成 1 2 年度九州地区消防長研修会並びに長崎県消防長会秋季総会をハウステンボスで開催
13年 4 月	消防職員 5 名採用（佐世保市初の女性消防吏員 1 名を含む）
14年 2 月	中央消防署に化学消防ポンプ自動車を更新配置
14年 3 月	東消防署に梯子付消防ポンプ自動車（30m級）を更新配置
14年 4 月	佐世保市制施行 100 周年
14年 4 月	消防職員 4 名採用
14年10月	九州地区消防音楽隊フェスティバル開催、参加消防本部 11 消防音楽隊（三ヶ町、四ヶ町アーケード、アルカス SASEBO）
14年11月	全国豊かな海づくり大会警備本部設置
15年 3 月	I S O 14001 認証取得
15年 3 月	高規格救急自動車購入
15年 4 月	高規格救急自動車の運用を開始する（西消防署佐々出張所）
15年 4 月	消防職員 1 名を採用
15年 4 月	東消防署西彼出張所落成（西彼杵郡西彼町小迎郷 3098 番地 3）
15年 7 月	平成 15 年度全国高等学校総合体育大会 長崎ゆめ総体開催
15年 8 月	本庁機構改革により、総務部総務課防災対策係の分掌事務が消防局に移管され消防局の組織の中に新たに防災対策課が新設される （消防局副理事兼防災対策課長 1 名、副主幹 1 名、課員 1 名による 3 名体制）
16年 4 月	佐世保市職員定数条例改正、条例定数 341 名となる（機構改革により 6 名増員）
16年 4 月	消防職員 4 名採用
16年 4 月	消防局機構改革により、警防課に救急救助係を新設し、係長 1 名、係員 1 名の 2 名を配置する
16年 4 月	防災対策課に 1 名を増員し、4 名体制とする（課長、課長補佐、課員 2 名）
16年 4 月	最新の情報通信技術を駆使した通信指令システムを導入、迅速で確実な消防防災活動の展開を図る
16年10月	音声による緊急通報が困難な方々に対応するためメール 119 を導入
16年11月	西海国立公園指定 50 周年記念プレイベント佐世保市消防音楽隊創設 50 周年記念演奏会「さいかい 50」をアルカス SASEBO 大ホールにて開催 （松浦地区消防組合消防音楽隊、長崎県立佐世保東翔高等学校吹奏楽部参加協力）
17年 3 月	西消防署に水路管付 30m 級はしご車を配備
17年 3 月	東消防署東彼出張所に災害対応高規格救急車を配備
17年 4 月	佐世保市職員定数条例改正、条例定数 354 名となる （防災対策課 3 名、西海市事務受託により 10 名、計 13 名増員）
17年 4 月	消防職員 15 名採用（西海市の消防事務受託に伴う 10 名増員分を含む）
17年 4 月	消防局に防災、国民保護法を担当する理事 1 名及び防災対策課に担当職員 2 名を増員し、7 名体制とする（理事、課長、主幹、副主幹、課員 3 名）

平成17年 4 月	吉井町、世知原町が佐世保市に編入合併し、西彼北部 5 町（西彼町、西海町、大島町、崎戸町、大瀬戸町）が合併した西海市と事務受託したことにより、1 市 7 町の消防事務受託となる ただし、大瀬戸町については、1 7 年 1 0 月から事務受託
17年10月	大瀬戸出張所新築開庁（西海市大瀬戸町瀬戸檜浦郷 1 6 6 2 番地 1） 職員 1 0 名を配置し、西海市全土の消防事務受託を開始する
18年 3 月	中央消防署に高規格救急車、東消防署波佐見出張所に救急車、西消防署佐々出張所に水槽付消防ポンプ自動車を更新配備
18年 3 月	北松浦郡宇久町、小佐々町が佐世保市へ編入合併し、1 市 5 町の消防事務委託となる
18年 4 月	消防職員 6 名採用
19年 3 月	東消防署西彼出張所に高規格救急車、西消防署に消防ポンプ搭載型救助工作車を新規配備、西消防署祝橋出張所に救急車を更新配備 日本消防協会から団本部指揮車の寄贈を受ける
19年 4 月	消防職員 7 名採用
19年 5 月	第 4 8 回長崎県総合防災訓練を本市で開催（陸上自衛隊相浦駐屯地）
19年 6 月	第 6 0 回長崎県消防団大会を本市で開催（アルカス S A S E B O）
20年 3 月	東消防署西彼出張所に水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）、東消防署大崎出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）、西消防署に大型化学消防ポンプ自動車、西消防署宇久出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
20年 4 月	佐世保市職員定数条例改正、条例定数 3 5 3 名となる（防災対策課 1 名減員）
20年 4 月	消防職員 9 名採用
20年 4 月	住宅用火災警報器普及啓発を行うため佐世保市消防音楽隊の演奏会「セーフティコンサート」を市民会館で開催
20年11月	中央消防署に指揮指令車、水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付） 東消防署に高規格救急自動車を更新配備
20年11月	平成 2 0 年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練を本市で開催（陸上自衛隊相浦駐屯地）
20年11月	第 1 2 回九州地区国際消防救助隊合同訓練を本市及び東彼杵郡川棚町で開催
20年12月	西消防署小値賀出張所に消防ポンプ車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
21年 4 月	消防職員 9 名採用
21年12月	東消防署に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
22年 1 月	中央消防署春日出張所に高規格救急自動車、東消防署大瀬戸出張所に救急車を更新配備
22年 2 月	消防局予防課に災害調査広報車を更新配備、消防局警防課に人員搬送車（中型バス 日野メルファ）を更新配備
22年 3 月	消防職員 5 名採用
22年 3 月	江迎町、鹿町町が佐世保市に編入合併、同時に西消防署へ江迎、鹿町出張所及び鹿町分所を編入し、松浦地区消防組合消防本部の職員 9 名を佐世保市消防局職員として採用（江迎、鹿町出張所要員）
22年 4 月	佐世保市職員定数条例改正、条例定数 3 7 3 名となる
22年 4 月	消防職員 1 6 名採用（江迎、鹿町出張所要員としての 1 1 名を含む）
22年 4 月	長崎県防災航空隊の常駐化に伴い隊員 1 名を派遣

平成22年12月	中央消防署に大規模災害対応（高度救助資機材搭載）の救助工作車Ⅲ型を配備
23年 3月	西消防署本署に高規格救急車を更新配備、東消防署大崎出張所に救急車を更新配備
23年 3月	3月11日に発生した東日本大震災へ緊急消防援助隊3隊（救助部隊、消火部隊、後方支援部隊）指揮隊長以下11名を派遣（岩手県久慈市、野田村）
23年 3月	被災地支援のため、本市においては救援物資の受付を3月21日から開始し、物資を広田町JAながさき西海倉庫へ集積。当局は集積作業から搬出作業を一括して担当した
23年 3月	緊急消防援助隊の支援隊車両として消防庁より災害支援車Ⅰ型を当局に配備
23年 4月	消防職員17名採用
23年 7月	消防職員1名採用
24年 2月	中央消防署日宇出張所に高規格救急車を更新配備、西消防署江迎、鹿町出張所に救急車を更新配備
24年 3月	中央消防署に小型動力ポンプ付水槽車を更新配備、東消防署波佐見出張所、西消防署祝橋出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
24年 4月	佐世保市消防団1団9中隊60分団制を1団6中隊60分団制へ再編
24年 4月	消防職員22名採用
24年 8月	組織、機構改革により市長部局に防災危機管理局を新設（職員出向6名）
24年 9月	日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防自動車の寄贈を受ける（第29分団へ配置）
25年 2月	中央消防署干尽出張所に高規格救急車を更新配備、西消防署佐々出張所に高規格救急車を更新配備
25年 3月	中央消防署に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
25年 4月	佐世保市職員定数条例改正、条例定数368名となる （防災危機管理局職員6名減、消防団係1名増）
25年 4月	消防職員13名採用
25年 4月	消防団招集用の消防サイレン無線遠隔制御装置（36箇所）を廃止し、佐世保市防災行政無線へ移行
26年 1月	消防職員1名採用
26年 2月	東消防署東彼出張所に高規格救急車を更新配備、西消防署宇久出張所に救急車を更新配備
26年 3月	中央消防署干尽出張所に泡原液搬送車を更新配備、西消防署に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
26年 3月	消防職員1名採用
26年 4月	組織改編 予防課に広報係を新設し、指導係を調査指導係へ、危険物係を保安係へ名称変更。
26年 4月	佐世保市消防団中隊再編完了 条例定数1,932名から1,920名となる
26年 4月	消防職員8名採用
26年 8月	消防職員1名採用
26年10月	長崎がんばらんば国体（10月12日～22日） 長崎がんばらんば大会（11月1日～3日）
27年 1月	西消防署小値賀出張所に救急車を更新配備
27年 2月	中央消防署干尽出張所に化学消防ポンプ車を更新配備
27年 4月	消防職員15名採用
27年10月	第22回全国女性消防操法大会において、当市女性消防隊が優秀賞受賞

平成28年 3月	東消防署に救助工作車Ⅱ型及び水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備、東消防署波佐見出張所に救急車を更新配備
28年 3月	佐世保市東消防署庁舎落成（佐世保市広田一丁目15番20号）
28年 3月	消防救急無線をアナログ式からデジタル式へ移行
28年 4月	消防職員23名採用（6名を増員し、実員374名となる）
28年 4月	佐世保市の中核市移行に伴い、中央消防署に高度救助隊を発隊
28年 4月	4月14日に発生した熊本地震へ緊急消防援助隊4隊（救助部隊、消火部隊、救急部隊、後方支援部隊）、指揮隊長以下延べ51名（第1～第5陣）を派遣
28年10月	ねんりんピック長崎2016大会（10月15日～18日）
29年 2月	消防職員1名採用
29年 3月	中央消防署日宇出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備 中央消防署、東消防署西彼出張所、西消防署江迎、鹿町出張所に高規格救急車を更新配備
29年 4月	消防職員14名採用
29年 4月	組織改編（指揮隊、第2救急運用）
29年 5月	消防職員3名採用
29年 5月	外国人居住者や観光客からの緊急通報に対応するため多言語通訳を開始（5言語）
29年 7月	7月5日から発生した九州北部豪雨により緊急消防援助隊4隊（救助部隊、消火部隊、救急部隊、後方支援部隊）、指揮隊長以下延べ85名（第1～第7陣）を派遣
29年 8月	消防署本署の夜間受付を廃止
29年12月	中央消防署に38m級はしご車（水路管付）を更新配備
30年 2月	西消防署祝橋出張所に高規格救急車を更新配備 東消防署大瀬戸出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
30年 4月	消防職員16名採用
30年 5月	消防職員2名採用
30年 6月	消防職員2名採用
30年 7月	6月28日から発生した平成30年7月豪雨で長崎県初となる大雨特別警報が発表され、相浦地区と早岐地区を対象に避難指示が発令
30年10月	市内消防出張所の平準化により西消防署祝橋出張所、江迎、鹿町出張所人員が16名体制となる（鹿町分所を廃止）
31年 1月	東消防署、東消防署大瀬戸出張所に高規格救急車を更新配備
31年 2月	中央消防署春日出張所に消防ポンプ車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備 東消防署大崎出張所に13m塔体付消防ポンプ車を更新配備
31年 4月	佐世保市職員定数条例改正、条例定数370名となる （指揮隊本格運用に伴い2名増員）
31年 4月	消防職員11名採用
31年 4月	第73回全国消防長会九州支部総会、春季役員会を佐世保市で開催（ホテルオークラ）
令和元年 5月	消防職員3名採用
元年 5月	本市消防団の将来を見据え、消防団の充実強化を図るとともに、効率的で効果的な部隊運用を実現するため、消防団基本計画を策定する。
元年 7月	消防職員2名採用
元年 8月	前線に伴う大雨により大雨特別警報が発表され、江迎地区に避難指示が発令
2年 2月	中央消防署春日出張所、東消防署大崎出張所に高規格救急車を更新配備

令和2年2月	準天頂衛生システム「みちびき」活用した高精度の車両位置情報及び災害情報を消防車両で受信できる新通信指令システムを更新整備
2年3月	西消防署佐々出張所移転新築（北松浦郡佐々町小浦免41番地17）
2年3月	防衛補助事業を活用し、消防隊員の安全を図るため総務省消防庁が示す「消防隊員用個人装備に係るガイドライン」に適合した防火服一式を更新整備
2年4月	消防職員11名採用
2年4月	佐世保市消防団「女性機動分団」が発足し、1団6中隊61分団となる
2年4月	音声による緊急通報が困難な方々に対応するためNET119を導入
2年5月	消防職員3名採用
2年7月	6月下旬から続いた豪雨により佐世保市小川内町で大規模地滑りが発生し近隣地区に避難指示が発令
2年7月	7月4日から発生した令和2年7月豪雨により緊急消防援助隊4隊（救助部隊、消火部隊、救急部隊、後方支援部隊）、指揮隊長以下延べ36名（第1～第2陣）派遣
2年7月	消防職員1名採用
2年8月	緊急消防援助隊の活動車両として消防庁より津波、大規模風水害対策車を配備
2年12月	西消防署佐々出張所落成（北松浦郡佐々町小浦免41番地17）
3年2月	中央消防署、西消防署に高規格救急車を更新配備
3年4月	消防職員10名採用
3年5月	消防職員1名採用
3年7月	消防職員1名採用
3年8月	佐世保市消防局総合訓練場の運用を開始
3年10月	西消防署江迎、鹿町出張所落成（北松浦郡鹿町町深江潟96番地）
3年11月	災害用ドローン1機を配備
4年2月	中央消防署日宇出張所、西消防署佐々出張所に高規格救急車を更新配備
4年3月	消防局公式YouTubeチャンネルを開設
4年4月	消防職員12名採用
4年5月	消防職員3名採用
4年8月	消防団基本計画に定める、格納庫の適正配置化を推進するため、第12分団（潮見町）を第11分団（大宮町）へ統合再編し、本団格納庫を干尽町へ、分駐所格納庫を十郎新町へ新たに建設して、団員再配置を図る（1団6中隊60分団となる）
4年11月	メール119とNET119を1本化し、メール119を廃止
4年12月	災害用ドローン2機を配備（3消防署へ配備完了）
5年2月	中央消防署干尽出張所、西消防署宇久出張所に高規格救急車を更新配備
5年3月	東消防署に調査広報車、東消防署東彼出張所に水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
5年4月	消防職員8名採用
5年5月	消防職員6名採用
5年5月	婦人防火クラブから女性防火防災クラブへの名称変更
5年9月	外国人居住者や観光客からの緊急通報に対応する多言語通訳を拡充（32言語）
5年10月	救急関連業務への対応強化のため救急救助係を1名増員し3名配置とする（中央消防署庶務係1名減）
5年12月	西消防署に調査広報車を更新配備
6年3月	東消防署東彼出張所、西消防署小値賀出張所に高規格救急車を更新配備
6年4月	消防職員12名採用

令和6年4月	地方公務員法の改正に伴う定年延長制度により、役職定年制度導入 これに伴い総務課総務係を1名増員し4名配置とする（予防課保安係1名減）
6年5月	第39回全国消防長会警防防災委員会を佐世保市で開催（ホテルフラッグス）
6年7月	西消防署江迎、鹿町出張所に水槽付ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新整備
6年8月	長崎県において、救急相談、病院問い合わせダイヤル＃7119（救急安心センター事業）の運用が開始され、従来の病院問い合わせ番号0956-23-8199が廃止された。
6年9月	消防局警防課に警防連絡車を更新配備
6年10月	「佐世保市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」の一部改正（10月1日施行）により消防団員定数を1,920名から1,609名となる 中央消防署指揮隊に調査広報車を更新配備 消防局公式Instagramを開設
6年12月	消防局警防課に後方支援車を配備
7年1月	消防職員2名採用
7年2月	東消防署西彼出張所、中央消防署本署に高規格救急車を更新配備
7年4月	組織改編 消防訓練所、総務課消防団係及び警防課機械係の業務を集約し、企画管理課を創設。同課に「消防団係」及び「企画施設係」を置く。指令課の係を二係制から一係制へ変更。総務課長の職に消防吏員を配置
7年4月	消防職員10名採用
7年5月	消防職員1名採用
7年7月	消防職員1名採用
7年7月	西消防署佐々出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
7年12月	中央消防署、東消防署に指揮車を更新配備
8年3月	中央消防署日宇出張所移転新築（ひうみ町1番262）
8年3月	西消防署小値賀出張所移転新築（北松浦郡小値賀町笛吹郷2416番1）
8年4月	佐世保市職員定数条例改正、条例定数372名となる （中央消防署直轄救急隊2名増員）
8年4月	消防職員19名採用

過去の主な災害記録

- 昭和22年 7月 新地百貨店（島瀬町）に大火発生、44戸を焼失、損害額約 850万円
- 23年 9月 豪雨による水害で家屋の倒壊、浸水約9,000 戸、死者行方不明者70余名
- 25年 4月 常盤町商店街の大火、焼損延面積1,471 m²、損害額 2,700万円
- 26年 3月 商和マーケット火災（上京町）、焼損延面積 922m²、損害額 2,800万円
- 28年10月 潮見町の大火、り災49棟 197人、損害額 4,300万円、延面積 583坪
- 30年 3月 紋珠岳炭鉱社宅火災り災13棟 646人、延面積 5,950m²、損害額 2,700万円
- 30年 4月 佐世保地方空前の豪雨で被害甚大、佐世保炭鉱のボタ山崩壊により炭住6戸住宅11棟埋没、死者73名
- 32年 7月 豪雨襲来松瀬岡免の山崩れにより死者5名
- 33年 7月 玉屋デパート火災損害額 6,800万円
- 35年 4月 下京町新戸尾市場街の大火、全半焼9棟12世帯、延面積 1,815m²、死者4名損害額 2,300万円
- 35年 6月 大宮町に崖崩れ発生、全壊4棟、被災4世帯、死者4名
- 36年 3月 本島町レストラン「パランボ」から出火、9棟10世帯を全半焼、損害額約2,820万円、焼損面積 822m²
- 42年 7月 佐世保市を襲った集中豪雨は1日の降水量 232.5ミリに達し、死者29名、負傷者270名、被害総額約74億3千万円におよぶ未曾有の被害をもたらした災害救助法の適用を受けた
- 44年 8月 本島町アーケード街の大火「青木玩具店」から出火、全半焼8棟3世帯、延面積約3,327m²、損害額約17,500万円
- 50年 7月 7月20日山県町3番18号佐世保興業株式会社千日資源倉庫から出火、千日劇場など5棟全半焼、焼損面積 2,392m²、損害額54,765千円
- 51年 7月 佐世保港内においてベルアベド号船舶火災発生（損害見積額約650,000千円）
- 52年 2月 佐世保市立日宇中学校火災、全焼6棟、部分焼1棟、焼損面積 3,759m²、損害額58,118千円
- 52年10月 北松浦郡宇久町宇久小中学校火災、焼損面積 1,804m²、損害額30,466千円（小学校全焼4棟延838m²、損害額 9,926千円）（中学校全焼4棟延966m²、損害額20,540千円）
- 54年 2月 中村三男ビル火災（浜田町）焼損面積 1,085m²、損害額83,084千円、死者2名
- 55年 7月
～ 豪雨による地すべりで牧の地地区住家4棟、非住家3棟、4世帯22人被災
8月
- 56年 1月 上京町建物火災、全焼3棟、半焼2棟、部分焼7棟、焼損面積 1,858m²、損害額 101,886千円
- 56年 1月 米海軍佐世保燃料支廠横瀬貯油所から施設の老朽化による流失油事故（軽油 127,000ガロン）が発生、佐世保湾汚染される

昭和56年 7 月	白岳町 474建物火災、全焼19棟、部分焼 4 棟、焼損面積 2,166㎡、損害額 54,755千円
56年10月	上京町商和百貨街建物火災、全焼 2 棟、焼損面積 865㎡、損害額75,889千円
56年11月	塩浜町飲食店街火災、全焼 3 棟、半焼 1 棟、焼損面積 1,468㎡、損害額76,276千円
57年 3 月	佐世保重工業構内蛇島岸壁船舶火災（インド船籍バラウニ号45,752 t）死者10名、傷者 2 名、損害額60,655千円
60年 1 月	高天町飲食店従業員寮火災、全焼 1 棟、焼損面積 208㎡、死傷者 5 名（死者 4 名、傷者 1 名）
60年 3 月	佐世保市立相浦中学校火災 3 月14日と 3 月18日連続発生、管理教室棟半焼、損害額39,207千円、木工、金工室全焼、損害額36,888千円
61年 6 月	小舟町上小舟地区地すべり始まる（対象面積52ha、関係家屋31戸）
62年 8 月	台風12号当市に上陸（8 月30日）、最大瞬間風速 37.5 メートル、降雨量 69ミリメートル、負傷者（軽傷 5 名）被害総額28億1,827万円に達した
63年 1 月	佐世保市立神町22佐世保重工業(株)火災、全焼 2 棟、部分焼 2 棟、焼損面積 2,009㎡、損害額64,881千円
63年 2 月	上京町四ヶ町アーケード商店街火災、全焼 2 棟、部分焼 1 棟（5 店舗が焼損）焼損面積 1,050㎡、損害額 273,804千円
63年 9 月	旧弓張観光ホテル火災、半焼 1 棟、焼損面積 2,470㎡、損害額45,074千円
63年12月	常盤町三ヶ町アーケード商店街火災、全焼 3 棟、半焼 2 棟、部分焼 2 棟（9 店舗焼損）焼損面積 810㎡、損害額71,785千円
平成 3 年 1 月	早岐 2 丁目大念寺火災、全焼 1 棟、部分焼12棟、焼損面積 625㎡、損害額 73,209千円
4 年12月	須田尾町住宅火災、全焼 1 棟、部分焼 3 棟、焼損面積86㎡、死傷者 5 名（死者 4 名、傷者 1 名）
6 年 9 月	木原町作業場火災、全焼 3 棟、部分焼 2 棟、焼損面積 879㎡、損害額 276,309千円
6 年12月	祇園町住宅火災、全焼 4 棟、部分焼 3 棟、焼損面積 738㎡、死者 4 名、損害額18,794千円
7 年 5 月	北松浦郡佐々町神田免工場火災、全焼 1 棟、半焼 1 棟、部分焼 1 棟、焼損面積 917㎡、損害額 190,697千円
7 年 7 月	山県町飲食店街火災、全焼 2 棟、半焼 1 棟、部分焼 2 棟、焼損面積 698㎡、損害額 106,374千円
7 年12月	山県町飲食店街火災、全焼 2 棟、部分焼 2 棟、焼損面積 252㎡、損害額23,087千円
8 年 4 月	卸本町倉庫火災、全焼 1 棟、焼損面積 1,690㎡、損害額 183,085千円
9 年 7 月	原分町地すべり災害（避難世帯・人員～51世帯・146名）
9 年 7 月	白仁田町地すべり災害
11年 2 月	佐世保市平瀬町「在日米軍施設 アドミンビル」建物火災、半焼 1 棟、焼損面積420㎡、損害額不明

平成11年 3月	早岐3丁目地すべり災害（避難世帯・人員～5世帯・10名）
12年 6月	日野町地すべり災害
14年 8月	東彼杵郡川棚町下組郷住宅火災、全焼1棟、ぼや3棟、死者4名、 焼損面積63㎡、損害額1,286千円
15年 2月	東彼杵郡川棚町百津郷「長崎日本ハム株式会社」爆発火災、死者1名、 損害額1億43,592千円
18年10月	佐世保市前畑町「在日米軍施設 前畑弾薬庫」敷地内作業場火災、全焼1棟 焼損面積832㎡、損害額不明
19年 6月	佐世保市光町「九州電力株式会社 相浦発電所」排煙脱硫装置火災、 負傷者1名、損害額474千円
24年 3月	佐世保市下京町「戸尾市場」建物火災、全焼5棟、部分焼2棟、 焼損面積1,072㎡、損害額31,382千円
25年 2月	佐世保市名切町住宅火災、全焼3棟、部分焼2棟、半焼1棟、 焼損床面積211㎡、損害額12,976千円
26年 2月	東彼杵郡東彼杵町三根郷「株式会社 九州たまがわ」作業場火災、 半焼1棟、焼損面積1,790㎡、損害額219,997千円
26年 9月	佐世保市上京町飲食店火災、全焼1棟、部分焼1棟、ぼや1棟、負傷者1名 焼損床面積236㎡、損害額23,846千円
26年12月	佐世保市木風町住宅火災、全焼3棟、ぼや1棟、死者1名、焼損床面積318㎡ 損害額5,522千円
30年 4月	佐世保市下京町飲食店火災、全焼1棟、部分焼2棟、焼損床面積313㎡、 損害額34,048千円
31年 4月	佐世保市早苗町住宅火災、全焼3棟、部分焼1棟、焼損面積287㎡、 損害額35,737千円
令和2年12月	佐世保市東山町住宅火災、全焼1棟、部分焼1棟、ぼや3棟、死者1名、 負傷者2名、焼損床面積126㎡、損害額13,217千円
5年12月	佐世保市高天町共同住宅火災、部分焼1棟、ぼや1棟、死者1名、 負傷者2名、焼損床面積27㎡、損害額474千円
6年 8月	佐世保市有福町住宅火災 全焼1棟、部分焼3棟、ぼや1棟、死者2名、 焼損床面積124㎡、損害額6,356千円
7年12月	佐世保市三浦町中高層建物火災 部分焼1棟、負傷者1名、焼損床面積68㎡ 損害額23,700千円

歴代消防長

区 分		氏 名	就任年月日	退任年月日	在任期間	前 職
官設消防署長	初代	米森 一二	昭和18年1月15日	昭和20年11月30日	1 年11ヶ月	長崎県警察部
	2 代	本田 経信	昭和20年12月1日	昭和21年5月31日	6 ヶ月	〃
	3 代	菊本 春夫	昭和21年6月1日	昭和21年12月8日	6 ヶ月	〃
	4 代	山口 高松	昭和21年12月9日	昭和22年11月5日	11ヶ月	〃
	5 代	記伊 春次	昭和22年11月6日	昭和23年3月6日	11ヶ月	〃
自治体消防長	初代	藤野 英陽	昭和23年3月7日	昭和24年3月31日	1 年 1 ヶ月	市助役兼務
	2 代	記伊 春次	昭和24年4月1日	昭和26年12月2日	2 年 8 ヶ月	市消防署長
	3 代	吉村 美一	昭和26年12月3日	昭和36年3月31日	9 年 4 ヶ月	昭和26年12月3日～ 昭和27年12月1日 市事業課長兼務
	4 代	松瀬 茂	昭和36年4月1日	昭和42年6月30日	6 年 3 ヶ月	市消防本部 消防課長
	5 代	田中 正美	昭和42年7月1日	昭和45年11月30日	3 年 5 ヶ月	警察署長
	6 代	池村 清市	昭和45年12月1日	昭和49年10月31日	3 年11ヶ月	消防局次長
	7 代	川内平次郎	昭和49年11月1日	昭和53年1月9日	3 年 2 ヶ月	警察署長
	8 代	池田 誠一	昭和53年1月10日	昭和53年4月2日	3 ヶ月	市助役兼務
	9 代	豊本 忠孝	昭和53年4月3日	昭和57年3月31日	4 年	消防局次長
	10代	信永 實	昭和57年4月1日	昭和59年3月31日	2 年	消防局次長
	11代	池田 環	昭和59年4月1日	昭和63年10月31日	4 年 7 ヶ月	消防局次長
	12代	中村 章雄	昭和63年11月1日	平成4年3月31日	3 年 5 ヶ月	消防局次長
	13代	栗林 正明	平成4年4月1日	平成6年3月31日	2 年	消防局次長
	14代	野田 猛	平成6年4月1日	平成6年9月30日	6 ヶ月	市助役兼務
	15代	種岡日出明	平成6年10月1日	平成13年3月31日	6 年 6 ヶ月	消防局次長
	16代	宮崎 徹男	平成13年4月1日	平成14年3月31日	1 年	消防局次長
	17代	山口 道德	平成14年4月1日	平成17年6月2日	3 年 2 ヶ月	消防局次長
	18代	井上 惇	平成17年6月3日	平成19年3月31日	1 年10ヶ月	消防局次長
	19代	丸山 英生	平成19年4月1日	平成21年3月31日	2 年	消防局次長
	20代	松尾 和俊	平成21年4月1日	平成23年3月31日	2 年	消防局次長
	21代	永田 洋二	平成23年4月1日	平成25年3月31日	2 年	消防局次長
	22代	伊東 次雄	平成25年4月1日	平成27年3月31日	2 年	消防局次長
	23代	田崎 東	平成27年4月1日	平成30年3月31日	3 年	消防局次長
	24代	上野 克己	平成30年4月1日	平成31年3月31日	1 年	消防局次長
	25代	西崎 正明	平成31年4月1日	令和4年3月31日	3 年	消防局次長
	26代	中尾 和章	令和4年4月1日	令和5年3月31日	1 年	防災危機管理局長
	27代	坊上 選	令和5年4月1日	令和6年3月31日	1 年	消防局次長
	28代	合志 直喜	令和6年4月1日	令和8年3月31日	2 年	消防局次長
	29代	永吉 博	令和8年4月1日	在任中		消防局次長

総 務

- 職員の定数及び実数
- 職員の年齢
- 職員の勤続年数
- 職員の居住状況
- 職員の免許・資格等取得状況
- 職員の任免状況
- 職員の表彰受賞状況
- 職員の教養研修等実施状況
- 救急救命士養成状況
- 階級別救急救命士数
- 公務災害発生状況
- 月別公務災害発生状況及び年次比較表
- 市一般会計予算と消防予算及び決算額比較表
- 市民1世帯及び1人当りの消防費の決算額比較表
- 広域圏一般会計予算と消防予算及び決算額比較表
- 広域圏1世帯及び1人当りの消防費の決算額比較表
- 予算の概況（歳出）

職員の定数及び実数										
令和8年4月1日現在										
職 名 所 属		合 計	消 防 吏 員							
			消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
定 数		372								
現 在 数		379 (15)	1	5	10	31	71 (2)	127 (4)	12 (1)	122 (8)
消 防 局	小 計	65 (3)	1	2	4	9	15 (1)	20 (1)		14 (1)
	局 長	1	1							
	次 長	2		2						
	総 務 課	21 (1)				2	2	3		14 (1)
	企 画 管 理 課	8			1	1	3	3		
	警 防 課	7 (1)			1	1	2 (1)	3		
	指 令 課	17 (1)			1	4	5	7 (1)		
	予 防 課	9			1	1	3	4		
中 央 消 防 署	小 計	108 (7)		1	2	6	22 (1)	35 (2)	3	39 (4)
	本 署	60 (5)		1	2	2	14 (1)	20 (2)		21 (2)
	春 日 出 張 所	16				1	3	6		6
	干 尽 出 張 所	16				1	3	4	2	6
	日 宇 出 張 所	16 (2)				2	2	5	1	6 (2)
東 消 防 署	小 計	101 (3)		1	2	8	16	36 (1)	5 (1)	33 (1)
	本 署	39 (3)		1	2	2	10	9 (1)	1 (1)	14 (1)
	東 彼 出 張 所	16				2	1	6	1	6
	波 佐 見 出 張 所	10				1	1	4	1	3
	西 彼 出 張 所	16				1	1	7	1	6
	大 崎 出 張 所	10				1	2	4	1	2
	大 瀬 戸 出 張 所	10				1	1	6		2
西 消 防 署	小 計	105 (2)		1	2	8	18	36	4	36 (2)
	本 署	39		1	2	2	9	10	1	14
	祝 橋 出 張 所	16				1	1	7	1	6
	宇 久 出 張 所	9				1	2	3		3
	江 迎 ・ 鹿 町 出 張 所	16				1	2	6	1	6
	佐 々 出 張 所	16 (2)				2	2	5	1	6 (2)
	小 値 賀 出 張 所	9				1	2	5		1
派 遣	長崎県	1				1				
	長崎県消防学校	1					1			
	長崎県防災航空隊	1					1			

注1：（ ）は 女性
注2：総務課の消防士14名中、13名は消防学校、1名は救急救命士研修所に入校中

職員の年齢

令和8年4月1日現在

消 防 職 員 年 齢 別 表										
階級 年齢	合 計	消 防 吏 員								その他の職員
		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
平均年齢	37 (30)	58	56	55	52	43 (42)	38 (36)	57 (42)	25 (23)	51
18 歳	6								6	
19 //	6								6	
20 //	8 (2)								8 (2)	
21 //	9 (2)								9 (2)	
22 //	15 (1)								15 (1)	
23 //	10 (1)								10 (1)	
24 //	7								7	
25 //	12								12	
26 //	10						1		9	
27 //	16 (1)						4		12 (1)	
28 //	14						3		11	
29 //	8						4		4	
30 //	14 (1)						11 (1)		3	
31 //	7						3		4	
32 //	5 (1)						5 (1)			
33 //	16 (1)						14		2 (1)	
34 //	10					1	8		1	
35 //	13					2	10		1	
36 //	16 (1)					7	9 (1)			
37 //	11					4	7			
38 //	13					8	5			
39 //	11					4	5		2	
40 //	12 (1)					6 (1)	6			
41 //	4					3	1			
42 //	12 (1)					7	4	1 (1)		
43 //	6					4	2			
44 //	8 (1)					6 (1)	2			
45 //	8 (1)				4	1	3 (1)			
46 //	8				4	4				
47 //	1					1				
48 //	6				2	2	1			1
49 //	4				1	2		1		
50 //	10			1	3	2	2	2		
51 //	8				2	1	4			1
52 //	5			1	3		1			
53 //	7		1		2	1	3			
54 //	9			1	2	1	4			1
55 //	4			2	2					
56 //	4		1	1	2					
57 //	9		2	2	2	2	1			
58 //	4	1	1			1	1			
59 //	3			2			1			
60 //	2				1			1		
61 //	5				2	1	1	1		
62 //	6					2	1	3		
63 //	1							1		
64 //	2							2		

*（ ）うち女性職員
*消防吏員以外の職員はその他の職員に計上
*長崎県派遣職員も含め計上

職員の勤続年数

令和8年4月1日現在

消 防 職 員 勤 続 年 数									
階 級 勤 続 年 数	合 計	消 防 吏 員							
		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
平均勤続		35	35	34	31	19 (24)	16 (11)	16 (1)	4 (4)
1 年未満	21 (1)						1		20 (1)
1 年	18 (1)					3	2	3	10 (1)
2 "	18 (3)								18 (3)
3 "	11						1	1	9
4 "	15 (1)							2	13 (1)
5 "	10						1		9
6 "	14						3		11
7 "	12					1	2		9
8 "	13 (1)						7 (1)		6
9 "	11 (3)					1	4 (1)		6 (2)
10 "	18 (1)						14 (1)		4
11 "	14						12		2
12 "	8					1	7		
13 "	13					3	7		3
14 "	17					2	14		1
15 "	15					7	8		
16 "	25					12	11	1	1
17 "	7					4	3		
18 "	8 (1)					4	4 (1)		
19 "	7					5	2		
20 "	6					4	2		
21 "	13 (1)				2	7	3	1 (1)	
22 "	4 (1)				1	3 (1)			
23 "	1				1				
24 "	3				2	1			
25 "	4 (1)				1	3 (1)			
26 "	7			1	4	2			
27 "	2					1	1		
28 "	3				2	1			
29 "	3			1	2				
30 "	2				1		1		
31 "	5		1		3		1		
32 "	17			2	1	2	10	2	
33 "	2					1	1		
34 "	7		2	2	3				
35 "	4	1			1	1	1		
36 "	2			1	1				
37 "	2				2				
38 "	5		1		2	1		1	
39 "	5		1	1		2	1		
40 "	2				1		1		
41 "	4			2			1	1	
42 "	3				2		1		
43 "	1					1			

職員の居住状況

令和8年4月1日現在

市町区分	合計	消防吏員	その他の職員
佐世保市	314	312	2
西 海 市	9	9	
東彼杵町	2	2	
川 棚 町	5	5	
波佐見町	22	22	
小値賀町	9	9	
佐 々 町	13	12	1
管轄区域外	11	11	
合 計	385	382	3

* 長崎県派遣職員3名を含む

* その他の職員は、市長部局出向職員3名

職員の免許・資格等取得状況

令和8年4月1日現在

区分	免 許 ・ 資 格 名	取得者数
救急関係	救急救命士	100
	救急資格	240
	応急手当指導員	330
	気管挿管認定	87
	薬剤投与認定	93
	ブドウ糖投与認定	93
自動車関係	大型自動車免許	213
	中型自動車免許	108
	中型自動車免許（8 t 限定）	12
	準中型自動車免許	2
	普通自動車免許	40
その他	陸上特殊無線技士	357
	第二種衛生管理者	15
	小型船舶操縦士	41
	小型移動式クレーン	82
	玉掛け技能講習	78
	予防技術資格者	97

* 長崎県派遣職員3名を含む

職員の任免状況

令和8年4月1日現在

区分 \ 階級	計	消 防 吏 員									その他の職員
		消 正	防 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
採 用	21							1		20	
暫定再任用、再任用	12					3	2	1	6		
昇 任	24	1		2	2	2	8	9			
派 遣	3					1	2				
休 職	1						1				
出 向	5										5
退 職	10							4		6	

職員の表彰受賞状況

令和8年4月1日現在

区分 \ 階級	計	消 防 吏 員								その他の職員
		消 正	防 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 士 長	消 防 副 士 長	
受 賞 者 総 数		1	2	0	2	1	1	0	0	0
消 防 庁 長 官 章 功 労	1	1								
消 防 庁 長 官 章 永 年 勤 続 功 労 章	2		2							
全 国 消 防 長 会 3 0 年 勤 続 賞	3				1	1	1			
全 国 消 防 協 会 優 良 消 防 職 員 表 彰	0									
佐 世 保 市 長 表 彰 年 度 優 良 職 員 表 彰	1				1					

職員の教養研修等実施状況

令和7年度

教 養 科 目		受講者数	実施回数	受講日数
		(延人数)		
消防大学校	幹部科	1	1	45
	救急科	1	1	38
	緊急消防援助隊教育科 N B C コース	1	1	22
長崎県消防学校	初任科（83期）	9	1	172
	初級幹部科	3	1	12
	火災調査科	3	1	12
	危険物科	3	1	5
	特殊災害科	3	1	10
	救急科	19	1	50
部局主催研修	新規採用職員実務教養研修	9	3	92
	新任機関員特別研修	11	2	1
	ハラスメント・コミュニケーション研修	376	1	1
	消防大学校 幹部科 復命研修	362	1	1
	消防大学校 救急科 復命研修	317	1	1
	消防大学校 緊急消防援助隊教育科 N B C コース復命研修(令和8年度実施)	301	1	1
	救急科修了者等研修	19	1	1
	救急実務研修	76	2	4
	予防実務研修（対面研修）	68	6	6
	予防実務研修（動画研修）	284	1	30
	救急救命士就業前局内研修	9	2	—
	救急救命士就業前病院研修	9	4	21
	ドクターヘリ症例検討会	90	5	1
	救急救命士再教育病院実習	41	15	3
	救急救命研修所新規養成研修	3	2	126
	屋外タンク実務担当者講習会（web研修）	1	1	1
	危険物規制事務研修（動画研修）	—	—	—
	全国救急シンポジウム	3	1	2

教 養 科 目		受講者数	実施回数	受講日数
		(延人数)		
消防長会関連	九州支部 消防実務講習会（熊本市）	1	1	1
	九州支部 消防音楽隊演奏技術研修会（久留米市）	2	1	2
	長崎県 警防事務研修会（佐世保市）	8	1	1
	長崎県 調査員研修会（諫早市）	4	1	1
	長崎県 予防事務研修会（佐世保市）	2	1	1
	長崎県 違反是正事例研究会（長崎市）	3	1	1
	長崎県 救急隊員研修会（長崎市）	5	1	1

救急救命士養成状況

令和8年4月1日現在

年 度 階 級	合 計	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
養 成 人 数	18	3	3	3	3	3	3
採 用 人 数	19	4	3	3	5	1	3
合 計	37	7	6	6	8	4	6

※養成は、当該年度に救急救命士養成課程を修了した者
※採用は当該年度に救急救命士の資格を有している者を採用

階級別救急救命士数

令和8年4月1日現在

	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
人 数	8	22	40	1	28	99

公務災害発生状況

令和7年中

従業務 治療期間 区 分	計			災害現場活動中		その他	
	計	1ヶ月以上	1ヶ月未満	1ヶ月以上	1ヶ月未満	1ヶ月以上	1ヶ月未満
消 防 吏 員	1	0	1	0	0	0	1

月別公務災害発生状況及び年次比較表

月別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
年別	件数												
令和3年	1											1	
令和4年	3								1	2			
令和5年	1				1								
令和6年	0												
令和7年	1			1									

市一般会計予算と消防予算及び決算額比較表

(単位：千円)

区 分 年度別		市一般会計 予算 (A)	消 防 予 算				
			計 (B)	消 防 費	消防団費	広域消防費	B/A×100%
令和3年度	当初予算	117,728,161	4,037,115	2,459,537	500,285	1,077,293	3.4
	決 算	134,298,442	3,956,851	2,441,162 内繰越明許費 2,251	446,349	1,069,340 内繰越明許費 552	2.9
令和4年度	当初予算	121,221,314	4,159,769	2,586,194	398,248	1,175,327	3.4
	決 算	129,954,547	4,067,000	2,551,361	350,859	1,164,780	3.1
令和5年度	当初予算	119,443,347	4,020,403	2,471,692	360,808	1,187,903	3.4
	決 算	129,338,761	3,942,796	2,455,573	316,872	1,170,351	3.0
令和6年度	当初予算	121,150,901	4,367,594	2,679,054	425,157	1,263,383	3.6
	決 算	127,473,906	4,327,382	2,692,169 内通次繰越 18,609	361,732	1,273,481 内通次繰越 9,921	3.4
令和7年度	当初予算	130,294,798	4,532,231	2,783,699	421,793	1,326,739	3.5
	決 算	144,475,010	4,621,592	2,844,507	421,793	1,355,292	3.2

注： 1 令和7年度決算額は、最終予算額を示す。
2 4目災害対策費を除く

市民1世帯及び1人当りの消防費の決算額比較表

区分 年度別	消防費決算額 (千円)	人 口	人口1人当り (円)	世 帯 数	1世帯当り (円)
令和3年度	2,887,511	240,951	11,984	104,492	27,634
令和4年度	2,902,220	237,240	12,233	103,170	28,130
令和5年度	2,772,445	234,055	11,845	102,965	26,926
令和6年度	3,053,901	230,873	13,228	102,670	29,745
令和7年度	3,266,300	227,386	14,365	102,336	31,917

注： 1 令和7年度は、最終予算額を示す。
2 広域消防費（事務委託）は含まない。
3 人口および世帯数は、記載年の4月1日現在の長崎県推計人口を使用。

広域圏一般会計予算と消防予算及び決算額比較表

(単位：千円)

区分 年度別		一般会計予算 (A)	消 防 予 算			
			計 (B)	事務委託負担金	消防団費	B/A×100%
令和 3 年度	当 初 予 算	50,795,211	1,808,169	1,122,321	685,848	3.6
	決 算	61,114,900	1,669,186	1,100,351	568,835	2.7
令和 4 年度	当 初 予 算	57,544,291	1,838,264	1,165,664	672,600	3.2
	決 算	63,664,704	1,760,508	1,148,739	611,769	2.8
令和 5 年度	当 初 予 算	58,047,087	1,957,221	1,181,583	775,638	3.4
	決 算	62,540,238	1,949,134	1,169,353	779,781	3.1
令和 6 年度	当 初 予 算	57,983,508	1,863,882	1,173,520	690,362	3.2
	決 算	62,053,792	1,895,152	1,176,247	718,905	3.1
令和 7 年度	当 初 予 算	56,675,054	1,799,943	1,173,041	626,902	3.2
	決 算	63,269,250	1,875,342	1,191,002	684,340	3.0

- 注： 1 一般会計予算額は、広域消防事務委託市町の合計額
2 令和 7 年度決算額は、最終予算額を示す。

広域圏 1 世帯及び 1 人当りの消防費の決算額比較表

区分 年度別	消防費決算額 (千円)	人 口	人口 1 人当り (円)	世帯数	1 世帯当り (円)
令和 3 年度	1,669,186	77,370	21,574	30,339	55,018
令和 4 年度	1,760,508	76,049	23,150	30,397	57,917
令和 5 年度	1,949,134	75,208	25,917	30,452	64,007
令和 6 年度	1,895,152	74,158	25,556	30,561	62,012
令和 7 年度	1,875,342	73,054	25,671	30,557	61,372

- 注： 1 令和 7 年度は、最終予算額を示す。
2 人口および世帯数は、記載年の 4 月 1 日現在の長崎県推計人口を使用。

予算の概況（歳出）

(単位：千円)

款 項 目	節	令和 8 年度当初予算	令和 7 年度当初予算
款 計	合 計	4, 841, 597	4, 532, 231
1. 消防費	計 (消 防 費)	3, 063, 736	2, 783, 699
	報 酬	2, 685	2, 505
	給 料	1, 020, 390	961, 679
	職 員 手 当 等	921, 795	864, 573
	共 済 費	365, 341	329, 825
	報 償 費	645	551
	旅 費	8, 854	10, 142
	需 用 費	92, 812	143, 435
	役 務 費	19, 367	18, 315
	委 託 料	82, 223	111, 659
	使 用 料 及 び 賃 借 料	3, 246	3, 094
	工 事 請 負 費	290, 790	234, 877
	原 材 料	142	201
	公 有 財 産 購 入 費	0	0
	備 品 購 入 費	208, 974	59, 299
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	19, 420	17, 220
	公 課 費	1, 692	1, 751
	繰 出 金	25, 360	24, 573
2. 消防団費	計 (消 防 団 費)	428, 622	421, 793
	報 酬	139, 857	154, 063
	職 員 手 当 等	130	80
	災 害 補 償 費	2, 085	1, 482
	報 償 費	49, 891	55, 055
	旅 費	1, 482	1, 692
	需 用 費	32, 121	34, 216
	役 務 費	4, 301	4, 079
	委 託 料	13, 149	25, 153
	使 用 料 及 び 賃 借 料	757	838
	工 事 請 負 費	50, 327	4, 752
	公 有 財 産 購 入 費	240	42, 916
	備 品 購 入 費	75, 200	41, 998
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	56, 933	53, 137
	公 課 費	2, 149	2, 332
3. 広域消防費	計 (広 域 消 防 費)	1, 349, 239	1, 326, 739
	報 酬	1, 598	1, 502
	給 料	446, 136	418, 290
	職 員 手 当 等	407, 209	382, 339
	共 済 費	159, 764	143, 460
	報 償 費	64	74
	旅 費	5, 840	9, 883
	需 用 費	53, 186	57, 569
	役 務 費	13, 371	13, 060
	委 託 料	43, 296	39, 277
	使 用 料 及 び 賃 借 料	7, 734	6, 446
	工 事 請 負 費	57, 843	192, 628
	原 材 料	89	127
	備 品 購 入 費	145, 408	55, 232
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	6, 860	5, 899
	公 課 費	841	953

※合計は 4 目災害対策費を除く

消 防 車 両

- 車両現有数
- 車両配置状況
- 車両經過年数

車両現有数

1 消防局車両

令和8年4月1日現在

種 別 \ 所 属 別		合 計	消 防 局		
			佐世保市	委託市町	非常用
合 計		66	46	15	5
消防局 用車 両	消 防 用 車 両 計	62	42	15	5
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	13	7	6	
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	6	3	2	1
	は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	3	3		
	化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	1	1		
	救 助 工 作 車	3	3		
	大 型 化 学 消 防 車	1	1		
	津 波 ・ 大 規 模 風 水 害 対 策 車	1	1		
	支 援 車	1	1		
	資 機 材 搬 送 車	1	1		
	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	1	1		
	指 揮 指 令 車	3	3		
	指 令 車	1	1		
	調 査 広 報 車	6	6		
	高 規 格 救 急 車	21	10	7	4
その他	そ の 他 の 車 両 計	4	4	0	0
	連 絡 車	3	3		
	人 員 搬 送 車	1	1		

2 消防団車両

種 別 \ 所 属 別		合 計	消 防 団	非 常 用
合 計		102	99	3
消防局 用車 両	消 防 ポ ン プ 自 動 車	45	42	3
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	1	1	
	小 型 動 力 ポ ン プ 付 多 機 能 車	10	10	
	小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車	37	37	
	本 部 車	9	9	

車 両 配 置 状 況

令和8年4月1日現在

所 属		種 別	合 計	消 防	水 槽	は し	化 学	救 助	大 型	津 波	支	資	小 型	指	指	調	高	連	人
				防	付	し	学	工	化	・	援	機	動 力	揮	令	査	規	絡	員
				ポ ン プ 自 動 車	消 防 ポ ン プ 自 動 車	ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	消 防 ポ ン プ 自 動 車	作 車	学 消 防 車	大 規 模 風 水 害 対 策 車	車	材 搬 送 車	車	車	車	広 報 車	格 救 急 車	車	車
局	合 計	66	13	6	3	1	3	1	1	1	1	1	1	3	1	6	21	3	1
	小 計	12		1												3	4	3	1
	総 務 課	1																1	
	企 画 管 理 課	7		1													4	1	1
	警 防 課	1														1			
	指 令 課	1																1	
	予 防 課	2														2			
中 央 署	小 計	19	3	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	5		
	署	3												1	1	1			
	第 1 小 隊	3						1	1	1									
	第 2 小 隊	3		1								1	1						
	第 3 小 隊	3	1		1												1		
	救 急 小 隊	1															1		
	春 日 小 隊	2	1														1		
	干 尽 小 隊	2				1											1		
	日 宇 小 隊	2	1														1		
東 署	小 計	19	5	3	1		1				1			1		1	6		
	署	2												1		1			
	第 1 小 隊	3	1				1				1								
	第 2 小 隊	2		1	1														
	救 急 小 隊	1															1		
	東 彼 小 隊	2		1													1		
	西 彼 小 隊	2		1													1		
	波 佐 見 小 隊	2	1														1		
	大 崎 小 隊	3	2														1		
	大 瀬 戸 小 隊	2	1														1		
西 署	小 計	16	5	1	1		1							1		1	6		
	署	2												1		1			
	第 1 小 隊	1					1												
	第 2 小 隊	2	1		1														
	救 急 小 隊	1															1		
	佐 々 小 隊	2	1														1		
	祝 橋 小 隊	2	1														1		
	宇 久 小 隊	2	1														1		
	小 値 賀 小 隊	2	1														1		
江 迎 ・ 鹿 町 小 隊	2		1													1			

車 両 経 過 年 数

令和8年4月1日現在

種 別 経 過 年 数	合 計	所 属																				
		消 防 局																消 防 団				
		消 防 ポ ン プ 自 動 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	救 助 工 作 車	大 型 化 学 消 防 車	津 波 ・ 大 規 模 風 水 害 対 策 車	支 援 車	資 機 材 搬 送 車	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	指 揮 指 令 車	指 令 車	調 査 広 報 車	高 規 格 救 急 車	連 絡 車	人 員 搬 送 車	本 部 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	消 防 ポ ン プ 自 動 車	小 型 動 力 ポ ン プ 付 多 機 能 車	小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車
合 計	168	13	6	3	1	3	1	1	1	1	1	3	1	6	21	3	1	9	1	45	10	37
1 年未満	6	1										2									2	1
2 年 "	11		1							1				2	2	1				2		2
3 年 "	6													1	2	1					1	1
4 年 "	9		1											1	2			1			2	2
5 年 "	6														2					1	3	
6 年 "	8							1							2	1				1	1	2
7 年 "	6														2					1	1	2
8 年 "	8	2													2							4
9 年 "	7	1		1											1					2		2
10年 "	6	1													1					3		1
11年 "	6		1			1									1			1		1		1
12年 "	4				1										1					1		1
13年 "	6	1													1					2		2
14年 "	10	1										1			1					4		3
15年 "	8	2									1				1					3		1
16年 "	6					1			1					1				1		1		1
17年 "	10	1															1	3		4		1
18年 "	5	1	1															1		1		1
19年 "	7	2	1				1													1		2
20年 "	6					1								1						3		1
20年以上	27		1	2									1					2	1	14		6

警 防

- 消防水利現況(佐世保市内)
- 消防水利充足率(佐世保市内)
- 消防隊出動状況
- 消防相互応援協定等締結状況

消防水利現況(佐世保市内)

令和 8 年 4 月 1 日現在

管轄別 種 別		合 計	中央消防署				東消防署	西消防署				
			本 署	春 日	干 尽	日 宇	本 署	本 署	祝 橋	宇 久	江迎 鹿町	佐 々
消 火 栓	合 計	3,954	960	442	371	390	585	545	189	166	179	127
	公設消火栓	3,809	909	439	356	372	579	495	189	166	177	127
	私設消火栓	145	51	3	15	18	6	50	0	0	2	0
防 火 水 槽	合 計	1,043	99	87	32	70	154	108	199	95	156	43
	公設防火水槽	907	87	69	30	54	105	76	196	94	153	43
	私設防火水槽	136	12	18	2	16	49	32	3	1	3	0

※ 佐々出張所は、小佐々町及び浅子町のみ。

消防水利充足率(佐世保市内)

令和 8 年 4 月 1 日現在

基 準 数	充足数			不足数	充足率(%)
	消火栓	防火 水槽等	小計		
2,253	1,302	865	2,167	86	96.18

消防隊出動状況（集計）

令和7年

月 区 分		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合 計	出動回数	7,730	527	512	538	546	711	733	690	587	635	679	774	798
	出動人員	23,857	1,526	1,576	1,666	1,728	2,195	2,379	2,098	1,783	1,901	2,074	2,484	2,447
火 災	出動回数	80	9	4	14	8	5	7	6	5	4	4	10	4
	出動人員	827	72	66	127	70	55	69	50	55	37	50	101	75
風水害等 の 災 害	出動回数	40	0	0	0	4	5	7	1	2	1	0	0	20
	出動人員	109	0	0	0	9	13	25	3	6	3	0	0	50
演 習 ・ 等 訓 練	出動回数	73	19	5	6	0	0	10	1	3	5	1	19	4
	出動人員	278	70	16	23	0	0	33	3	12	14	12	85	10
広 報 ・ 導 指	出動回数	967	27	52	94	44	69	94	106	60	53	93	157	118
	出動人員	3,240	84	173	271	150	221	350	364	201	169	325	557	375
警 防 調 査	出動回数	947	51	56	50	141	146	86	77	37	32	95	77	99
	出動人員	3,168	139	184	158	524	511	294	257	121	104	308	246	322
火 災 調 査	出動回数	128	9	10	30	12	5	9	8	8	5	9	12	11
	出動人員	506	31	37	113	47	24	40	27	27	30	32	59	39
特 別 警 戒	出動回数	91	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91
	出動人員	251	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	251
捜 索	出動回数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	出動人員	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
予 防 査 察	出動回数	2,335	164	145	92	103	241	236	241	222	235	227	228	201
	出動人員	6,678	469	412	254	290	699	681	680	647	684	648	631	583
誤 報 等	出動回数	14	1	4	0	1	1	1	0	0	2	2	1	1
	出動人員	50	5	18	0	5	3	3	0	0	5	6	2	3
そ の 他	出動回数	3,054	247	236	252	233	239	283	250	250	298	248	269	249
	出動人員	8,747	656	670	720	633	669	884	714	714	855	693	800	739

※その他には、救急・救助件数を含む

消防相互応援協定等締結状況

令和 8 年 4 月 1 日現在

名 称	締結年月日	協定締結市町・機関等	応 援 内 容
消防相互応援協定 (佐世保市長と 隣接市町長)	昭和41年2月25日 (平成18年3月1日有田町及び西有田町の合併に伴い再締結)	有 田 町 (佐賀県)	火災、その他の災害
	昭和41年2月25日 (平成29年8月16日 再締結)	伊万里市 (佐賀県)	火災、その他の災害
	昭和41年8月17日	大 村 市 東彼杵町 川 棚 町 波佐見町	火災、その他の災害
	昭和41年8月17日 (平成17年4月1日西彼北部5町の合併に伴い再締結)	西 海 市	火災、その他の災害
	昭和41年8月17日 (平成17年4月1日佐世保市、吉井町及び世知原町の合併に伴い再締結) (平成17年10月1日平戸市、田平町及び生月町の合併に伴い再締結) (平成18年3月31日佐世保市及び小佐々町の合併に伴い再締結) (平成22年3月31日佐世保市、江迎町及び鹿町町の合併に伴い再締結)	松 浦 市 平 戸 市 佐 々 町	火災、その他の災害
消防相互応援協定 (佐世保市長と 隣接消防組合管理者)	平成27年10月23日	伊万里・有田消防組合 (佐賀県)	火災 その他の災害
日米消防相互援助協定 (佐世保市長と 在日米海軍司令官)	昭和60年11月6日 (平成20年12月15日協定内容の見直しに伴い再締結)	米海軍佐世保基地	火災、その他の災害

名 称	締結年月日	協定締結市町・機関等	応 援 内 容
長崎県広域消防相互応援協定 (県下市長及び 消防組合管理者)	昭和51年4月1日	長崎市 佐世保市 平戸市 松浦市 五島市 壱岐市 対馬市 新上五島町 県央地域広域市町村圏組合 島原地域広域市町村圏組合	火災 救急救助 その他の災害
消防相互応援協定 (佐世保市長と 隣接消防組合管理者)	平成元年11月30日	杵藤地区広域市町村圏組合 (佐賀県)	火災 救急救助 その他の災害
消防協定 (佐世保市長と小値賀町長)	昭和60年12月20日 (令和2年4月1日協定内容の見直し に伴い再締結)	小値賀町	火災、その他の災害
高速自動車道における 消防の相互応援に関する協定 (佐世保市長と 隣接消防組合管理者)	平成2年1月26日 (平成12年4月1日佐賀地区広域市町 村圏組合発足に伴い再締結)	県央地域広域市町村圏組合 杵藤地区広域市町村圏組合 (佐賀県) 佐賀広域消防局 (佐賀県)	火災 救急救助 その他の災害
佐世保海上保安部と佐世保市 消防局との消防活動等に関する業務協定書 (佐世保市消防局長と 佐世保海上保安部長)	令和5年3月27日	佐世保海上保安部	火災、救急及び救助等

指 令

- 通信施設の現状
- 119番受付件数
- 多言語通訳通報状況
- 火災等案内電話利用件数
- 通信指令システムの構成

通 信 施 設 の 現 状

(1) 無線通信施設

令和8年4月1日現在

設置場所 局 種 別			消防局	中央署	東 署	西 署	消防団	合 計
固 定 局			1					1
固 定・基 地 局				1	1	1		3
基 地 局					1	1		2
陸上移動局	車載型	複信 1 0 W	11	19	19	16	8	73
	卓上型	複信 1 0 W	1		2	3		6
	可搬型	単信 1 0 W	1	1	1	1		4
	携帯型	単信 2 W	5	17	18	16	8	64
		単信 5 W		1				1
受令機	車載型						94	94
	卓上型		1	1	1	1		4
携帯系デジタル簡易無線機							327	327
署活動系携帯型無線機			14	58	55	58		185

(2) 有線通信施設(回線数)

令和8年4月1日現在

区 分 回線種別		消防局	市役所	中央署	東 署	西 署	合 計
緊 急 通 報 用 1 1 9 番		14					14
順 次 指 令 回 線		20					20
1 1 9 番 転 送		1					1
専 用 回 線	光ファイバー	5	1	4	6	6	22
	デ ジ タ ル 6 4 k b	1					1
	ア ナ ロ グ	2					2
インターネット回線 (NET119、消防団一斉FAX、消防情報配信)		1					1

※119番転送回線については、ISDN回線1回線2チャンネル

1 1 9 番等受付件数

令和 7 年中

月別	火 災	救 急	救 助	その他災害	訓練・試験	問合せ	その他	計
1	11	1,840	6	19	189	227	243	2,535
2	8	1,395	4	13	183	134	258	1,995
3	33	1,564	5	31	333	144	218	2,328
4	12	1,429	4	17	287	146	208	2,103
5	10	1,408	6	21	272	187	173	2,077
6	9	1,401	8	15	255	170	186	2,044
7	8	1,524	11	21	208	152	240	2,164
8	9	1,644	5	17	172	180	199	2,226
9	8	1,447	5	22	222	184	196	2,084
10	8	1,455	3	17	305	152	170	2,110
11	16	1,407	4	12	438	135	147	2,159
12	25	1,588	10	14	241	166	207	2,251
計	157	18,102	71	219	3,105	1,977	2,445	26,076

※災害の通報は 1 1 9 番通報以外での覚知があるため、1 1 9 番通報と災害件数は一致しない。

問い合わせには病院問い合わせを含む。その他はいたずら、間違い、転送を含む。

多言語通訳通報状況

対応言語(32言語)

- ・ 英語

・ スペイン語

・ ロシア語

・ ペルシャ語

・ タイ語

・ ネパール語

・ ベトナム語

・ タガログ語
- ・ 中国語

・ フランス語

・ ウクライナ語

・ トルコ語

・ ヒンディー語

・ ミャンマー語

・ シンハラ語

・ ダリ語
- ・ 韓国語

・ ドイツ語

・ アラビア語

・ マレー語

・ 広東語

・ ラオス語

・ クメール語

・ タミル語
- ・ ポルトガル語

・ イタリア語

・ ベンガル語

・ インドネシア語

・ 台湾語

・ モンゴル語

・ パシュトゥー語

・ ウルドゥー語

言語別通報内訳

令和7年中

	英語	タガログ語	中国語	その他の言語	合計
火災	0	0	0	0	0
救急	20	1	3	0	24
救助	0	0	0	0	0
その他	25	1	0	0	26
合計	45	2	3	0	50

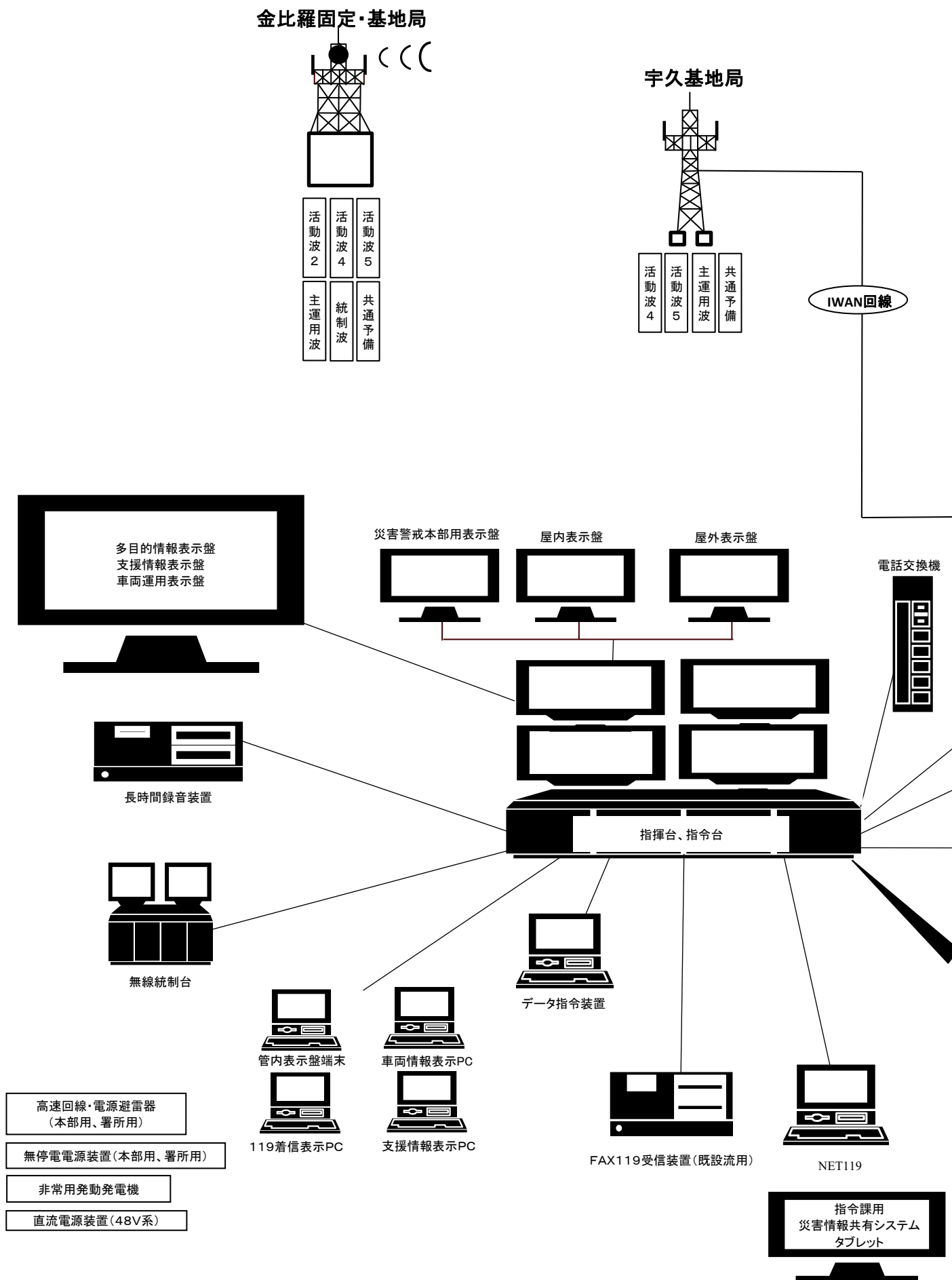
※その他…警察対応事案、間違い、問い合わせが該当。

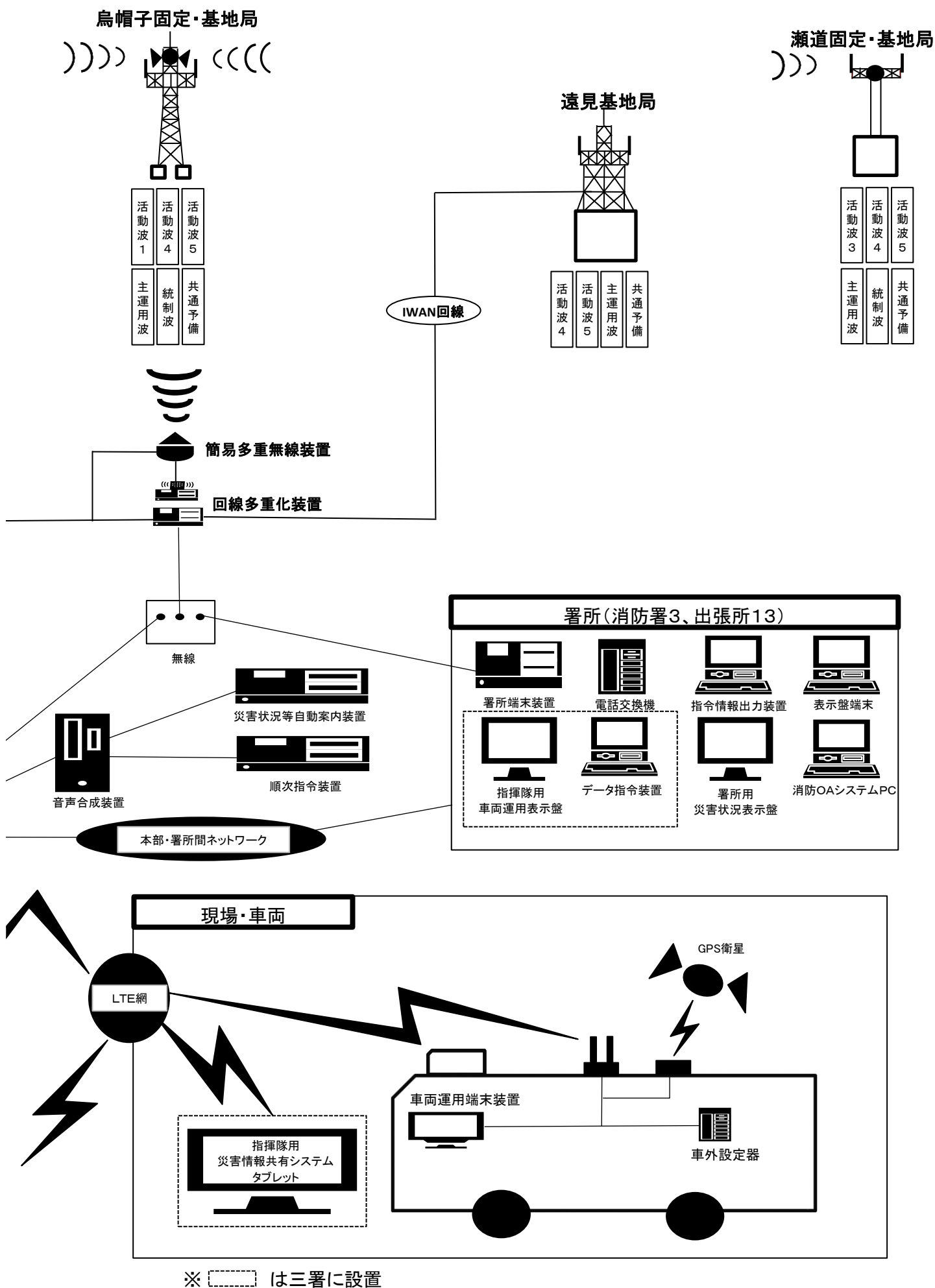
火災等案内電話利用件数

令和7年中

1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
8,466	7,101	11,211	7,077	7,002	5,891	87,187
7月	8月	9月	10月	11月	12月	
4,400	4,586	6,981	5,392	8,556	10,524	

通信指令システムの構成





予 防

- 消防法施行令防火対象物
- 防火対象物査察指導状況（佐世保市）
- 防火対象物査察指導状況（委託市町）
- 各種届出受理状況
- 用途別建築同意事務処理状況
- 危険物製造所等施設状況
- 危険物製造所等許認可処理状況
- 危険物製造所等届出処理状況
- 危険物施設査察指導状況
- 佐世保市少年・幼年消防クラブ結成状況
- 佐世保市女性防火防災クラブ結成状況

消防法施行令防火対象物

令和8年4月1日現在

業 態			種 別	消 防 用 設 備 等 対 象 防 火 対 象 (等 物) (150㎡以上)		
				計	佐 世 保 市	委 託 市 町
合 計				9,695	6,852	2,843
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場	30	23	7	
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	179	77	102	
2	イ	キ ャ バ レ ー ・ ナ イ ト ク ラ ブ 等	2	2	0	
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	25	21	4	
	ハ	風 俗 営 業 等 を 営 む 店 舗	0	0	0	
	ニ	個 室 型 カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等 店 舗	4	4	0	
3	イ	料 理 店	2	0	2	
	ロ	飲 食 店	178	138	40	
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト ・ 物 品 販 売 店 舗	380	278	102	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	139	88	51	
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	2,752	2,149	603	
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	220	159	61	
	ロ	老 人 福 祉 施 設 ・ 児 童 福 祉 施 設 等	169	120	49	
	ハ	有料老人ホーム・地域活動支援センター・身体障害者福祉センター等	366	241	125	
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	52	43	9	
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校	534	408	126	
8		図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館	30	11	19	
9	イ	公 衆 浴 場 の う ち 蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	1	1	0	
	ロ	イ に 掲 げ る 以 外 の 公 衆 浴 場	6	4	2	
10		車 両 の 停 車 場	3	1	2	
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 の 類	205	155	50	
12	イ	工 場 ・ 作 業 所	1,031	552	479	
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 又 は テ レ ビ ス タ ジ オ	0	0	0	
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	114	91	23	
	ロ	飛 行 機 又 は 回 転 翼 飛 行 機 の 格 納 庫	0	0	0	
14		倉 庫	673	380	293	
15		前 各 号 に 該 当 し な い 事 業 場	1,243	815	428	
16	イ	1～4、5イ、6、9イが存する複合用途対象物	869	696	173	
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	477	384	93	
16の2		地 下 街	0	0	0	
16の3		準 地 下 街	0	0	0	
17		重要文化財・重要民俗資料・史跡等の建造物	5	5	0	
18		延 長 5 0 m 以 上 の ア ー ケ ード	6	6	0	
19		市 町 村 長 の 指 定 す る 山 林	0	0	0	
20		総 務 省 令 で 定 め る 舟 車	0	0	0	

防火対象物査察指導状況（佐世保市）

業 態			種 別	査 察 指 示 件 数 合 計	査 察 棟 数	査 察 指 示 棟 数	査 察 指 示 件 数 合 計
合 計				1, 865	2, 761	1, 055	2, 310
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場		8	16	1	2
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場		30	42	17	33
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ		2	2	2	9
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル		14	18	4	7
	ハ	風 俗 営 業 等 を 営 む 店 舗		0	0	0	0
	ニ	個 室 型 カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等 店 舗		2	2	1	1
3	イ	料 理 店		0	0	0	0
	ロ	飲 食 店		93	102	65	219
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 及 び 物 品 販 売 店 舗		177	198	86	168
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所		64	144	45	93
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅		177	340	240	309
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所		99	125	33	72
	ロ	主として要介護状態にある者又は重度の障害者等が入所する施設、認知症グループホーム等		110	133	35	77
	ハ	老人福祉施設、地域活動支援センター、身体障害者福祉センター等		242	287	37	54
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校		17	32	6	15
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校		53	220	78	108
8		図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館 の 類		6	8	1	2
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場		0	0	0	0
	ロ	イ に 掲 げ る 以 外 の 公 衆 浴 場		1	9	0	0
10		車 両 の 停 車 場		0	0	0	0
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 の 類		14	21	7	13
12	イ	工 場 ・ 作 業 所		48	135	34	48
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 又 は テ レ ビ ス タ ジ オ		0	0	0	0
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場		8	33	5	6
	ロ	飛 行 機 又 は 回 転 翼 飛 行 機 の 格 納 庫		0	0	0	0
14		倉 庫		27	99	16	26
15		全 各 号 に 該 当 し な い 事 業 場		70	171	44	75
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途対象物		512	517	263	888
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物		86	101	32	81
16の2		地 下 街		0	0	0	0
16の3		準 地 下 街		0	0	0	0
17		重要文化財・重要民俗資料・史跡等の建造物		4	5	2	1
18		延 長 5 0 m 以 上 の ア ー ケ ード		1	1	1	3
19		市 町 村 長 の 指 定 す る 山 林		0	0	0	0
20		総 務 省 令 で 定 め る 舟 車		0	0	0	0

指 示 事 項																	
消 火 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備	消 火 防 活 動 用 上 施 水 設	避 難 施 設 の 管 理	管 理 者 ・ 届 出 括 係 火	つ い て の 消 防 計 画 に	防 対 点 検	消 防 訓 練	自 衛 消 防 組 織 関 係	防 炎 物 品	設 備 点 検 報 告	液 化 石 油 ガ ス 等	条 例 関 係			そ の 他	防 災 管 理
													指 定 可 燃 物	少 量 危 険 物	火 気 設 備 器 具		
340	276	204	37	46	232	341	42	243	14	126	315	25	20	14	13	17	5
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
6	3	2	0	2	1	5	0	4	0	1	6	1	0	0	2	0	0
0	1	1	0	0	1	1	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0
1	2	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	22	22	1	2	24	34	7	31	0	19	29	0	0	3	1	0	0
14	11	12	0	7	24	39	4	32	0	6	13	0	1	1	2	1	1
12	18	14	3	1	4	8	0	9	0	6	13	0	1	2	0	1	1
76	41	10	11	1	16	31	3	48	8	1	45	16	0	0	0	2	0
10	8	10	1	5	6	7	2	5	1	4	7	2	0	0	1	2	1
21	13	9	2	1	3	7	3	1	0	4	9	0	1	0	0	3	0
5	7	8	1	0	1	4	0	1	0	10	12	1	2	0	1	1	0
1	1	1	0	2	2	3	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
18	17	20	1	1	12	18	2	2	1	0	10	0	3	0	1	1	1
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	2	0	0	1	1	3	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0
12	13	1	0	1	0	3	1	0	0	0	13	0	3	0	0	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	0	0
13	9	6	0	2	11	14	1	11	0	0	6	0	1	1	0	0	0
104	89	79	11	19	116	151	16	87	4	73	119	4	5	7	2	1	1
8	12	7	4	1	9	12	0	4	0	1	18	0	3	0	1	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

防火対象物査察指導状況（委託市町）

業 態		種 別	（査 事 察 業 対 所 象 数 物 ） 数	査 察 棟 数	査 察 指 示 棟 数	査 察 指 示 件 数 合 計
合 計			644	1,034	266	475
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場	2	4	0	0
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	41	49	14	43
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ	0	0	0	0
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	2	3	1	1
	ハ	風 俗 営 業 等 を 営 む 店 舗	0	0	0	0
	ニ	個 室 型 カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等 店 舗	0	0	0	0
3	イ	料 理 店	1	1	1	2
	ロ	飲 食 店	20	28	9	22
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 及 び 物 品 販 売 店 舗	60	65	23	41
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	41	107	40	36
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	20	33	7	14
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	33	34	9	17
	ロ	主として要介護状態にある者又は重度の障害者等が入所する施設、認知症グループホーム等	44	55	14	17
	ハ	老人福祉施設、地域活動支援センター、身体障害者福祉センター等	95	134	15	27
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	2	2	0	0
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校	27	90	26	96
8		図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館 の 類	4	9	4	6
9	イ	公 衆 浴 場 の う ち 蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場	0	0	0	0
	ロ	イ に 掲 げ る 以 外 の 公 衆 浴 場	1	1	1	4
10		車 両 の 停 車 場	2	2	0	0
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 の 類	8	11	4	5
12	イ	工 場 ・ 作 業 所	29	78	24	38
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 又 は テ レ ビ ス タ ジ オ	0	0	0	0
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	0	15	2	1
	ロ	飛 行 機 又 は 回 転 翼 飛 行 機 の 格 納 庫	0	0	0	0
14		倉 庫	15	63	11	4
15		全 各 号 に 該 当 し な い 事 業 場	38	99	25	37
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途対象物	122	118	31	60
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	36	32	5	4
16の2		地 下 街	0	0	0	0
16の3		準 地 下 街	0	0	0	0
17		重 要 文 化 財 ・ 重 要 民 俗 資 料 ・ 史 跡 等 の 建 造 物	1	1	0	0
18		延 長 5 0 m 以 上 の ア ー ケ ード	0	0	0	0
19		市 町 村 長 の 指 定 す る 山 林	0	0	0	0
20		総 務 省 令 で 定 め る 舟 車	0	0	0	0

指 示 事 項																		
消 火 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備	消 火 防 活 動 用 上 施 水	避 難 施 設 の 管 理	管 理 者 ・ 届 出 関 係	防 火 統 括 防 火 画	つ い て の 消 防 計 画 に	防 対 点 検	消 防 訓 練	自 衛 消 防 組 織 関 係	防 炎 物 品	設 備 点 検 報 告	液 化 石 油 ガ ス 等	条 例 関 係			そ の 他	防 災 管 理
														指 定 物	少 量 危 険 物	火 気 設 備 器 具		
159	49	50	17	4	17	33	20	34	16	4	41	17	6	5	1	1	1	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
18	2	7	4	0	3	2	0	2	3	0	1	1	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	1	0	1	0	3	2	1	1	1	1	2	2	0	0	0	0	0	
9	2	2	0	1	3	4	2	10	1	0	2	3	0	1	1	0	0	
9	4	5	5	0	0	2	1	3	2	0	5	0	0	0	0	0	0	
0	2	0	0	0	0	2	0	4	0	0	5	0	0	0	0	0	1	
8	1	2	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
9	1	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
8	5	7	1	1	0	1	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
46	8	9	0	2	1	10	9	0	4	0	0	7	0	0	0	0	0	
2	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
13	9	1	0	0	0	0	0	2	0	0	6	0	6	0	0	1	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	
16	6	5	1	0	0	2	1	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	
10	4	8	2	0	4	3	1	8	1	2	14	2	0	1	0	0	0	
0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

各種届出受理状況

令和7年度

(A) 消防用設備等の設置届出	件数	(B) その他の届出	件数
消 火 器 設 置 届	138	防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届	404
屋 内 消 火 栓 設 備 設 置 届	9	防 火 ・ 防 災 管 理 者 選 任 (解 任) 届	15
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 設 置 届	19	消 防 計 画 届 (防 火)	410
水 噴 霧 消 火 設 備 設 置 届		消 防 計 画 届 (防 火 ・ 防 災)	2
泡 消 火 設 備 設 置 届		統 括 防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届 出	8
不 活 性 ガ ス 消 火 設 備 設 置 届	2	統 括 防 火 ・ 防 災 管 理 者 選 任 (解 任) 届 出	
ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備 届		全 体 に つ い て の 消 防 計 画 届 (防 火)	9
粉 末 消 火 設 備 設 置 届	1	全 体 に つ い て の 消 防 計 画 届 (防 火 ・ 防 災)	
屋 外 消 火 栓 設 備 設 置 届		自 衛 消 防 組 織 設 置 届	4
動 力 消 防 ポ ン プ 設 置 届	3	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	172
自 動 火 災 報 知 設 備 設 置 届	195	防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	168
ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備 設 置 届		防 災 管 理 点 検 結 果 報 告 書	12
漏 電 火 災 警 報 器 設 置 届		火 気 使 用 設 備 等 使 用 届	15
消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備 設 置 届	23	急 速 充 電 、 燃 料 電 池 発 電 、 発 電 、 変 電 、 蓄 電 池 設 備 設 置 届	67
非 常 警 報 設 備 設 置 届	52	ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届	
避 難 器 具 設 置 届	30	水 素 ガ ス を 充 て ん す る 気 球 設 置 届	
誘 導 灯 設 置 届	119	火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 等 の 行 為 届	271
消 防 用 水 設 置 届		煙 火 の 打 ち 上 げ 、 仕 掛 け 届	50
排 煙 設 備 設 置 届		催 物 開 催 届	10
連 結 散 水 設 備 設 置 届		水 道 断 減 水 届	18
連 結 送 水 管 設 置 届	4	道 路 工 事 届	187
非 常 コ ン セ ン ト 設 備 設 置 届	1	露 店 等 の 開 設 届 出	174
無 線 通 信 補 助 設 備 設 置 届		少 量 危 険 物 等 貯 蔵 ・ 取 扱 届	41
総 合 操 作 盤 設 置 届		少 量 危 険 物 等 廃 止 届	13
パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備 設 置 届	14	条 例 タ ン ク 検 査 申 請	1
パ ッ ケ ー ジ 型 自 動 消 火 設 備 設 置 届	1	喫 煙 ・ 裸 火 使 用 ・ 危 険 物 品 持 込 申 請	50
共 同 住 宅 用 ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 設 置 届		圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 ・ 取 扱 届	54
共 同 住 宅 用 自 動 火 災 報 知 設 備 設 置 届	9	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 廃 止 届	6
住 戸 用 自 動 火 災 報 知 設 備 設 置 届	2	指 定 洞 道 等 届	
特 定 小 規 模 施 設 用 自 動 火 災 報 知 設 備 設 置 届	19	火 災 予 防 上 必 要 な 業 務 に 関 す る 計 画 提 出 書	8
そ の 他 の 消 防 用 設 備 等 設 置 届	5		
合 計	646	合 計	2,169

注：1 A表は消防法第17条3の2の規定に基づくもの。

2 B表は消防法第8条関係及び消防法第36条において準用する消防法第8条関係並びに
条例第42条の3、第43条、第44条、第45条、第45条の2、第46条及び第47条の規定に基づくもの。

用途別建築同意事務処理状況

令和7年度

業 態 種 別			合 計	佐 世 保 市	委 託 市 町						
					小 計	西 海 市	東 彼 杵 町	川 棚 町	波 佐 見 町	小 値 賀 町	佐 々 町
合 計			225	182	43	8	7	7	11	0	10
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハ	風 俗 営 業 等 を 営 む 店 舗	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	個 別 型 カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等 店 舗	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	イ	料 理 店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	飲 食 店	2	2	0	0	0	0	0	0	0
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗	11	11	0	0	0	0	0	0	0
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	2	1	1	0	1	0	0	0	0
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	26	22	4	2	1	0	0	0	1
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	1	0	1	0	0	0	0	0	1
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設	3	2	1	1	0	0	0	0	0
	ハ	老人福祉施設・地域活動センター ・ 身体障害者福祉センター等	12	11	1	0	1	0	0	0	0
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	2	2	0	0	0	0	0	0	0
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校	6	4	2	1	0	0	1	0	0
8		図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	イ	公衆浴場のうち蒸気・熱気浴場	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	イ に 掲 げ る 以 外 の 公 衆 浴 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10		車 両 の 停 車 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 の 類	5	5	0	0	0	0	0	0	0
12	イ	工 場 ・ 作 業 所	7	3	4	2	0	2	0	0	0
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14		倉 庫	18	12	6	2	0	0	3	0	1
15		前 各 号 に 該 当 し な い 事 業 場	38	27	11	0	2	2	4	0	3
16	イ	1～4、5イ、6、9イが存する複合用途対象物	11	11	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	4	4	0	0	0	0	0	0	0
16の2		地 下 街	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16の3		準 地 下 街	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17		重要文化財・重要民俗資料・史跡等の建造物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18		延 長 5 0 m 以 上 の ア ー ケ ー ド	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19		市 町 村 長 の 指 定 す る 山 林	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20		総 務 省 令 で 定 め る 舟 車	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専 用 住 宅			74	62	12	0	2	3	3	0	4

危険物製造所等施設状況

令和8年4月1日現在

所 属		施設数	屋 内 貯蔵所	屋 外 タンク 貯蔵所	屋 内 タンク 貯蔵所	地 下 タンク 貯蔵所	簡 易 タンク 貯蔵所	移 動 タンク 貯蔵所	屋 外 貯蔵所	給 油 取扱所	販 売 取扱所	移 送 取扱所	一 般 取扱所
中央署	直轄	62	10	5	2	18		2	4	7	1		13
	干尽	119	15	26	1	15	1	24	11	7	1	1	17
	日宇	92	19	12	1	3		29		16	3		9
	春日	30	1	1	2	9		5		9			3
	小計	303	45	44	6	45	1	60	15	39	5	1	42
東 署	直轄	112	7	20	2	9		27		36			11
	波佐見	21	2	1	1	3		3		7			4
	東彼	81	5	20	1	12		12	1	16			14
	西彼	43	1	9	1	5		3		20			4
	大崎	35	3	7		1		2	8	3			11
	大瀬戸	25	3	10		3		1		7			1
	小計	317	21	67	5	33	0	48	9	89	0	0	45
西 署	直轄	81	7	18	2	10		11	2	20			11
	佐々	93	6	26	15	9		7	1	18			11
	祝橋	19	4	3		4				5			3
	宇久	18	1	7	1			2		6			1
	小値賀	17	1	7		1		1		6			1
	江迎・鹿町	29	1	6	3	7		3		7			2
	小計	257	20	67	21	31	0	24	3	62	0	0	29
合 計		877	86	178	32	109	1	132	27	190	5	1	116

危険物製造所等許認可処理状況

令和7年度

区 分 計	製 造 所 等				完 成 検 査 前 検 査				仮貯蔵取扱承認	仮使用承認	予防規程認可	保安検査
	設 置		変 更		水	水	溶 接 部	基礎・地盤				
	許 可	完成検査	許 可	完成検査								
165	9	3	41	38	4	3	1	0	23	22	21	0

危険物製造所等届出処理状況

令和7年度

区分	譲渡引渡届	種類数量変更届	保安監督者選解任届	再 交 付			休止・再開届	廃止届	事故届	施設変更届	軽微な変更届	申請取り下げ	火気使用工事届
				許 可 書	完成検査済証	タンク検査済証							
計													
256	7	5	46	0	1	0	9	17	0	56	98	0	17

危険物施設査察指導状況

令和7年度

種別 区分		危険物施設数	査察施設数	査察指示施設数	査察指示数	査 察 指 導 事 項														
						位置、構造設備、基準				貯蔵取扱基準		危険物取扱者			予防規程関係	定期点検関係	移送基準関係	貯蔵取扱関係	運搬基準関係	その他の
						位置関係	構造関係	設備関係	消火警報避難	貯蔵関係	取扱関係	保安監督者	危険物取扱者	講習関係						
合計	計	888	888	138	162		20	19	11	9		7	7	22	6	17		4		40
	佐世保市	632	632	83	96		17	13	8	9		2	4	8	3	9		3		20
	委託市町	256	256	55	66		3	6	3			5	3	14	3	8		1		20
屋内貯蔵	計	86	86	16	21		2	1		8		1	1	2				1		5
	佐世保市	71	71	14	17		2	1		8				2				1		3
	委託市町	15	15	2	4							1	1							2
屋外タンク貯蔵	計	182	182	28	29		3	7	5			1		5	1			2		5
	佐世保市	119	119	17	18		2	6	4			1		1				1		3
	委託市町	63	63	11	11		1	1	1					4	1			1		2
屋内タンク貯蔵	計	34	34	15	18		6	2					2	2						6
	佐世保市	28	28	9	12		6	2					1	1						2
	委託市町	6	6	6	6								1	1						4
地下タンク貯蔵	計	113	113	18	22		1	2				1	1	4		5				8
	佐世保市	81	81	5	6		1	1								1				3
	委託市町	32	32	13	16			1				1	1	4		4				5
簡易タンク貯蔵	計	1	1	1	1															1
	佐世保市	1	1	1	1															1
	委託市町																			
移動タンク貯蔵	計	129	129	13	13		2	1	1				1			4				4
	佐世保市	106	106	8	8		2						1			2				3
	委託市町	23	23	5	5			1	1							2				1
屋外貯蔵	計	27	27	1	1															1
	佐世保市	18	18	1	1															1
	委託市町	9	9																	
給取扱油所	計	191	191	37	46		6	4	5			4	1	7	4	7		1		7
	佐世保市	124	124	21	26		4	3	4			1	1	3	2	5		1		2
	委託市町	67	67	16	20		2	1	1			3		4	2	2				5
販取扱売所	計	5	5	1	1					1										
	佐世保市	5	5	1	1					1										
	委託市町																			
移取扱送所	計	1	1																	
	佐世保市	1	1																	
	委託市町																			
一取扱般所	計	119	119	8	10			2					1	2	1	1				3
	佐世保市	78	78	6	6								1	1	1	1				2
	委託市町	41	41	2	4			2						1						1

佐世保市少年消防クラブ結成状況

役員	会長	副会長	監事	事務局長
定員	1	1	2	1

令和8年4月1日現在

クラブ名称	
こばと	光の子
花高児童クラブ	三川内児童クラブ
もみじが丘児童クラブ	若竹台
西大和	黒髪2の2
山祇・白木	ぼちぼちくらぶ
ちあふるキッズぽっぽ	若竹の家
世知原	白岳
北鹿町	相浦ひまわり学童クラブ
ひうみ町	
計 17クラブ	クラブ員 593名

佐世保市幼年消防クラブ結成状況

令和8年4月1日現在

クラブ名称	
春日幼児園	董ヶ丘幼児園
あさひ保育園	日野幼稚園
大野保育所	天竜保育園
ひばり保育園	天神保育園
愛光保育園	皆瀬幼稚園
相浦保育園	島地シティ夜間保育園
アソカ幼稚園	佐世保ステーション保育園
須佐保育園	江迎幼稚園
進徳幼稚園	江迎青い実幼児園
アソカ北幼稚園	潜竜聖母幼稚園
みどり保育園	御堂青い実幼児園
かいぜ保育園	歌ヶ浦青い実幼児園
有福保育園	太陽の子保育園
海光園	ぽっぽこども園
もみじが丘保育園	花高幼稚園
花高保育園	させぼ駅前保育園
三浦保育園	みなとこども園
赤崎青い実幼児園	菊の香幼稚園
松円幼稚園	白南風幼稚園
大野幼稚園	やまずみ幼児園
東明幼稚園	昭徳こども園
いしだけ幼稚園	深信幼稚園
相浦幼稚園	こばと幼稚舎
東相浦幼稚園	世知原保育園
柚木幼稚園	御船保育園
早岐くりのみ幼稚園	アトム保育園
大宮幼稚園	江永保育園
九州文化学園幼稚園	させぼ中央こども園
光の子グレースこども園	塩浜青い実幼児園
日野保育園	進徳保育園
黒髪くりのみ幼稚園	吉井にじいろこども園
計 62 クラブ	クラブ員 2,932名

佐世保市女性防火防災クラブ結成状況

令和8年4月1日現在

役 員	会 長	副会長	監 事	事務局長
定 員	1	2	2	1

支 部 名	ク ラ ブ 名
柚 木 支 部 (1 1 クラブ)	柚木追分、柚木元町A、柚木元町B、上柚木町、柚木町1組 柚木三本木、筒井、小舟町1組、小舟町2組、高花・潜木、里美
大 野 支 部 (1 9 クラブ)	大野乙女橋、北池野、松原町2組、坂の下、南池野、大野 泉福寺1組、下堺木、上堺木、矢峰町、峰、松原町1組、四条橋 西泉福寺、泉福寺2組、泉福寺3組、知見寺、上ノ角、新泉福寺
日 野 支 部 (1 5 クラブ)	日野上町、長坂町、日野緑町1組、日野本町、日野新町 日野緑町2組、椎木町、鹿子前町3組、星和台、日野美鳥ヶ丘 鹿子前町1組、高島町、浅子町、母ヶ浦町、小川内住宅
佐世保中央中支部 (2 0 クラブ)	山手町、西高梨町、須佐町、光月町、松山町 小島町、東鶉渡越町、東今福町、神島町1組、庵浦町、万徳町 山祇町、須田尾町1組、東山町1組 白岳町二組、御本町陽光台、大岳台町、東大和町、黒髪町1組、日字町三組
宮 支 部 (8 クラブ)	宮津町、長畑町、奥山町、萩坂町、瀬道町、城間町、南風崎1区、南風崎2区
三 川 内 支 部 (1 6 クラブ)	木原町、桑木場東、桑木場西、馬責、下の原、今福西、今福南、牛石、塩浸 前田円常寺、今福東、口の尾、吉福、前平、江永町、三川内山
	権常寺町
計 6 支 部	計 9 0 クラブ クラブ員 1 0 , 4 8 9 名

火 災

- 令和 7 年中の火災概況
- 火災概況年次比較表
- 年別火災発生件数及び損害額状況
- 年別火災発生状況及び損害額
- 月別火災発生状況
- 原因別火災発生状況
- 管轄及び町別火災発生状況
- 委託市町別火災発生状況・各署別火災発生状況
- 建物用途別火災発生状況
- 時間別火災発生状況・曜日別火災発生状況

令和7年中の火災概況

1 出火件数

佐世保市消防局管内における令和7年中の火災発生件数は90件で、前年より2件増加しています。このうち佐世保市内においては56件で3件の減少、委託市町においては33件で4件の増加、管外においては1件で1件の増加となっています。

火災種別ごとにみると、建物火災が38件（2件増）で、総出火件数の約4割（42％）を占め、以下、林野火災1件（1件増）、車両火災7件（5件減）、船舶火災2件（増減なし）その他の火災42件（4件増）となっています。

建物火災のうち住宅部分から出火した火災の発生件数は20件（2件増）で、建物火災の約5割（53％）となっています。

2 焼損内訳

建物焼損床面積は2,365㎡で、前年より440㎡増加し、林野の焼損面積は1aで、前年より2a減少しています。

焼損棟数は53棟{全焼19棟（4棟増）、半焼0棟（増減なし）、部分焼12棟（4棟減）、ぼや22棟（増減なし）}で前年より増減なしとなっています。

り災世帯数については、33世帯と前年より4世帯減少しています。り災人員については69名と前年より6名減少しています。

3 損害額

損害額は1億1,797万4千円で、前年より151万6千円の減少となっています。

火災種別ごとにみると、建物火災が1億1,579万4千円、林野火災計上なし、車両火災39万1千円、船舶火災155万円、その他の火災23万9千円となっています。

4 出火原因

出火原因の主なものは、「たき火」26件（3件増：29％）、「こんろ」5件（1件増：5％）、「放火」3件（1件減：3％）、「たばこ」3件（増減なし：3％）となっています。

5 死傷者

火災による死者は4名で、前年より1名増加しております。3名は住宅火災による死者となり、住宅内で亡くなられています。火災による負傷者は10名で、前年より6名減少しています。負傷した際の行動は「消火中」が4名、「その他」が6名となっています。

6 住宅用火災警報器の奏功事例

令和7年中において、住宅用火災警報器が奏功して火災に至らなかった事案が0件、被害を最小限にとどめた住宅火災は2件でした。住宅用火災警報器は火災を未然に防ぎ、早期の避難を可能にする機器ですので、引き続き設置及び維持するようお願いいたします。

※（ ）内は前年比又は構成割合

火災概況状況比較表

年次 区分	令和7年			令和6年		
	計	佐世保市	委託市町等	計	佐世保市	委託市町等
火災発生件数（件）	90	56	34	88	59	29
焼損棟数（棟）	53	43	10	53	45	8
建物焼損床面積（㎡）	2,365	2,104	261	1,925	1,468	457
建物焼損表面積（㎡）	85	78	7	97	90	7
り災世帯数（世帯）	33	30	3	37	33	4
り災人員（人）	69	59	10	75	63	12
火災損害額（千円）	117,974	109,538	8,436	119,490	54,713	64,777
林野焼損面積（a）	1	1	0	3	3	0
死者（人）	4	3	1	3	2	1
負傷者（人）	10	8	2	16	14	2
出火率（件／人口1万人）	2.97	2.44	4.61	2.86	2.53	3.89
死者発生率（人／人口10万人）	1.32	1.31	1.36	0.97	0.86	1.34
人口（人）	303,527	229,833	73,694	307,864	233,227	74,637

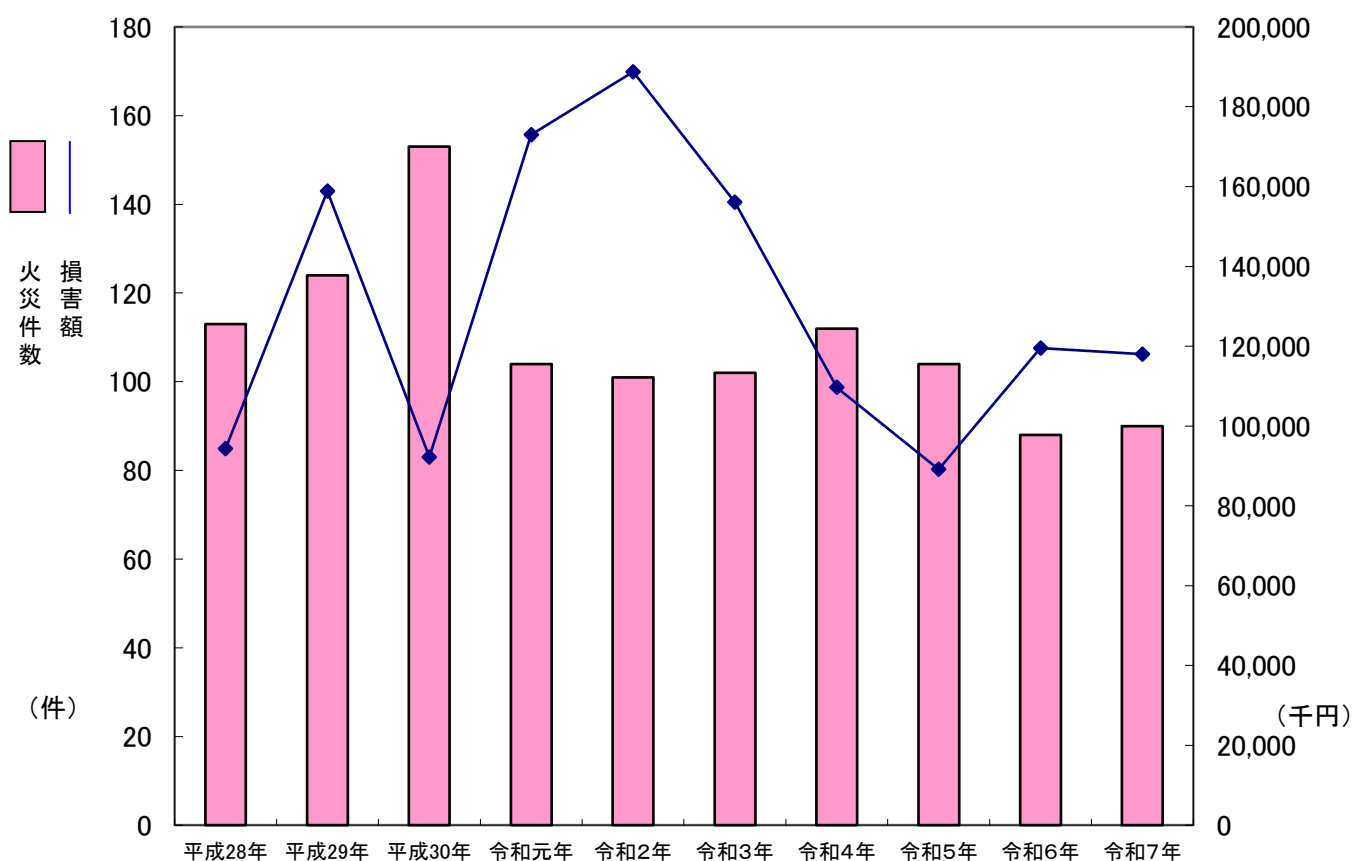
※人口については記載年の1月1日現在の長崎県推計人口を記載

年別火災発生件数及び損害額状況

区 分 年 次	発生件数	焼損棟数	り 災 世帯数	死 傷 数		焼 損 面 積			損害額 (千円)
				死 者	負傷者	床(m ²)	表(m ²)	林野(a)	
10 年 平 均	109	73	49	5	14	2,901	114	31	129,950
令 和 7 年	90	53	33	4	10	2,365	85	1	117,974
令 和 6 年	88	53	37	3	16	1,925	97	3	119,490
令 和 5 年	104	75	41	3	7	2,766	118	26	89,142
令 和 4 年	112	76	47	8	13	3,208	98	25	109,652
令 和 3 年	102	60	49	2	13	3,406	155	101	156,098
令 和 2 年	101	88	72	7	16	4,072	183	73	188,749
令 和 元 年	104	77	51	4	15 (1)	3,468	76	12	173,013
平 成 30 年	153	84	59	5	15	2,104	152	65	92,230
平 成 29 年	124	87	54	9	17	3,415	128	3	158,816
平 成 28 年	113	72	45	2	22 (2)	2,285	48	1	94,335

() 内は30日死者を再掲

年別火災発生状況及び損害額



月別火災発生状況 No. 1

令和7年中

区分 月別		出 火 件 数							住宅 火災 件数	焼損棟数					り災世帯数			り 災 人 員	建 物 面 積 損 (㎡)	建 物 面 積 損 (㎡)
		計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他		計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損			
合 計		90	38	1	7	2	-	42	20	53	19	-	12	22	8	-	25	69	2,365	85
佐 世 保 市	小計	56	30	1	3	-	-	22	16	43	15	-	9	19	8	-	22	59	2,104	78
	1月	6	2	-	-	-	-	4	-	2	1	-	-	1	-	-	1	3	207	-
	2月	4	2	-	-	-	-	2	1	4	1	-	1	2	1	-	2	4	308	36
	3月	11	7	1	-	-	-	3	5	9	4	-	2	3	3	-	4	11	398	10
	4月	4	3	-	-	-	-	1	2	3	-	-	-	3	-	-	2	4	-	1
	5月	3	1	-	1	-	-	1	1	2	2	-	-	-	1	-	-	2	218	-
	6月	3	3	-	-	-	-	-	2	4	1	-	1	2	-	-	3	4	14	-
	7月	3	3	-	-	-	-	-	1	7	3	-	1	3	1	-	3	11	701	2
	8月	5	1	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	9月	1	1	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	-	-	1	2	64	15
	10月	4	1	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	11月	7	2	-	1	-	-	4	2	2	-	-	1	1	-	-	2	5	-	4
	12月	5	4	-	1	-	-	-	2	6	2	-	2	2	2	-	4	13	194	10
委 託 市 町 等	小計	34	8	-	4	2	-	20	4	10	4	-	3	3	-	-	3	10	261	7
	1月	2	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	1	3	-	-
	2月	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3月	6	1	-	-	2	-	3	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	79	3
	4月	5	3	-	-	-	-	2	1	4	3	-	1	-	-	-	1	6	153	4
	5月	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6月	4	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7月	3	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9月	3	1	-	-	-	-	2	1	1	-	-	1	-	-	-	1	1	29	-
	10月	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	11月	5	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

月別火災発生状況 No. 2

令和7年中

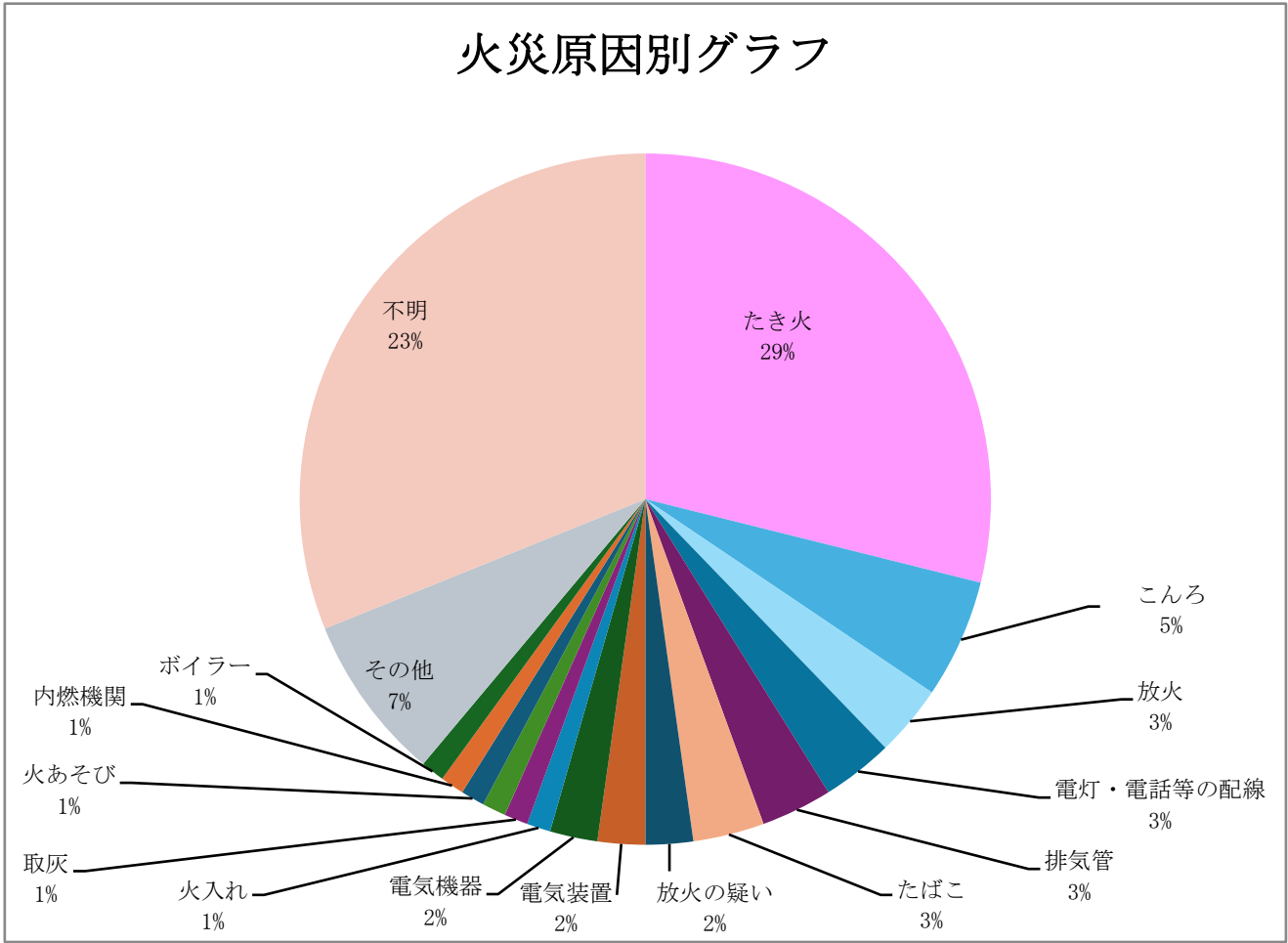
区分 月別		林野 焼失面積 (a)	死傷者		損 害 額 (千 円)						
			死 者	傷 者	火 災 種 別						合 計
					建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他	
合 計		1	4	10	115,794	-	391	1,550	-	239	117,974
佐 世 保 市	小計	1	3	8	109,407	-	68	-	-	13	109,488
	1 月	-	-	-	38,822	-	-	-	-	-	38,822
	2 月	-	1	-	5,563	-	-	-	-	-	5,563
	3 月	1	1	2	10,630	-	-	-	-	-	10,630
	4 月	-	-	1	12	-	-	-	-	-	12
	5 月	-	-	-	12,205	-	22	-	-	-	12,227
	6 月	-	-	1	488	-	-	-	-	-	488
	7 月	-	-	3	13,636	-	-	-	-	-	13,636
	8 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9 月	-	-	-	797	-	-	-	-	-	797
	1 0 月	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
	1 1 月	-	-	-	18	-	39	-	-	13	70
	1 2 月	-	1	1	27,234	-	7	-	-	-	27,241
委 託 市 町 等	小計	-	1	2	6,387	-	323	1,550	-	226	8,486
	1 月	-	-	-	155	-	158	-	-	-	313
	2 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3 月	-	-	1	1,193	-	-	1,550	-	-	2,743
	4 月	-	-	-	2,809	-	-	-	-	1	2,810
	5 月	-	-	-	-	-	143	-	-	-	143
	6 月	-	-	-	-	-	4	-	-	20	24
	7 月	-	-	-	-	-	18	-	-	-	18
	8 月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9 月	-	-	1	2,186	-	-	-	-	55	2,241
	1 0 月	-	-	-	42	-	-	-	-	-	42
	1 1 月	-	1	-	-	-	-	-	-	150	150
	1 2 月	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2

原因別火災発生状況

令和 7 年中

原因 \ 区分	佐世保市	委託市町等	計
計	56	34	90
たばこ	2	1	3
こんろ	5	-	5
かまど	-	-	0
風呂かまど	-	-	0
炉	-	-	0
焼却炉	-	-	0
ストーブ	-	-	0
こたつ	-	-	0
ボイラー	1	-	1
煙突・煙道	-	-	0
排気管	2	1	3
電気機器	1	1	2
電気装置	-	2	2
電灯・電話等の配線	1	2	3
内燃機関	-	1	1

原因 \ 区分	佐世保市	委託市町等	計
配線器具	-	-	0
火あそび	1	-	1
マッチライター	-	-	0
たき火	13	13	26
溶接機・切断機	-	1	1
灯火	-	-	0
衝突の火花	-	-	0
取灰	1	-	1
火入れ	-	1	1
放火	2	1	3
放火の疑い	-	2	2
その他	4	3	7
不明	23	5	28
調査中	0	0	0



※四捨五入計算のため 100 を超える

管轄及び町別火災発生状況

令和7年中

区分 管轄別・町別			市町別 件 数	建	物	林	野	車	両	船	舶	航 空 機	そ の 他
				火	災	火	災	火	災	火	災	火	災
計			90	38	1	7	2	－	42				
佐 世 保 市			56	30	1	3	－	－	22				
委 託 市 町			33	8	－	4	1	－	20				
中 													

管轄及び町別火災発生状況

令和7年中

管轄別・町別			区分	市町別 合 計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空機 火災	その他 火災
東 署	本 署	小	計	14	7	-	-	-	-	7
		広 田 3 丁 目		1	-	-	-	-	-	1
		針 尾 中 町		1	1	-	-	-	-	-
		浦 川 内 町		2	-	-	-	-	-	2
		塩 浸 町		1	1	-	-	-	-	-
		江 上 町		2	-	-	-	-	-	2
		ハウステンボス町		1	1	-	-	-	-	-
		瀬 道 町		1	1	-	-	-	-	-
		崎 岡 町		1	1	-	-	-	-	-
		三 川 内 町		1	1	-	-	-	-	-
		重 尾 町		1	-	-	-	-	-	1
		広 田 4 丁 目		1	-	-	-	-	-	1
		江 上 町		1	1	-	-	-	-	-
	東 彼	小	計	11	3	-	-	-	-	8
		川 棚 町 白 石 郷		3	1	-	-	-	-	2
		東彼杵町太ノ浦郷		2	-	-	-	-	-	2
		川 棚 町 中 組 郷		1	-	-	-	-	-	1
		東彼杵町平似田郷		1	-	-	-	-	-	1
		東彼杵町八反田郷		1	-	-	-	-	-	1
		川 棚 町 百 津 郷		2	1	-	-	-	-	1
		東彼杵町蔵本郷		1	1	-	-	-	-	-
	波 佐 見	小	計	5	2	-	1	-	-	2
		波佐見町折敷瀬郷		1	-	-	1	-	-	-
		波佐見町稗木場郷		1	-	-	-	-	-	1
		波佐見町野々川郷		1	1	-	-	-	-	-
		波 佐 見 町 井 石 郷		1	1	-	-	-	-	-
		波 佐 見 町 宿 郷		1	-	-	-	-	-	1
	西 彼	小	計	6	2	-	1	-	-	3
		西 彼 町 白 崎 郷		1	1	-	-	-	-	-
		西 海 町 太 田 和 郷		1	1	-	-	-	-	-
		西 彼 町 白 似 田 郷		1	-	-	-	-	-	1
		西 海 町 中 浦 北 郷		1	-	-	1	-	-	-
		西 海 町 横 瀬 郷		1	-	-	-	-	-	1
		西 海 町 丹 納 郷		1	-	-	-	-	-	1
	大 崎	小	計	1	-	-	-	-	-	1
		大 島 町		1	-	-	-	-	-	1
	大 瀬 戸	小	計	3	-	-	-	-	-	3
		大瀬戸町松島内郷		1	-	-	-	-	-	1
		大瀬戸町多似良外郷		1	-	-	-	-	-	1
		大瀬戸町雪浦久良木郷		1	-	-	-	-	-	1

管轄及び町別火災発生状況

令和7年中

[illegible]

委託市町別火災発生状況

令和7年中

町別 区分		計		建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
		件 数	損 害 額 (千円)	火 災	火 災	火 災	火 災	火 災	火 災
合 計		90	117,974	38	1	7	2	0	42
佐 世 保 市		56	109,488	30	1	3	0	0	22
委 託 市 町	小 計	33	8,436	8	0	4	1	0	20
	西 海 市	10	506	2	0	1	0	0	7
	東 彼 杵 町	5	2	1	0	0	0	0	4
	川 棚 町	6	1,235	2	0	0	0	0	4
	波 佐 見 町	5	4,877	2	0	1	0	0	2
	小 値 賀 町	3	1518	0	0	1	1	0	1
	佐 々 町	4	298	1	0	1	0	0	2
管外		1	50	0	0	0	1	0	0

各署別火災発生状況

令和7年中

署 別 区 分		計		建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
		件 数	(千円)	火 災	火 災	火 災	火 災	火 災	火 災
合 計		90	117,974	38	1	6	3	-	42
中 央 署	小 計	22	34,102	15	-	1	1	-	5
	本 署	10	32,836	9	-	-	-	-	1
	春 日	5	1,203	3	-	-	-	-	2
	千 尽	3	7	1	-	-	1	-	1
	日 宇	4	56	2	-	1	-	-	1
東 署	小 計	40	24,400	14	-	2	-	-	24
	本 署	14	17,780	7	-	-	-	-	7
	東 彼	11	1,237	3	-	-	-	-	8
	波 佐 見	5	4,877	2	-	1	-	-	2
	西 彼	6	355	2	-	1	-	-	3
	大 崎	1	-	-	-	-	-	-	1
	大 瀬 戸	3	151	-	-	-	-	-	3
西 署	小 計	27	59,422	9	1	3	1	-	13
	本 署	7	6,537	5	-	-	-	-	2
	祝 橋	3	-	-	-	-	-	-	3
	宇 久	2	-	-	1	-	-	-	1
	江 迎 ・ 鹿 町	3	38,829	1	-	1	-	-	1
	佐 々	9	12,538	3	-	1	-	-	5
	小 値 賀	3	1,518	-	-	1	1	-	1
管外		1	50	-	-	-	1	-	-

建物用途別火災発生状況

令和7年中

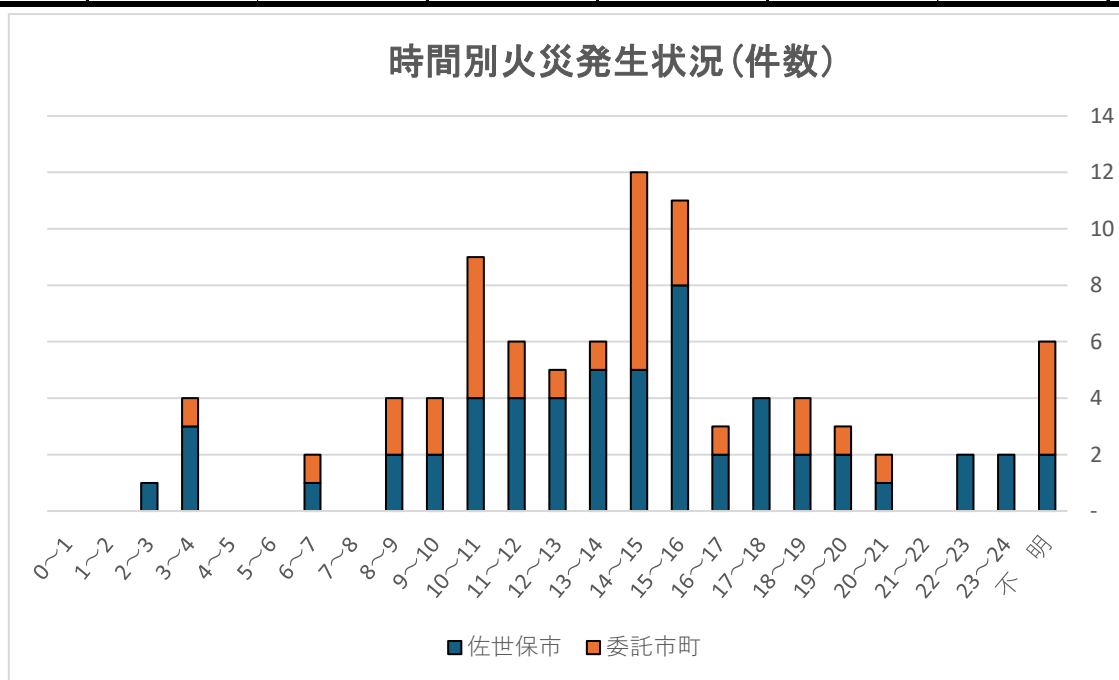
区 分 種 類 用 途		発生件数			損 害 額（千円）			焼 損 面 積（建物　㎡）					
		計	佐世保	委託市町等	計	佐世保	委託市町等	計	床面積		計	表面積	
									佐世保	委託市町等		佐世保	委託市町等
合　　計		38	30	8	115,794	109,407	6,387	2,365	2,104	261	85	78	7
建	住　　　宅	16	12	4	32,404	28,585	3,819	1,069	961	108	65	58	7
	併　用　住　宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	共　同　住　宅	8	8	-	24,403	24,403	-	71	71	-	11	11	-
	劇　　　場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公　会　堂	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	キャバレー	1	1	-	5	5	-	-	-	-	-	-	-
	遊　技　場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	料　理　店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	飲　食　店	3	3	-	38,820	38,820	-	207	207	-	-	-	-
	物品販売店舗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	旅　　　館	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病　　　院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社会福祉施設	1	-	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-
	幼　稚　園	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学　　　校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	図　書　館	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特　殊　浴　場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公　衆　浴　場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	停　車　場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	神　社・寺院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工　　　場	2	1	1	42	-	42	-	-	-	-	-	-
	ス　タ　ジ　オ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	駐　車　場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	倉　　　庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事　務　所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	複合用途 （特定用途）	1	1	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-
	複合用途 （非特定）	1	1	-	15	15	-	-	-	-	9	9	-
	地　下　街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	文　化　財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	そ　の　他	5	3	2	20,099	17,575	2,524	1,018	865	153	-	-	-

※損害額及び焼損面積は火災種別「建物火災」のみ

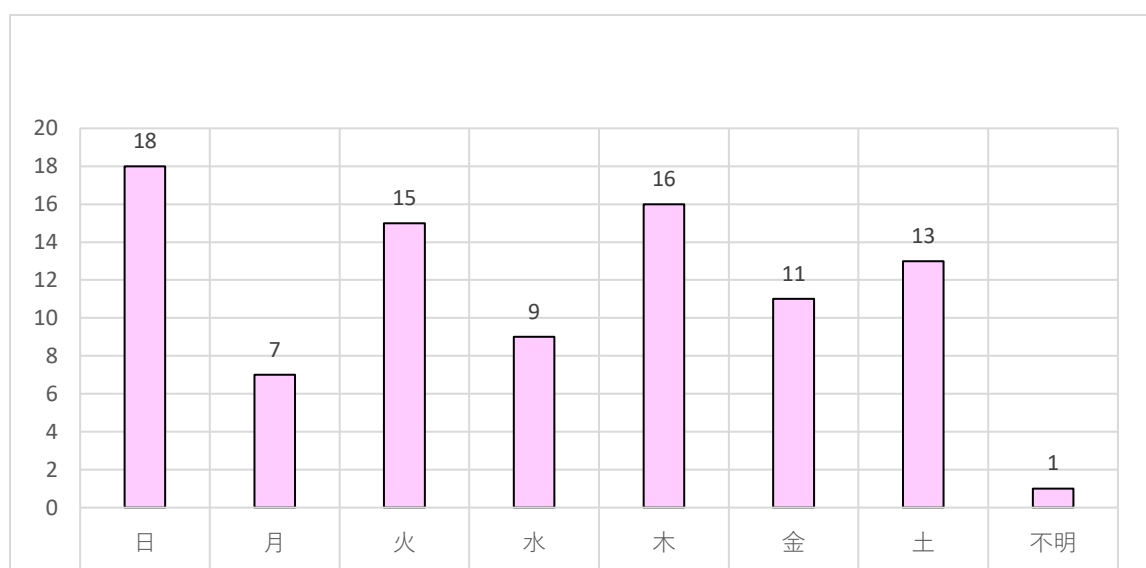
時間別火災発生状況

令和7年中

	件数				件数		
	佐世保市	委託市町等	計		佐世保市	委託市町等	計
0～1	－	－	－	13～14	5	1	6
1～2	－	－	－	14～15	5	7	12
2～3	1	－	1	15～16	8	3	11
3～4	3	1	4	16～17	2	1	3
4～5	－	－	－	17～18	4	－	4
5～6	－	－	－	18～19	2	2	4
6～7	1	1	2	19～20	2	1	3
7～8	－	－	－	20～21	1	1	2
8～9	2	2	4	21～22	－	－	－
9～10	2	2	4	22～23	2	－	2
10～11	4	5	9	23～24	2	－	2
11～12	4	2	6	不 明	2	4	6
12～13	4	1	5	合 計	56	34	90



曜日別火災発生状況(件数)



救 急

- 令和 7 年中の救急概況
- 救急活動状況比較表
- 年別救急活動の推移
- 事故種別救急活動状況
- 救急隊別救急活動状況
- 市町別救急活動状況
- 曜日別出場状況
- 月別出場状況
- 時間帯別出場状況
- 年齢別搬送人員
- 傷病程度別搬送人員
- 救急活動における所要時間
- 不搬送理由状況
- 医療機関別搬送人員
- 転送状況
- 救命救急活動状況

令和7年中の救急概況

(1) 佐世保市消防局管内救急車配置状況(委託市町を含む)

佐世保市	10台		
委託市	3台	(3出張所に各1台)	
委託町	4台	(4出張所に各1台)	計17台運用
(非常用 4台)			総合計21台

(2) 救急活動状況

救急出場件数	19, 256 件	(前年比 335件増)
救急搬送人員	15, 935 人	(前年比 450人増)
1日平均出場件数	約 53 件	(約27. 4分に1回出場)
月別出場件数	最も多い月	1 月 (1, 948件)
	最も少ない月	2 月 (1, 487件)
曜日別出場件数	最も多い曜日	月曜日 (2, 913件)
	最も少ない曜日	日曜日 (2, 611件)
時間別出場件数	最も多い時間帯	10 時～ 12 時 (2, 723件)
	最も少ない時間帯	2 時～ 4 時 (574件)
日別出場件数	1日最多出場件数	91 件 (1月2日)
	1日最少出場件数	28 件 (11月18日)

事故種別毎の出場件数

1 急病	12, 197 件	4 交通事故	777 件
2 一般負傷	3, 111 件	5 その他	726 件
3 転院搬送	2, 445 件		

佐世保市及び委託市町別出場件数

佐世保市	14, 878 件 (前年比	192件増)
委託市町	4, 365 件 (前年比	141件増)「西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町」
管外	13 件 (前年比	2件増)

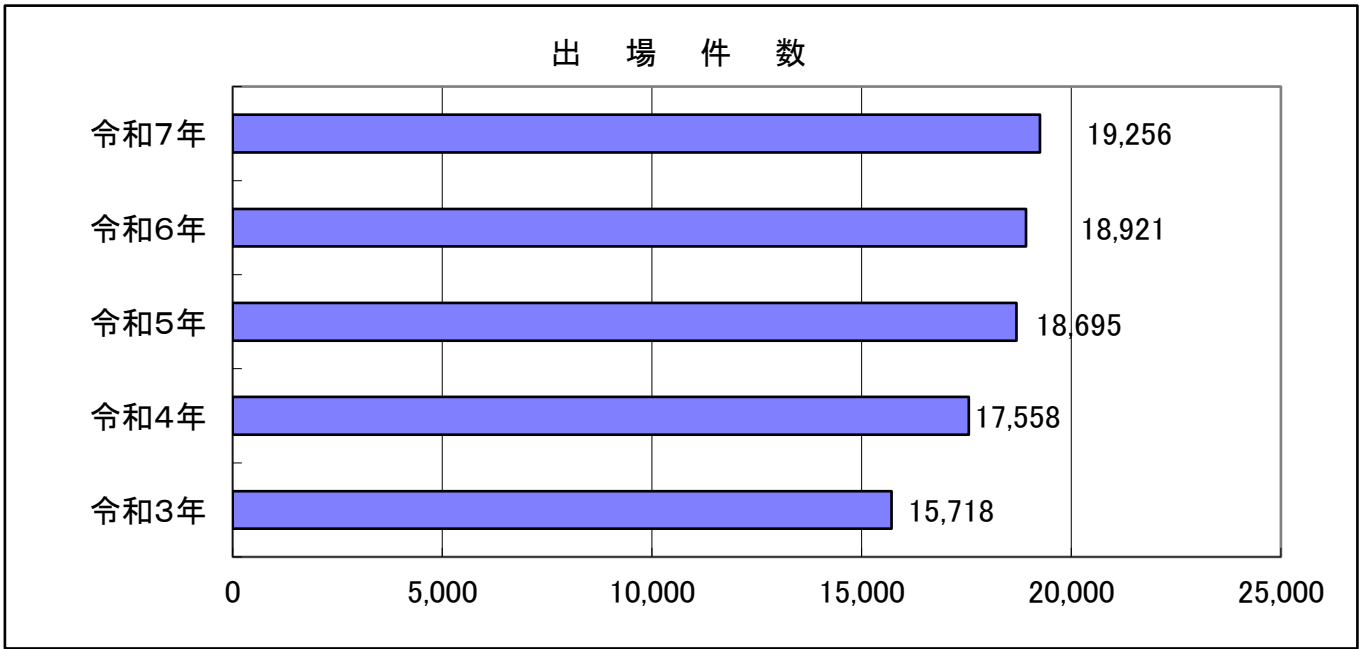
救急活動状況比較表

		令和7年中		
		令和6年	令和7年	増減数 増減率 (%)
出 場 件 数		18,921	19,256	335 1.8%
搬 送 人 員		15,485	15,935	450 2.9%
1日平均	出場件数	51.6	52.7	
	搬送人員	42.3	43.6	
佐世保市	出場件数	14,686	14,878	192 1.3%
	搬送人員	11,857	12,133	276 2.3%
委託市町	出場件数	4,224	4,365	141 3.3%
	搬送人員	3,621	3,786	165 4.6%
管 外	出場件数	11	13	2
	搬送人員	7	16	9

※ 委託市町＝「西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町」

年別救急活動の推移

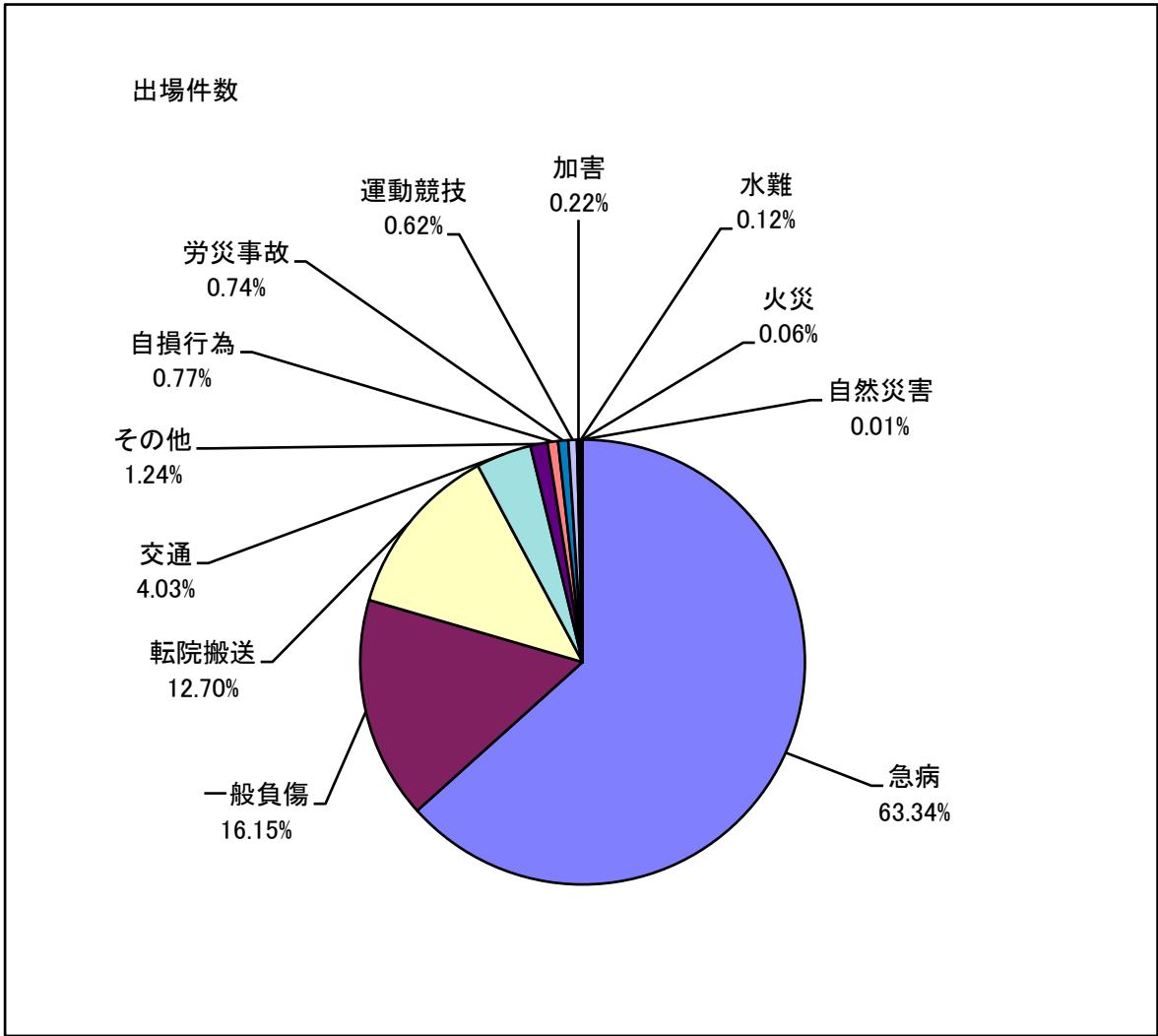
年		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
出 場 件 数		15,718	17,558	18,695	18,921	19,256
搬 送 人 員		13,641	14,339	14,943	15,485	15,935
急病	出場件数	9,820	11,340	12,034	12,072	12,197
	搬送人員	8,425	8,977	9,338	9,616	9,826
一般負傷	出場件数	2,537	2,746	2,996	3,107	3,111
	搬送人員	2,256	2,341	2,508	2,627	2,657
転院搬送	出場件数	2,013	2,011	2,187	2,196	2,445
	搬送人員	2,001	2,002	2,174	2,190	2,436
交通事故	出場件数	741	788	779	811	777
	搬送人員	621	635	596	641	635
その他	出場件数	607	673	699	735	726
	搬送人員	338	384	327	411	381



事故種別救急活動状況

令和7年中

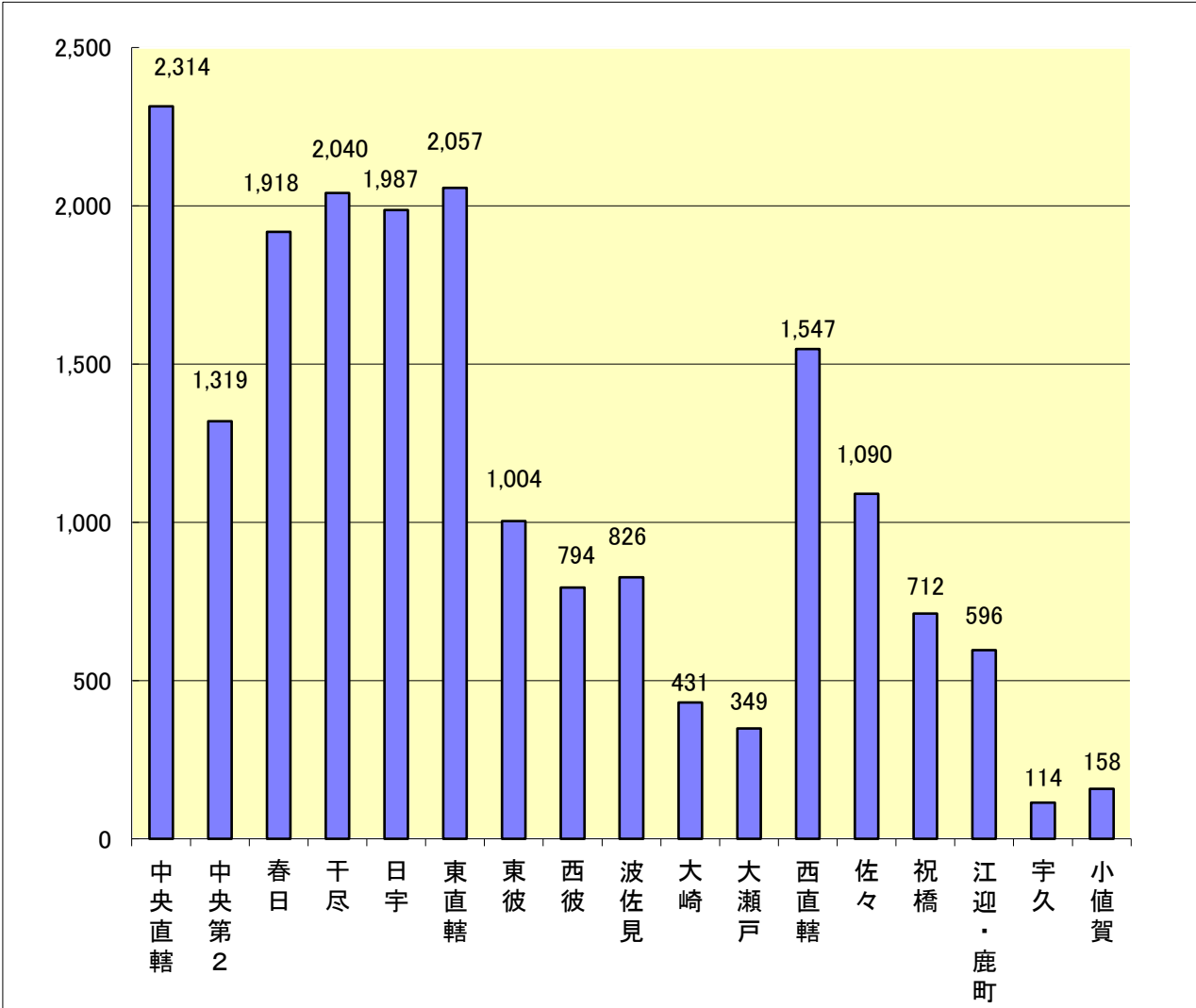
種 別 \ 区 分	出場件数	構成比(%)	搬送人員
急病	12,197	63.34	9,826
一般負傷	3,111	16.15	2,657
転院搬送	2,445	12.70	2,436
交通	777	4.03	635
その他	238	1.24	5
自損行為	148	0.77	92
労災事故	142	0.74	132
運動競技	120	0.62	104
加害	43	0.22	29
水難	23	0.12	10
火災	11	0.06	9
自然災害	1	0.01	0
医師搬送	0	0.00	0
資材搬送	0	0.00	0
合 計	19,256	100.0	15,935



救急隊別救急活動状況

令和7年中

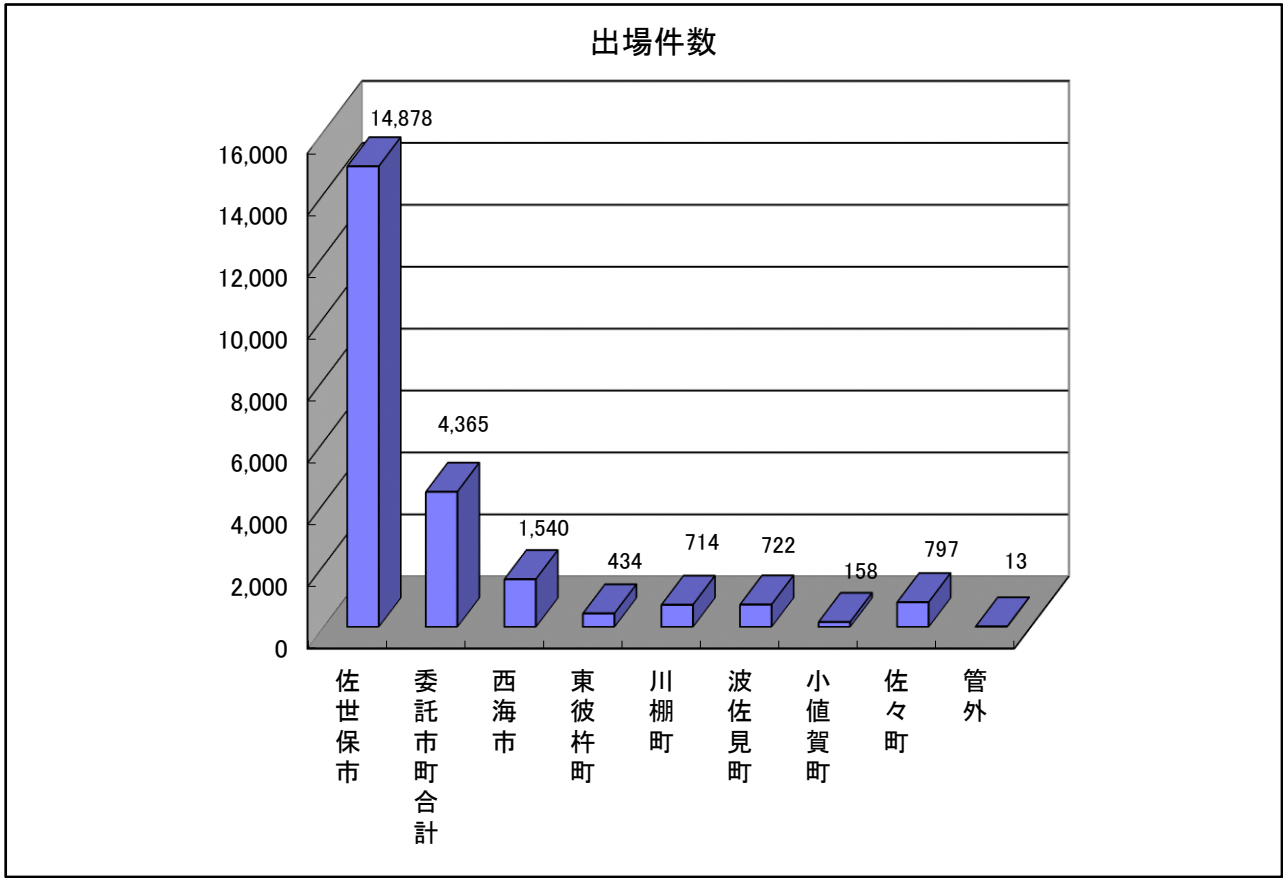
救急隊 区 分		出場件数	出場比率(%)	搬送人員
中央署	中央直轄	2,314	12.02	1,852
	中央第2	1,319	6.85	1,079
	春日	1,918	9.96	1,599
	千尽	2,040	10.60	1,571
	日宇	1,987	10.32	1,537
東署	東直轄	2,057	10.68	1,706
	東彼	1,004	5.21	855
	西彼	794	4.12	699
	波佐見	826	4.29	689
	大崎	431	2.24	401
	大瀬戸	349	1.81	311
西署	西直轄	1,547	8.03	1,333
	佐々	1,090	5.66	926
	祝橋	712	3.70	607
	江迎・鹿町	596	3.10	514
	宇久	114	0.59	103
	小値賀	158	0.82	153
合 計		19,256	100.0	15,935



市町別救急活動状況

令和7年中

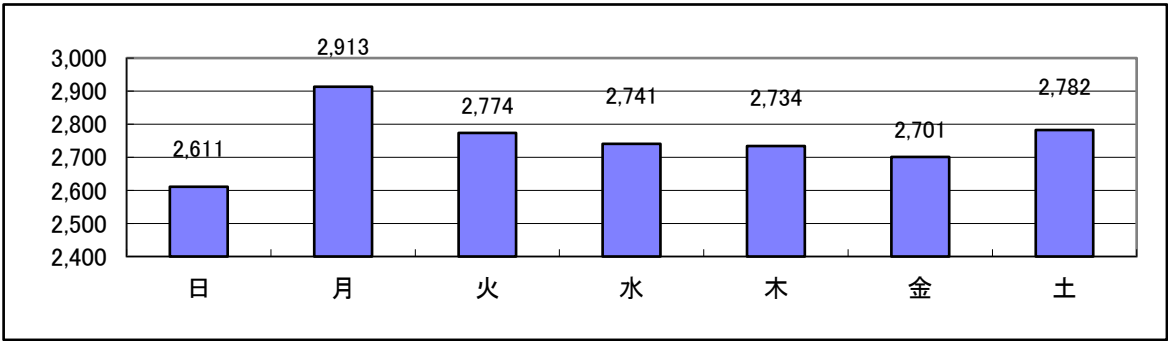
市町	区分	出場件数	1日平均	人口 出場件数	人口	搬送人員
佐世保市		14,878	40.7	16.3	243,223	12,133
委託市町合計		4,365	11.9	17.8	77,864	3,786
西海市		1,540	4.2	17.0	26,275	1,381
東彼杵町		434	1.1	17.7	7,721	361
川棚町		714	1.9	18.7	13,377	608
波佐見町		722	1.9	19.7	14,291	602
小値賀町		158	0.4	14.4	2,288	153
佐々町		797	2.1	17.4	13,912	681
管外		13	—	—	—	16
合計（平均）		19,256	52.7	16.6	321,087	15,935



曜日別出場状況

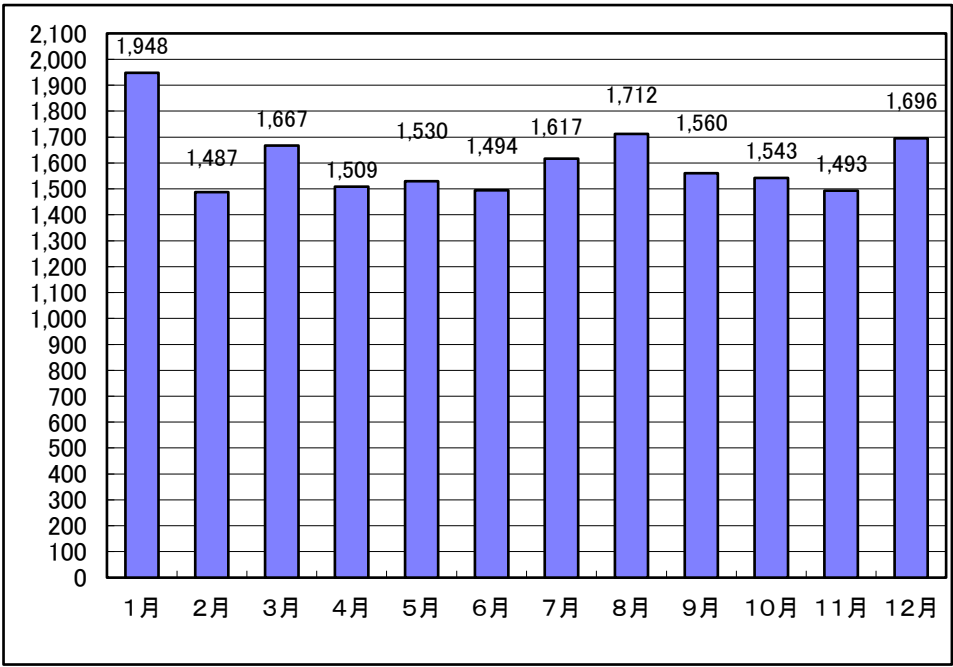
令和7年中

	日	月	火	水	木	金	土
19,256	2,611	2,913	2,774	2,741	2,734	2,701	2,782



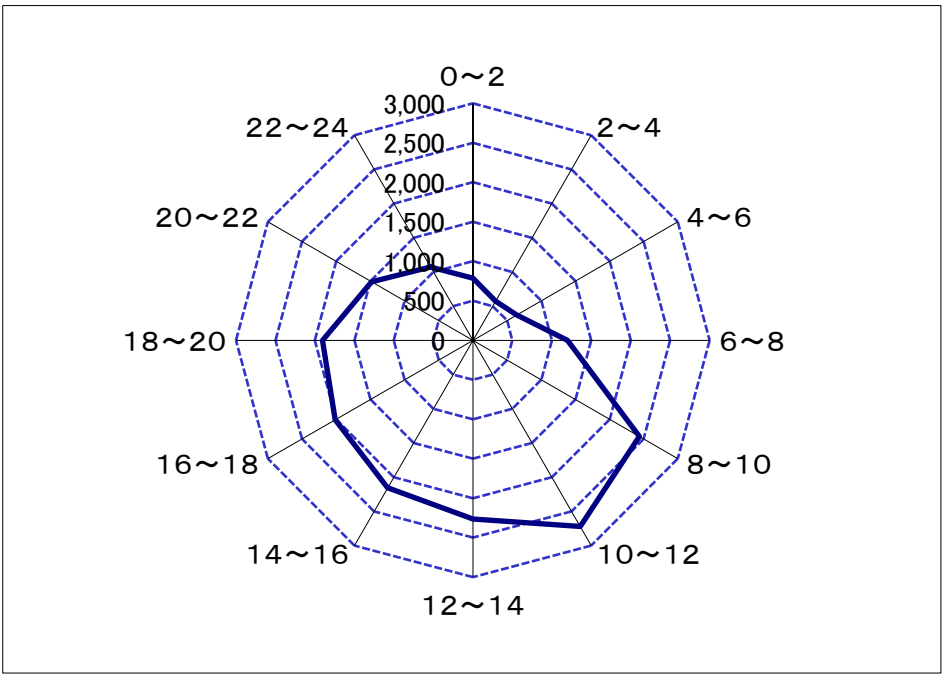
月別出場状況

	件数
1月	1,948
2月	1,487
3月	1,667
4月	1,509
5月	1,530
6月	1,494
7月	1,617
8月	1,712
9月	1,560
10月	1,543
11月	1,493
12月	1,696
合計	19,256



時間帯別出場状況

	件数
0～2	786
2～4	574
4～6	640
6～8	1,201
8～10	2,436
10～12	2,723
12～14	2,264
14～16	2,159
16～18	2,015
18～20	1,904
20～22	1,483
22～24	1,071
合計	19,256



年齢別搬送人員

令和7年中

種別	区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災	災害	0	0	0	6	3	9
自然災害	難	0	0	0	0	0	0
水難	通	0	0	0	3	7	10
交通	害	0	12	37	342	244	635
労働災害	害	0	0	0	89	43	132
運動競技	負傷	0	1	57	41	5	104
一般負傷	害	0	54	60	340	2,203	2,657
加害	行	0	1	1	19	8	29
自損行為	急	0	0	5	72	15	92
急病	転院搬送	6	254	174	2,198	7,194	9,826
転院搬送	その他	61	22	22	463	1,868	2,436
その他	合計	0	0	0	2	3	5
合計		67	344	356	3,575	11,593	15,935
構成（％）		0.4	2.2	2.2	22.4	72.8	100

新生児－生後28日未満
乳幼児－満7歳未満(新生児を除く)
少年－満7歳以上満18才未満

成人－満18歳以上満65歳未満
高齢者－満65歳以上

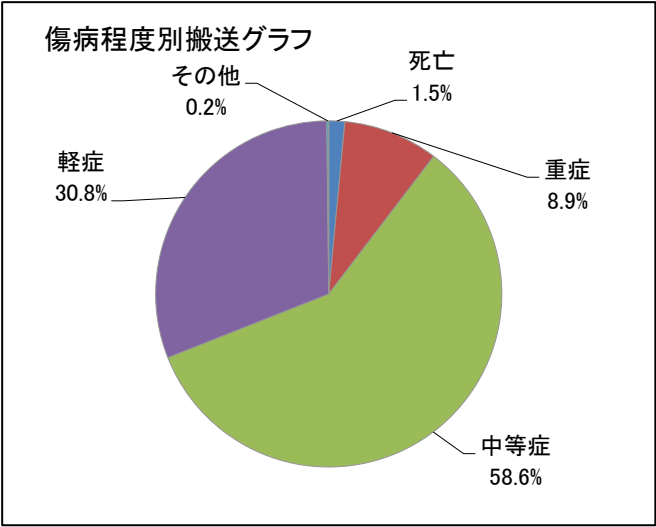
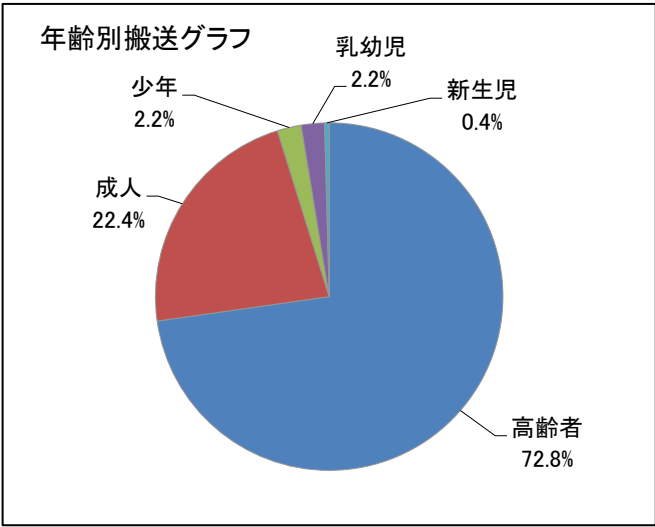
傷病程度別搬送人員

令和7年中

理由	種別	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
急病		182	824	5,636	3,184	0	9,826
一般負傷		31	179	1,355	1,092	0	2,657
転院搬送		3	340	1,926	138	29	2,436
交通		6	34	248	347	0	635
その他		15	39	178	149	0	381
合計		237	1,416	9,343	4,910	29	15,935
構成（％）		1.5	8.9	58.6	30.8	0.2	100

死亡-初診時において死亡が確認されたもの
重症-3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症-入院が必要で重症に至らないもの

軽症-入院加療の必要がないもの
その他-医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの



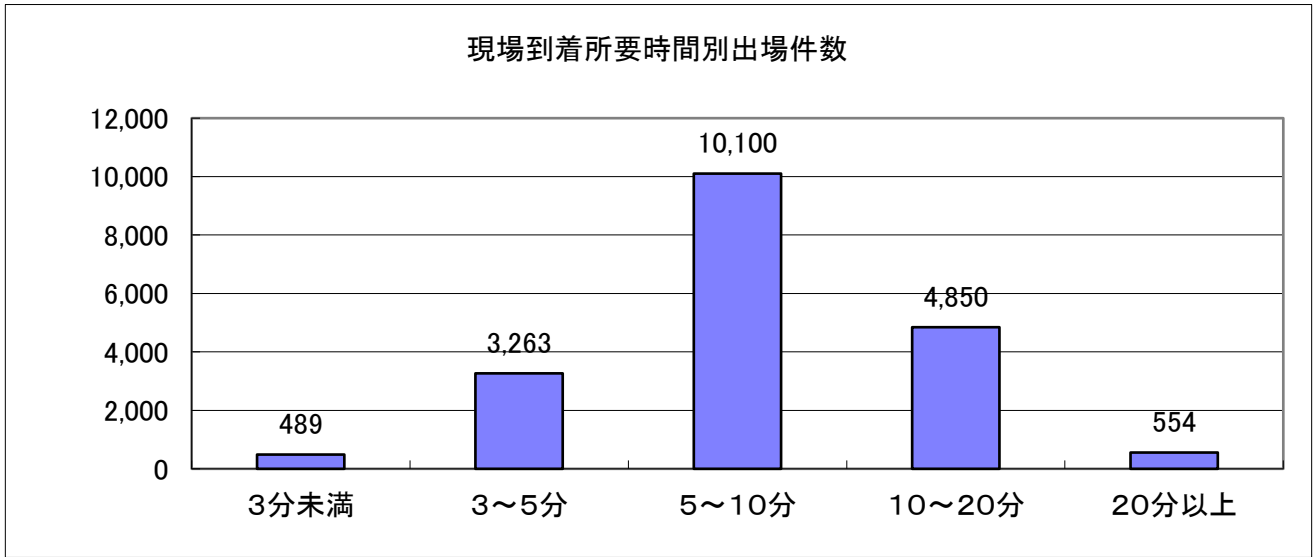
救急活動における所要時間

(1) 現場到着所要時間(覚知～現場到着)

令和7年中

時間 区分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計
出場件数	489	3,263	10,100	4,850	554	19,256
構成(%)	2.5	16.9	52.5	25.2	2.9	100

※ 現場到着平均時間 約8分33秒

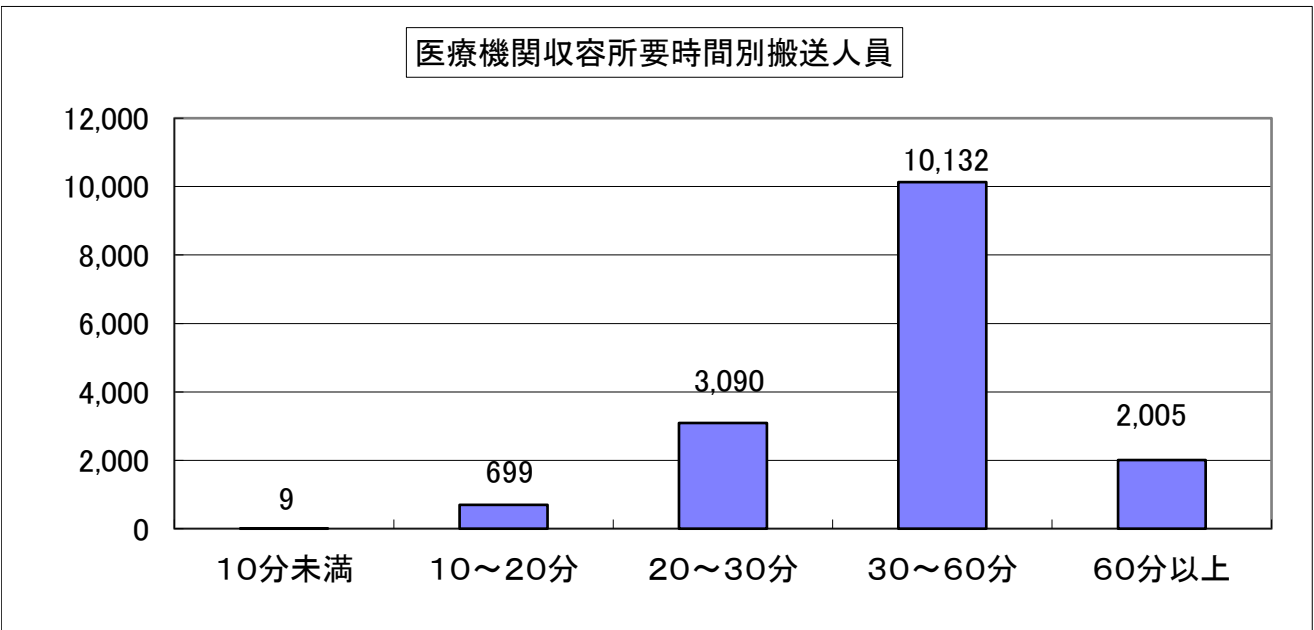


(2) 医療機関収容所要時間(覚知～医療機関収容時間)

令和7年中

時間 区分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上	合計
搬送人員	9	699	3,090	10,132	2,005	15,935
構成(%)	0.1	4.4	19.4	63.5	12.6	100

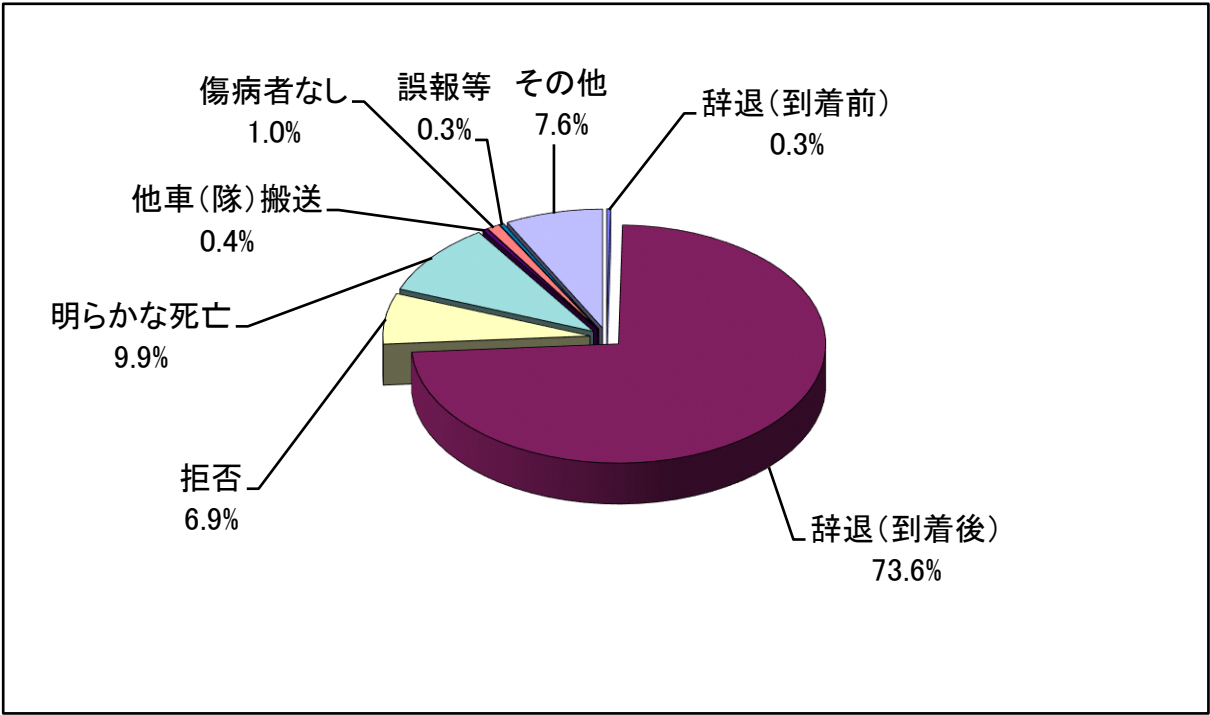
※ 病院収容平均時間 約42分4秒



不搬送理由状況

令和7年中

理由	区分	合計	構成(%)	急病	一般負傷	交通	その他 (救急種別)
辞退(到着前)		10	0.3	7	3	0	0
辞退(到着後)		2,380	73.6	1,783	341	166	90
拒否		223	6.9	134	51	14	24
明らかな死亡		319	9.9	242	38	0	39
他車(隊)搬送		12	0.4	6	2	3	1
傷病者なし		33	1.0	3	1	3	26
誤報等		11	0.3	0	0	0	11
その他		246	7.6	156	17	4	69
合計		3,234	100.0	2,331	453	190	260



医療機関別搬送人員

令和7年中

救急告示医療機関						その他の医療機関						その他の場所			合計
国立	公立	公的	私的		小計	国立	公立	公的	私的		小計	接骨院等	その他	小計	
			病院	診療所					病院	診療所					
3,885	3,780	2,075	4,516	0	14,256	0	188	86	633	633	1,540	0	139	139	15,935

※その他の場所-ランデブーポイント・空港・桟橋等へ搬送した場合

転送状況

(1) 転送回数別搬送状況

令和7年中

種別		急病	交通	一般負傷	その他	合計
回数	転送1回	54	6	20	8	88
	転送2回	0	0	0	0	0
	転送3回	0	0	0	0	0
	合計	54	6	20	8	88

(2) 転送理由別搬送状況

令和7年中

種別		急病	交通	一般負傷	その他	合計
理由	ベッド満床	0	0	0	0	0
	専門外	8	2	0	0	10
	応急処置	0	0	0	0	0
	手術中	0	0	0	0	0
	処置困難	36	4	17	8	65
	その他	10	0	3	0	13
	合計	54	6	20	8	88

救命救急活動状況

(1) 事故種別救命活動状況

令和7年中

種 別 \ 区 分	出場件数	構成比(%)	搬送人員
火 災	2	0.2	1
自 然 災 害	0	0.0	0
水 難	5	0.5	4
交 通	11	1.2	11
労 働 災 害	8	0.9	8
運 動 競 技	0	0.0	0
一 般 負 傷	117	12.7	74
加 害	0	0.0	0
自 損 行 為	47	5.1	20
急 病	719	78.0	453
転 院 搬 送	1	0.1	1
医 師 搬 送	0	0.0	0
資 器 材 搬 送	0	0.0	0
そ の 他	12	1.3	0
合 計	922	100.0	572

(2) 市町村別救命活動状況

令和7年中

地 域 \ 区 分	出場件数	構成比(%)	搬送人員
佐 世 保 市	714	77.4	436
委 託 市 町 合 計	208	22.6	136
西 海 市	84	9.1	49
東 彼 杵 町	19	2.1	14
川 棚 町	39	4.2	30
波 佐 見 町	28	3.0	21
小 値 賀 町	7	0.8	5
佐 々 町	31	3.4	17
管 外	0	0.0	0
合 計	922	100.0	572

救 助

- 令和 7 年中の救助概況
- 救助活動の推移
- 事故種別救助活動状況と救助人員
- 署別救助活動状況
- 市町別救助活動状況
- 救助隊の資器材配備状況
 - (救助用資器材配備状況表)
 - (N B C 資器材配備状況表)

令和 7 年中の救助概況

1 救助体制の概況

当局では、中央消防署に高度救助隊を、東消防署及び西消防署に特別救助隊を置き、複雑かつ多様化する救助要請に即時対応している。

令和 7 年中の管内の救助活動状況は、救助出動件数が 1 2 0 件で前年の 1 1 7 件と比較すると 3 件増加している。

救助活動件数は 8 3 件で、前年の 8 3 件と同伴数である。救助人員は 8 7 人で、前年の 7 9 人と比較すると 8 人増加している。

事故種別ごとの出動状況は、多い順に交通事故 6 4 件（5 3 %）、その他の事故 3 0 件（2 5 %）、水難事故 1 9 件（1 6 %）、機械による事故 5 件（4 %）、建物等による事故 2 件（2 %）となっている。

事故種別ごとの救助人員は、交通事故 4 4 人（5 1 %）、その他の事故 2 4 人（2 8 %）、水難事故 1 7 人（1 9 %）、機械による事故 2 人（2 %）となっている。

消防署別の出動状況をみると、中央消防署 3 7 件（3 1 %）、東消防署 5 4 件（4 5 %）、西消防署 2 9 件（2 4 %）となっている。

2 救助活動の状況

令和 7 年中の救助活動状況は、出動件数 1 2 0 件、活動件数 8 3 件、救助人員 8 7 人となっています。

救助活動の推移

	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
出 動 件 数	93	113	97	117	120
活 動 件 数	44	77	63	83	83
救 助 人 員	46	94	69	79	87

事故種別救助活動状況と救助人員

	種別 区分	合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 事 故	機 械 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	そ の 他 の 事 故
令和 7 年	出 動 件 数	120	0	64	19	0	5	2	30
	活 動 件 数	83	0	39	16	0	2	1	25
	救 助 人 員	87	0	44	17	0	2	0	24
令和 6 年	出 動 件 数	117	0	67	19	0	2	1	28
	活 動 件 数	83	0	41	18	0	1	1	22
	救 助 人 員	79	0	43	13	0	1	1	21

署別救助活動状況

令和7年中

区 分		合 計	火 災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機 械 による 事 故	建物等 による 事 故	ガス 及び 酸欠 事故	爆 発 事 故	その他 の事 故
			建 物	以 外								
中 央 署	出動件数	37			14	7			2			14
	活動件数	28			10	6			1			11
	救助人員	24			8	5						11
東 署	出動件数	54			35	4		4				11
	活動件数	34			21	3		1				9
	救助人員	39			27	3		1				8
西 署	出動件数	29			15	8		1				5
	活動件数	21			8	7		1				5
	救助人員	24			9	9		1				5
合 計	出動件数	120			64	19		5	2			30
	活動件数	83			39	16		2	1			25
	救助人員	87			44	17		2				24

市町別救助活動状況

令和7年中

事故種別	市町別	計	佐世保市	委託小計	西海市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	小値賀町	佐々町	管外
	区分										
計	出動件数	120	75	43	18	7	2	9	3	4	2
	活動件数	83	53	29	13	3	1	6	3	3	1
	救助人員	87	57	30	18	1	1	6	3	1	
火災	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
交通事故	出動件数	64	39	23	10	5	1	4		3	2
	活動件数	39	23	15	8	2		3		2	1
	救助人員	44	28	16	13			3			
水難事故	出動件数	19	12	7	3	1			2	1	
	活動件数	16	10	6	2	1			2	1	
	救助人員	17	11	6	2	1			2	1	
風水害等自然災害	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
機械による事故	出動件数	5	1	4	1			3			
	活動件数	2	1	1				1			
	救助人員	2	1	1				1			
建物等による事故	出動件数	2	2								
	活動件数	1	1								
	救助人員										
ガス及び酸欠事故	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
爆発事故	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
その他の事故	出動件数	30	21	9	4	1	1	2	1		
	活動件数	25	18	7	3		1	2	1		
	救助人員	24	17	7	3		1	2	1		

救助用資器材配備状況表

令和8年4月1日現在

資器材名		中央消防署 高度救助隊	東消防署 特別救助隊	西消防署 特別救助隊	合計
一般救助資器材	かぎ付はしご(チタン)	1	2	1	4
	三連はしご(鋼製)			1	1
	三連はしご(チタン)	1	2	1	4
	三連はしご(アルミ)				
	折りたたみはしご又はワイヤはしご	1	2	1	4
	空気式救助マット	1	1	1	3
	救助用縛帯	1	1		2
	バスケット型担架	4	2	2	8
	グラスマスター	1	2	1	4
高度救助資器材	画像探索機(Ⅰ型)	1			1
	画像探索機(Ⅱ型)	1			1
	地中音響探知機	1			1
	熱画像直視装置	1			1
	夜間暗視装置	1			1
	地震警報器	1			1
重量物排除器具	油圧ジャッキ	3	1	2	6
	大型油圧スプレッダー(動力ポンプ式)	1	1	1	3
	油圧スプレッダー(手動ポンプ式)	1	1	1	3
	可搬式ウインチ	3	2	2	7
	マット型空気ジャッキ	1	1	1	3
	マンホール救助器具	1	1	1	3
	コンビネーションツール(手動ポンプ式)				
切断器具	エンジンカッター	2	2	1	5
	大型油圧切断機(動力ポンプ式)	1	1	2	4
	油圧切断機(手動ポンプ式)	1	1		2
	ガス溶断機	1	1	2	4
	チェンソー	2	2	1	5
	空気鋸(エアソー等)	1	1	1	3
	空気切断機(エアガン等)		1	1	2
その他の器具	自発光ベスト	3	7	5	15
	簡易画像探索機			1	1
	救命ボート	5	1	1	7
	救命胴衣	44	9	6	59
	エアータント	1			1
	水中ライト	6		2	8
	滑車	3	4	3	10
	救命索発射銃	1	1	1	3
	浮環	3	4	3	10
	ストライカー	1	1	1	3
	電動ハンマー	1	1	1	3
	削岩機	2	2	1	5
	万能斧・弁慶	3	4	4	11
	緩降機	1	1	4	6
	発電機	3	5	2	10

NBC資器材配備状況表

令和8年4月1日現在

	資器材名		中央消防署 高度救助隊	東消防署 特別救助隊	西消防署 特別救助隊	合計
NBC 資器材	化学防護服(レベルB)		4			4
	携帯型生物剤検知装置		1			1
	有毒ガス検知装置		2			2
	携帯型化学剤検知装置		1			1
	除染シャワー		2			2
	中和剤散布器					
防護服等	放射線防護服		5		4	9
	陽圧式化学防護服		4			4
	化学防護服		4			4
	簡易防護服		80	203	33	316
	耐熱防護服		2	7	4	13
	耐電防護服		2	5	4	11
	耐電防護手袋		6	7	4	17
	耐電防護長靴		2	2	4	8
	耐電帽				4	4
呼吸保護具	空気呼吸器		15	15	8	38
	酸素呼吸器		2	4		6
	防じんマスク用替フィルター		200	490		690
	防毒マスク(全面型)		10	5	15	30
	防毒マスク(半面型)					
	防じんマスク				17	17
測定器具	有毒ガス検知管		2	2	1	5
	可燃性ガス測定器		3	2	1	6
放射線測定機器	空間放射線量率測定用	シンチレーション式				
		電離箱式				
		中性子サーベイメーター	2			2
		GM計数管式	11	1	1	13
	線量率・表面汚染検査両用	GM管式				
	ポケット線量計	総数	13	9	37	59

消 防 団

- 組 織
- 施設の概要
- 車両配置状況
- 消防団員年齢構成表
- 消防団員勤続年数表
- 消防団員の処遇
- 公務災害補償・表彰・教養等の実績

佐世保市消防団の組織

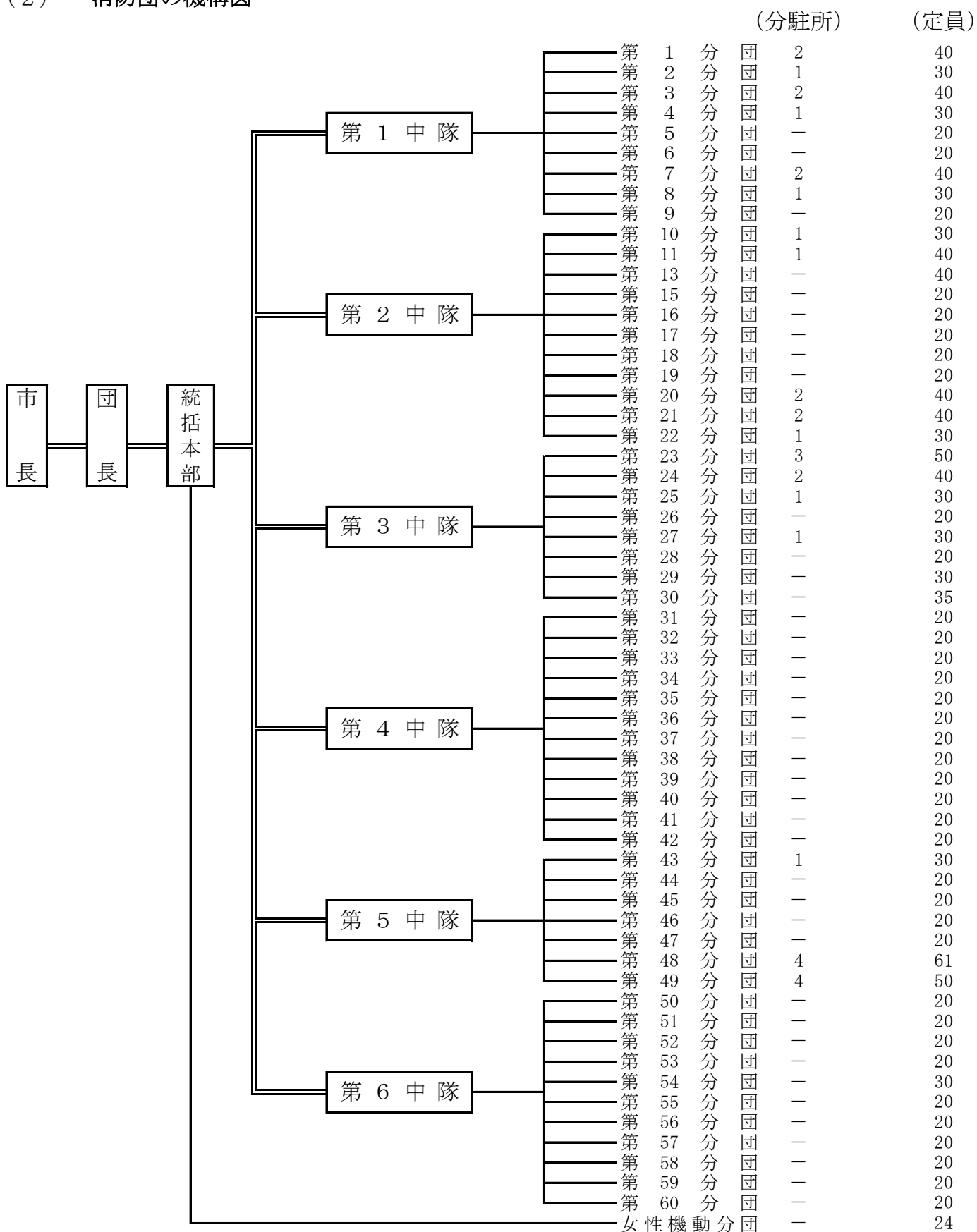
佐世保市の消防団は、1団59分団で非常勤消防団員として義勇と郷土愛の精神に基づき、防災活動に従事しています。その定員については、消防組織法第19条第2項に基づく「佐世保市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」により、また組織は消防組織法第18条第2項に基づく「佐世保市消防団の組織等に関する規則」により定められています。

(1) 消防団員の定員

() は、女性機動分団

階 級	消 防 団 本 部							分 団					合 計
	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	
定 員	1	14	10	11	13	0	0	59 (1)	64 (1)	148 (2)	302 (4)	987 (16)	1,609

(2) 消防団の機構図



施設の概要

名 称	所 在 地	構 造	面積(m ²)	建 築 年 月 日
第 1 分 団	長畑町845番地1	RC造 2階	108.03	S51. 3. 25
南 風 崎 分 駐 所	南風崎町137番地3	木造 平屋	59.62	S52. 3. 31
城 間 分 駐 所	城間町1001番地4	木造 平屋	60.17	H24. 3. 21
第 2 分 団	針尾東町1055番地2	RC造 2階	112.95	S56. 4. 3
浦 頭 分 駐 所	針尾北町753番地5	木造 平屋	59.62	S62. 3. 31
第 3 分 団	指方町2237番地5	RC造 2階	119.65	S59. 3. 19
江 上 分 駐 所	江上町937番地1	木造 平屋	60.45	S56. 4. 3
有 福 分 駐 所	有福町820番地6	木造 平屋	59.62	H27. 3. 4
第 4 分 団	崎岡町944番地10	RC造 3階	219.15	S55. 3. 21
重 尾 分 駐 所	重尾町951番地11	木造 平屋	59.62	S63. 3. 25
第 5 分 団	早岐1丁目13番21号	RC造 2階	196.09	S54. 9. 1
第 6 分 団	権常寺町1101番地16	RC造 2階	112.95	S54. 2. 28
第 7 分 団	三川内本町328番地	RC造 2階	116.42	S55. 3. 21
三 川 内 分 駐 所	三川内町1092番地3	木造 平屋	57.96	H 1. 3. 31
横 手 分 駐 所	横手町10番地3	木造 平屋	59.62	H10. 3. 31
第 8 分 団	早苗町449番地4	RC造 2階	125.06	S58. 3. 31
平 松 分 駐 所	平松町411番地1	木造 2階	72.20	R 6.11.18
第 9 分 団	田の浦町22番14	鉄骨造 2階	127.50	H22. 7. 31
第 10 分 団	黒髪町4075番地84	鉄骨造 2階	127.50	H10. 2. 27
日 宇 分 駐 所	日宇町675番地2	RC造 2階	支所併設67.35	S45.8(移転)
第 11 分 団	干尽町3番127号	RC造 2階	172.50	R 4. 1. 21
十 郎 原 分 駐 所	十郎新町1番8号	木造 1階	59.60	R 4. 2. 28
第 13 分 団	高天町9番1号	RC造 2階	207.00	H17. 3. 31
第 15 分 団	木場田町2番1号	RC造 2階	136.93	S42. 3. 29
第 16 分 団	折橋町15番1号	RC造 2階	110.08	S38. 3. 31
第 17 分 団	金比良町5番1号	RC造 2階	112.95	S52. 3. 31
第 18 分 団	春日町16番27号	RC造 2階	153.17	S42. 2. 27
第 19 分 団	船越町912番地6	RC造 2階	116.42	S54. 2. 28

名 称	所 在 地	構 造	面積(㎡)	建 築 年 月 日
第 20 分 団	俵ヶ浦町558番地1	RC造 2階	108.00	S51. 3. 29
野 崎 分 駐 所	野崎町2916番地	木造 平屋	49.00	S59.10. 1
庵 浦 分 駐 所	庵浦町1380番地5	木造 平屋	59.62	S60. 3. 25
第 21 分 団	瀬戸越4丁目2番29号	RC造 2階	141.11	S47.12. 4
坂 の 上 分 駐 所	原分町1048番地3	木造 2階	59.30	H 2. 3. 31
松 原 分 駐 所	松原町718番地1	木造 平屋	60.03	H 1. 3. 31
第 22 分 団	柚木町2114番地	RC造 2階	116.42	S53. 3. 30
潜 木 分 駐 所	潜木町728番地3	木造 平屋	59.62	H 5. 3. 5
第 23 分 団	皆瀬町1番地13	RC造 3階	169.30	S53. 8. 12
踊石牧の地分駐所	踊石町279番地3	木造 平屋	56.31	S56. 2. 4
小 川 内 分 駐 所	小川内町1389番地3	木造 平屋	59.62	S62. 3. 20
十 文 野 分 駐 所	十文野町121番地2	木造 平屋	59.62	H 4. 3. 19
第 24 分 団	下本山町1527番地3	RC造 2階	119.65	S60. 2. 22
吉 岡 分 駐 所	吉岡町1536番地2	木造 平屋	59.62	H 6. 3. 28
八の久保分駐所	八の久保町673番地2	木造 平屋	59.62	S59. 3. 19
第 25 分 団	川下町432番地2	RC造 2階	119.25	H 3. 3. 20
母ヶ浦分駐所	母ヶ浦町21番1	木造 平屋	59.62	H14. 3. 15
第 26 分 団	相浦町200番地3	RC造 2階	210.04	S57. 4. 1
第 27 分 団	大潟町149番地9	RC造 2階	114.32	S58. 3. 14
大 崎 分 駐 所	大潟町533番地14	木造 平屋	58.70	S63. 3. 3
第 28 分 団	日野町1140番地15	RC造 2階	113.75	S52. 3. 25
第 29 分 団	高島町558番地3	鉄骨造 2階	119.10	S60. 3. 6
第 30 分 団	黒島町2902番地1	鉄骨造 2階	118.80	S57. 1. 8
第 31 分 団	世知原町上野原1232番地11	RC造 2階	78.00	H 1. 3. 31
第 32 分 団	世知原町槍巻364番地1	RC造 2階	122.53	H 5. 3. 31
第 33 分 団	世知原町栗迎53-1, 54	RC造 平屋	112.50	H23. 3. 23
第 34 分 団	世知原町筈瀬400番地1	RC造 平屋	49.50	S49. 3. 31
第 35 分 団	世知原町太田433番地	RC造 平屋	62.91	S57.12. 9
第 36 分 団	世知原町岩谷口10番地3	RC造 平屋	49.50	S49. 3. 31
第 37 分 団	吉井町橋川内471番地1	RC造 平屋	66.80	S45(S63増築)
第 38 分 団	吉井町乙石尾367番地3	RC造 平屋	65.40	S62. 9. 3
第 39 分 団	吉井町吉元533番地26	RC造 平屋	91.67	H 3. 3. 29
第 40 分 団	吉井町前岳35番地4	RC造 平屋	129.60	H28. 2. 29
第 41 分 団	吉井町直谷1072番地	RC造 平屋	94.50	H19. 3. 6

名 称	所 在 地	構 造	面積(㎡)	建 築 年 月 日
第 42 分 団	吉井町福井932番地1	RC造 平屋	91.67	H 7. 3. 31
第 43 分 団	小佐々町黒石306番地7	鉄骨造 平屋	116.25	H20. 3. 31
浅 子 分 駐 所	浅子町37番地36	木造 平屋	59.62	S60. 12. 11
第 44 分 団	小佐々町臼ノ浦1番地5	鉄骨造 平屋	157.39	H14. 11. 29
第 45 分 団	小佐々町楠泊1025番地16	木造 2階	114.27	H 1. 3. 31
第 46 分 団	小佐々町楠泊437番地18	木造 平屋	134.98	S62. 12. 31
第 47 分 団	小佐々町矢岳544番地9	木造 平屋	134.98	H 4. 12. 10
第 48 分 団	宇久町平2525番地	RC造 2階	120.60	S46. 3. 24
向 江 分 駐 所	宇久町平3216番地3	RC造 2階	81.58	S50. 3. 25
山 本 分 駐 所	宇久町平2338番地2	RC造 2階	60.00	S56. 4. 1
太田江・野方分駐所 (太 田 江)	宇久町太田江324番地4	RC造 平屋	71.60	H 9. 3. 31
太田江・野方分駐所 (野 方)	宇久町野方585番地1	RC造 平屋	51.84	H 9. 3. 31
第 49 分 団	宇久町神浦3186番地5	鉄骨造 平屋	127.44	H31. 4. 26
本飯良・大久保分駐所	宇久町本飯良1396番地2	RC造 2階	73.32	S50
小 浜 分 駐 所	宇久町小浜3805番地1	RC造 2階	73.79	S50
神 浦 郷 分 駐 所	宇久町神浦1576番地1	RC造 2階	78.00	S56. 4. 1
飯 良 分 駐 所	宇久町飯良1133番地2	RC造 2階	73.32	S52. 3. 24
第 50 分 団	江迎町田ノ元1182番地4	RC造 2階	128.80	H18. 5. 31
第 51 分 団	江迎町三浦5番地1	RC造 2階	87.00	S62. 3. 31
第 52 分 団	江迎町長坂182番地7	RC造 2階	98.00	H12. 3. 7
第 53 分 団	江迎町中尾293番地1	RC造 平屋	60.00	S51. 11. 24
第 54 分 団	江迎町上川内643番地3	RC造 2階	127.50	H26. 3. 14
第 55 分 団	鹿町町土肥ノ浦169番地7	鉄骨造 平屋	106.27	H17. 5. 12
第 56 分 団	鹿町町鹿町189番地4	鉄骨造 平屋	110.20	H20. 2. 22
第 57 分 団	鹿町町船ノ村849番地13	鉄骨造 平屋	110.20	H21. 12. 7
第 58 分 団	鹿町町大屋667番地15	鉄骨造 平屋	110.20	H21. 3. 13
第 59 分 団	鹿町町下歌ヶ浦284番地1	鉄骨造 2階	196.00	H10. 12. 10
第 60 分 団	鹿町町長串225番地1	鉄骨造 平屋	106.27	H16. 1. 30

器 具 倉 庫	宇久器具庫	木造平屋等	1 0 棟
---------	-------	-------	-------

車両配置状況

令和8年4月1日現在

区分 分団別			合 計	本 部 指 揮 車	消防ポンプ自動車	水槽付消防 ポンプ自動車	小型動力 ポンプ付 多機能車	小型動力 ポンプ付 積 載 車
合 計			102	9	45	1	10	37
佐 世 保 市 消 防 団	統括本部	小 計	5	2	3			
		統括本部車	2	2				
		非常用車両	3		3			
	第一中隊	小 計	19	1	8		1	9
		中 隊 本 部	1	1				
		第 1 分 団	3		1			2
		第 2 分 団	2		1			1
		第 3 分 団	3		1			2
		第 4 分 団	2				1	1
		第 5 分 団	1		1			
		第 6 分 団	1		1			
		第 7 分 団	3		1			2
		第 8 分 団	2		1			1
		第 9 分 団	1		1			
	第二中隊	小 計	19	1	9		2	7
		中 隊 本 部	1	1				
		第 10 分 団	2		1			1
		第 11 分 団	2		1			1
		第 13 分 団	1		1			
		第 15 分 団	1		1			
		第 16 分 団	1		1			
		第 17 分 団	1				1	
		第 18 分 団	1		1			
		第 19 分 団	1		1			
		第 20 分 団	3		1			2
	第三中隊	小 計	16	1	5		1	9
		中 隊 本 部	1	1				
		第 23 分 団	4		1			3
		第 24 分 団	3				1	2
		第 25 分 団	2		1			1
		第 26 分 団	1		1			
		第 27 分 団	2		1			1
		第 28 分 団	1		1			
		第 29 分 団	1					1
		第 30 分 団	1					1
	第四中隊	小 計	13	1	4	1	4	3
		中 隊 本 部	1	1				
		第 31 分 団	1					1
		第 32 分 団	1		1			
		第 33 分 団	1			1		
		第 34 分 団	1					1
		第 35 分 団	1				1	
		第 36 分 団	1					1
		第 37 分 団	1				1	
		第 38 分 団	1				1	
	第五中隊	小 計	18	2	7			9
		中 隊 本 部	2	2				
		第 43 分 団	2		1			1
		第 44 分 団	1		1			
		第 45 分 団	1		1			
		第 46 分 団	1		1			
		第 47 分 団	1		1			
		第 48 分 団	5		1			4
		第 49 分 団	5		1			4
	第六中隊	小 計	12	1	9		2	
		中 隊 本 部	1	1				
		第 50 分 団	1		1			
		第 51 分 団	1				1	
		第 52 分 団	1		1			
		第 53 分 団	1		1			
		第 54 分 団	1		1			
		第 55 分 団	1		1			
		第 56 分 団	1		1			
		第 57 分 団	1				1	
		第 58 分 団	1		1			
		第 59 分 団	1		1			
		第 60 分 団	1		1			

消防団員年齢構成表

令和8年4月1日現在

年 齢	団 員 数	構成率 (%)
20歳未満	20	1.5
20歳以上25歳未満	108	8.0
25歳以上30歳未満	101	7.5
30歳以上35歳未満	89	6.6
35歳以上40歳未満	129	9.6
40歳以上45歳未満	234	17.3
45歳以上50歳未満	237	17.6
50歳以上55歳未満	206	15.3
55歳以上60歳未満	122	9.0
60歳以上65歳未満	98	7.3
65歳以上	4	0.3
計	1,348	100

消防団員勤続年数表

令和8年4月1日現在

勤 続 年 数	団 員 数	構成率 (%)
5年未満	329	24.4
5年以上10年未満	261	19.4
10年以上15年未満	205	15.2
15年以上20年未満	203	15.0
20年以上25年未満	183	13.6
25年以上30年未満	96	7.1
30年以上	71	5.3
計	1,348	100

消防団員の処遇

1 報 酬

令和 8 年 4 月 1 日現在

(1) 年額報酬

団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
82,500円	69,000円	50,500円	45,500円	38,000円	37,000円	36,500円

(2) 出勤報酬

項 目	支給単位	金 額	備 考
火災の現場において、防ぎよ活動等に従事したとき	1 回につき	5,600円	ただし、4 時間を超える場合は8,000円
佐世保市地域防災計画に基づく消防職（団）員動員計画により、災害防除等に従事したとき	1 日につき	8,000円	
前 2 号に掲げるもののほか、災害防除等に従事したとき	1 回につき	5,600円	ただし、4 時間を超える場合は8,000円
訓練、その他の消防業務に従事したとき	1 回につき	2,800円	
年末警戒に従事したとき	1 日につき	2,800円	

2 費用弁償

令和 8 年 4 月 1 日現在

旅 費	佐世保市旅費条例を準用し支給する
-----	------------------

3 交付金

令和 8 年 4 月 1 日現在

消防団本部運営交付金	予算額	1,699,500円
消防団中隊運営交付金	予算額	3,090,000円
消防団分団運営交付金	予算額	11,587,500円
離島運営交付金（高島、黒島）	予算額	358,200円

4 退職報償

令和 8 年 4 月 1 日現在
(千円)

区 分 階 級	勤 務 年 数						
	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上
団 長	239	344	459	594	779	979	1,079
副 団 長	229	329	429	534	709	909	1,009
分 団 長	219	318	413	513	659	849	949
副 分 団 長	214	303	388	478	624	809	909
部 長 及 び 班 長	204	283	358	438	564	734	834
団 員	200	264	334	409	519	689	789

公務災害補償・表彰・教養等の実績

1 公務災害補償状況

令和7年度

区 分	対象人員（人）	金額（円）
療養補償費・障害補償年金	1	1,141,700

2 退職報償金過去5年間の支給状況

年 度 区 分	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
支 給 対 象 員	138	131	102	85	67
支 給 額（千円）	56,407	49,842	45,769	30,540	32,448

3 消防団員表彰状況

令和7年度

種 別		団員数
消 防 庁 長 官	功 労 章 ・ 永 年 勤 続 功 労 章	3
県 知 事	永 年 勤 続 功 労 章	17
市 長	精 勤 章	45
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章	1
	精 績 章	4
	勤 続 章	21
県 消 防 協 会 長	特 別 有 功 章	21
	有 功 章	55
	精 続 章 (3 0 年)	21
	精 続 章 (2 0 年)	46
消 防 団 長	善 行 章	31
	精 続 章 (1 5 年)	46
	勤 続 章 (1 0 年)	56
	精 勤 章 (5 年)	58

4 消防団員教養実施状況

令和7年度

教 養 種 目	概 要	対象人員	回 数 (期間)
総 合 訓 練	訓練札式、消防操法、心肺蘇生法等の訓練	1,810	59
上 級 幹 部 研 修	副団長以上の幹部に対する実務教養	38	1
指 導 員 研 修	指導力習得のための実務教養	97	2
初 任 者 研 修	新任消防団員に対する実務教養	112	2

消 防 音 楽 隊

- 沿 革
- 主な活動
- 編成状況
- 演奏出場・練習の推移
- 月別演奏出場・練習
- 演奏出場状況

沿 革

佐世保市消防音楽隊は、昭和29年11月「佐世保警察音楽隊」の廃止に伴い楽器を譲り受け、消防広報と職員の情操教育を目的に、隊員21名により発隊しました。

軍港として発展した佐世保の街は、音楽文化に親しむ機会が多く、音楽を通じて市民に親しまれる消防を願い、猛練習を重ねて、翌昭和30年3月7日の消防記念日に初演奏を披露、以後今日まで、消防業務のかたわら、兼務で市制及び地域活動全般のイベント事業に参加して演奏活動を行い、防火防災思想の普及啓発に努めています。

主な活動

昭和29年11月	隊長、副隊長、隊員21名の編成で消防広報と職員の情操教育に資することを目的として、佐世保市消防音楽隊を設立
昭和30年 3月	自治体消防発足記念式典において初の演奏を披露する。初の演奏曲「君が代行進曲」
昭和30年11月	させばまつりに出場する。
昭和44年10月	国民体育大会長崎県大会佐世保会場におけるセレモニーに出場する。
昭和49年10月	第1回市民防火の集いにおいて記念演奏を行う。
昭和50年 6月	第28回長崎消防団大会において記念演奏を行う。
昭和53年11月	第10回九州地区消防剣道大会が当市で開催され演奏を披露する。
昭和56年11月	第3回市民防火の集いが開催され記念演奏会を行う。
昭和57年 4月	佐世保市政80周年式典において祝賀演奏を披露する。
昭和57年 7月	救急の日制定に伴い啓発パレード・記念演奏を実施する。
昭和57年10月	第1回佐世保地区少年・幼年消防クラブ大会開催に伴い演奏会を行う。
昭和62年11月	第2回長崎県下婦人防火クラブ交流회가開催され演奏を披露する。
昭和63年 3月	自治体消防発足40周年記念式典で記念演奏する。
平成 元年 3月	佐世保市消防局新庁舎落成式典において演奏を行う。
平成 元年11月	第15回九州地区消防駅伝大会が開催され歓迎、演奏を行う。
平成 3年 8月	雲仙普賢岳火災流における消防団員等43名の犠牲者の合同慰霊祭において演奏する。
平成 4年10月	第24回九州地区消防剣道大会を当市で開催歓迎演奏を行う。
平成 5年 2月	広域消防発足20周年記念式典が開催されて記念演奏を行う。
平成 7年 2月	佐世保市消防音楽隊創設40周年記念”さわやかコンサート”を佐世保市民会館で開催。
平成 7年10月	佐世保市の姉妹都市である大分県九重町まつりで演奏会を開催。
平成 8年 9月	ファミリーコンサートを市民文化ホールで開催。
平成14年10月	佐世保市制100周年記念事業「九州地区消防音楽隊フェスティバルインさせば」を中央商店街アーケード及びアルカスSASEBO大ホールで開催。
平成16年11月	西海国立公園指定50周年記念プレイベント「佐世保市消防音楽隊創設50周年記念演奏会”さいかい50”をアルカスSASEBO大ホールで開催。
平成18年10月	佐世保市女性消防団員の音楽隊加入。
平成20年 4月	住宅用火災警報器広報イベント「セーフティコンサート」を市民会館で開催。
平成20年11月	「平成20年度 九州地区消防音楽隊技術研修会」をアルカスSASEBOで開催。
平成22年 3月	「火災予防啓発コンサート」を四ヶ町アーケード 親和銀行本店前で演奏を行う。
平成24年10月	「第10回全国和牛能力共進会(和牛の祭典inながさき)」(5年に1度開催)が長崎県で開催され、ハウステンボス会場ステージイベントにおいて演奏を行う。
平成28年 3月	佐世保市東消防署庁舎落成式典において演奏を行う。
平成29年 2月	「九州地区消防音楽隊フェスティバルinくるめ」において演奏を行う。
平成30年12月	「住宅防火防災シンポジウムin佐世保」において演奏を行う。
平成31年 4月	国際観光港整備に伴う初寄港クルーズ船歓迎演奏を4月から12月まで年8回の演奏を行う。
令和 元年 9月	「親子で学ぼう佐世保防災フェス」にて防火PR演奏を島瀬公園ステージで行う。
令和 5年 3月	音楽隊の制服を更新

編成状況

1 隊員構成

令和8年4月1日現在

階 級 区 分	計	司令長	司令	司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	消 防 団 員	その他
隊 長	1		1						
副 隊 長	3			3					
楽 長	0								
隊 員	14	1	2		8		3		
講 師	1								1
会 計 年 度 任 用 職 員	6								6
合 計	25	1	3	3	8	0	3	0	7

※消防職員18名、講師1名、会計年度任用職員6名

2 楽器構成

令和8年4月1日現在

階 級 楽 器	計	司令長	司令	司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	消 防 団 員	会計年度 任用職員 講師
フ ル ー ト	3				1				2
ク ラ リ ネ ッ ト	6		2	1			1		2
サ ッ ク ス	3		1		1				1
ホ ル ン	1				1				
ユ ー ホ ニ ュ ー ム	2				1		1		
ト ロ ン ボ ー ン	2	1		1					
ト ラ ン ペ ッ ト	4			1	2				1
チ ュ ー バ	1				1				
パ ー カ ッ シ ョ ン	3				1		1		1
合 計	25	1	3	3	8	0	3	0	7

3 年齢構成

構 成	人 数
1 8 ～ 2 4	1
2 5 ～ 2 9	1
3 0 ～ 3 4	6
3 5 ～ 3 9	4
4 0 ～ 4 4	1
4 5 ～ 4 9	1
5 0 以上～	4
合 計	18

平均年齢 38.44歳
※消防職員のみ

4 在籍年数

年 数	人 数
5 年未満	2
5 ～ 1 0 年未満	6
1 0 ～ 1 5 年未満	4
1 5 ～ 2 0 年未満	1
2 0 ～ 2 5 年未満	1
2 5 ～ 3 0 年未満	3
3 0 年以上	1
合 計	18

在籍平均年数 13.78年
※消防職員のみ

演奏出場・練習の推移

内 訳		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
出 場	消 防 関 係 行 事 等	1	5	4	4	4
	市 関 係 行 事 等	0	8	3	3	2
	部 外 派 遣	2	1	7	4	9
	合 計	3	14	14	11	15
総 合 練 習		18	30	30	29	25

月別演奏出場・練習

令和7年度

内 訳		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
出 場	消 防 関 係 行 事 等	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1
	市 関 係 行 事 等	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	部 外 派 遣	0	0	1	0	0	2	1	3	1	0	1	0
	合 計	1	0	1	0	1	2	1	4	1	2	1	1
総 合 練 習		3	2	2	3	2	2	2	2	2	3	1	1

令和 7 年度演奏出場状況

月 日	行事名	派遣場所
4 月 1 日	市政記念日	アルカス S A S E B O
6 月 1 5 日	空手道九州大会	東部スポーツセンター体育館
8 月 1 2 日	音楽隊 P R 活動	佐世保市消防局
9 月 2 1 日	早岐地区防犯防災フェス	早岐地区コミュニティセンター
9 月 2 6 日	させぼ岸壁酒場	佐世保駅みなと口
1 0 月 1 2 日	千尽探検隊イベント	千尽前畑倉庫
1 1 月 1 日	西地区公民館祭	西地区コミュニティセンター
1 1 月 1 日	肉・肉まつり	佐世保中央公園
1 1 月 4 日	観光船	三浦岸壁
1 1 月 2 1 日	きらきら点灯式	四ヶ町アーケード、島瀬公園
1 2 月 2 0 日	やまづみっ子クリスマス会	山澄地区コミュニティセンター
1 月 6 日	佐世保市消防出初式	アルカス S A S E B O
1 月 1 0 日	子ども出初パレード	四ヶ町アーケード、島瀬公園
2 月 1 5 日	鹿町地区防災訓練	鹿町地区コミュニティセンター
3 月 3 1 日	局長退任式	佐世保市消防局

所在地等一覧

署 所 名		郵便番号	所 在 地	電 話	F A X
佐 世 保 市 消 防 局		857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-23-5121 (代表)	0956-23-6898
消 防 局	総 務 課			0956-23-9251	0956-23-2538
	企 画 管 理 課			0956-23-9253	0956-22-5438
	警 防 課	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-23-9254	0956-23-8011
	指 令 課			0956-23-5121	0956-23-6898
	予 防 課			0956-23-9256	0956-23-2443
中 央 消 防 署	本 署	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-24-7621	0956-24-4119
	春 日 出 張 所	857-0011	佐世保市春日町37番2号	0956-26-4119	0956-26-4120
	干 尽 出 張 所	857-0851	佐世保市稲荷町2番58号	0956-32-3119	0956-32-3177
	日 宇 出 張 所	857-1151	佐世保市ひうみ町1番262	0956-33-0119	0956-33-0144
東 消 防 署	本 署	859-3223	佐世保市広田一丁目15番20号	0956-38-2519	0956-38-1119
	東 彼 出 張 所	859-3811	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷187番地1	0957-20-1119	0957-20-1120
	波 佐 見 出 張 所	859-3715	東彼杵郡波佐見町宿郷338番3	0956-26-7119	0956-26-7120
	西 彼 出 張 所	851-3422	西海市西彼町小迎郷3098番地3	0959-37-7119	0959-37-7120
	大 崎 出 張 所	857-2419	西海市大島町蛤3384番11	0959-29-1119	0959-29-1120
	大 瀬 戸 出 張 所	857-2302	西海市大瀬戸町瀬戸檜浦郷1662番地1	0959-22-1307	0959-22-0611
西 消 防 署	本 署	858-0914	佐世保市川下町621番地	0956-47-2076	0956-26-2119
	祝 橋 出 張 所	859-6311	佐世保市吉井町橋川内617番地の1	0956-41-2119	0956-41-2120
	江迎・鹿町出張所	859-6143	佐世保市鹿町町深江潟96番地	0956-65-2444	0956-65-2448
	宇 久 出 張 所	857-4901	佐世保市宇久町平3095番地3	0959-43-4119	0959-43-4120
	佐 々 出 張 所	857-0361	北松浦郡佐々町小浦免41番地17	0956-41-1119	0956-41-1120
	小 値 賀 出 張 所	857-4701	北松浦郡小値賀町笛吹郷2416番1	0959-43-3119	0959-43-3120
火災問い合わせテレホンガイド 0 5 0 - 5 5 3 6 - 6 9 6 6					
救急相談・病院問い合わせダイヤル # 7 1 1 9					

“つながる想い　ともに創る　S^ミA^ラS^イEBO”



※二次元コードから佐世保市消防局チャンネル（YouTube）へアクセスできます。

令和8年度刊行　佐世保市消防年報